

だい きよこはまししょうがいしゃ とりくみじょうきょう
第4期横浜市障害者プランの取組状況について

ひょうか せつめい
【評価の説明】

○：想定した目標を達成し、想定したとおりの効果が得られた。

△：一定程度の効果は得られた。

×：想定した目標は達成できず、効果も得られなかった。

はんれい
【凡例】

あ：将来にわたるあんしん施策 福：障害福祉計画として定めるサービス等の「見込み」の量

児：障害児福祉計画として定めるサービス等の「見込み」の量

新：第4期障害者プランから初めて障害者プランに記載する事業

さまざまな生活の場面を支えるもの

I 普及啓発

(1) 互いの存在に気づき、身近に感じる仕組みづくり

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>「地域共生社会」の 実現に向けた取組 等の推進</p>	<p>地域のあらゆる方が、「支え手」と「受け手」に分かれるのではなく、地域、暮らし、生きがいをともに創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けた「障害者週間」などの取組を実施・推進していきます。</p>	<p>障害者週間における市庁舎アトリウムでのイベント実施などを通じて、共生社会の実現に向けた取組を行います。</p>	<p>障害者週間において、市庁舎アトリウムでイベントを実施し、さまざまな機関と連携しながら、広く市民に対して障害理解の普及・啓発を行いました。</p>	○	<p>引き続き障害者週間における市庁舎アトリウムでのイベント実施などを行い、共生社会の実現に向けた取組を行います。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進
<p>各区の普及・啓発活動の促進</p>	<p>各区の住民に対して、疾病や障害等に対する理解を深めるための研修や啓発活動の支援を行います。</p>	<p>障害者週間を中心に、各区で事業所や自主製品等を紹介するパンフレットの作成や、パラスポーツの写真展の開催等普及・啓発活動を促進します。</p>	<p>障害者週間を中心に、各区で障害理解を目的とした各種パンフレットやポスターを作成、フォーラムや作品展などを実施し、障害理解の普及・啓発を行いました。</p>	○	<p>引き続き障害者週間を中心に、啓発物品やパンフレット、動画の作成、フォーラムやイベント実施などを行い、普及・啓発活動を促進します。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進

(2) 障害に対する理解促進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>当事者や障害福祉関連施設、市民団体等による普及・啓発活動への支援</p>	<p>セイフティーネットプロジェクト横浜(S-net横浜)や障害福祉関連施設、市民団体等による障害理解のための研修や講演、地域活動を支援・協働するなど、様々な普及・啓発を推進します。</p>	<p>各事業の支援を行い、セイフティーネット(S-net横浜)プロジェクト横浜等の障害理解に係る普及・啓発活動を通じた障害理解の推進に取り組めます。</p>	<p>セイフティーネットプロジェクト横浜(S-net横浜)等の障害理解に係る普及・啓発活動(コミュニケーションボード等の普及啓発、研修会、地域防災拠点での当事者による講演等)を通じ、障害理解の推進に取り組ましました。</p>	○	<p>引き続き各事業の支援を行い、セイフティーネットプロジェクト横浜(S-net横浜)等の障害理解に係る普及・啓発活動を通じた障害理解の推進に取り組めます。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進
<p>障害者本人及び家族による普及・啓発活動の推進</p>	<p>社会参加推進センターが中心となり、障害者本人、家族及び各団体と連携・協働し、障害理解の促進に向けた普及・啓発活動を推進します。</p>	<p>社会参加推進センター等と協働して、リーフレットの配布や講座の実施など、普及・啓発の取組を継続していきます。</p>	<p>社会参加推進センター等と協働して、啓発動画の作成や講座の実施など、普及・啓発の取組を継続して実施しました。</p>	○	<p>社会参加推進センター等と協働して、リーフレットの配布や講座の実施など、普及・啓発の取組を継続していきます。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しっぺい 疾病や しょうがい かん 障害に関 する情報 の発信	ホームページなどの ばいたい かつよう しっぺい 媒体を活用して、疾病や しょうがい かん じょうほう 障害に関する情報や しえん かか かつどう しょう 支援に関わる活動を紹 かい しみん どうじしゃ 介し、市民や当事者・ かんけいしゃ りかいそくしん つと 関係者の理解促進に努 めます。	ホームページや「障 しょうがい 害福祉のあんない」などの ふくし ばいたい かつよう しっぺい 媒体を活用して、疾病や しょうがい かん じょうほう 障害に関する情報や しえん かか かつどう しょう 支援に関わる活動を紹 かい 介します。	ホームページの随時更新 ずいじこうしん や「障害福祉のあん しょうがいふくし ない」の活字版を42,000部 かつじばん ぶ はっこう さまざま ばいたい 発行するなど様々な媒体 しっぺい しょうがい かん で、疾病や障害に関す る情報や支援に関わ かつどう しょうがい る活動を紹介しました。	○	ホームページや しょうがいふくし 「障害福祉のあん ない」などの媒体を ばいたい かつよう しっぺい 活用して、疾病や しょうがい かん 障害に関する しょうほう しえん かか 情報や支援に関わ かつどう しょうがい る活動を紹介しま す。また、新たにア あら プリによる情報 しょうほう 発信を行います。	すいしん 推進	すいしん 推進

(3) 学齢期への重点的な普及・啓発

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>学齢期 児童及び 保護者へ の障害 理解啓発</p>	<p>学齢期児童と保護者が、障害児・者と交流したり、障害について理解を深めたりする機会の確保に努めます。</p>	<p>学齢期児童と保護者が、障害児・者と交流したり、障害について理解を深めたりする機会(講座の実施等)の確保に努めます。</p>	<p>・区自立支援協議会等で、学齢期の児童・生徒や教員に向けた、障害について理解を深めるための講座等を実施しました。また、18区の取組状況を共有する機会を設けることで、各区の取組の促進を図りました。 ・市内の障害当事者団体等と連携し、教育関係者等を対象とした、障害理解を深めるための講座を実施しました。またボランティアセンターと連携し、市内の小中学校にて、児童・生徒に向けた福祉教育の取組を実施しました。 ・障害(主に肢体不自由)への理解を促進し、障害のある児童・生徒の体育・保健</p>	○	<p>引き続き、学齢期児童と保護者が、障害児・者と交流したり、障害について理解を深めたりする機会(講座の実施等)の確保に努めます。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
			<p>たいいくか じゅぎょう さんか 体育科の授業への参加を しえん きょういん む 支援するための、教員向け サポートブックを^{さくせい}作成し、こ れを活用した^{かつよう}研修^{けんしゅう}を実施し ました。 ・^{しりつがっこう}市立学校^{きょういん}において、教員 を^{たいしょう}対象に、^{がくしゅうじょう}学習上・ ^{せいかつじょう}生活上の^{こんなん}困難^{おう}さに応じた ^{しどう}指導^{かん}に関する^{こうないけんしゅう}校内研修^{じっし}を 実施^{じっし}しました（^{ぜんこう}全校で 実施^{じっし}）。</p>				
<p>ふくがくせき 副学籍に よる^{こうりゅう}交流 教育^{きょういく}及び 共同^{きょうどう}学習^{がくしゅう}</p>	<p>とくべつしえんがっこう ざいせき 特別支援学校に在籍 する^{じどうせいと}児童生徒が、 居住地^{きょじゅうち}の小・ 中学校^{ちゅうがっこう}の^{じどうせいと}児童生徒 と一緒に^{いっしょ}学ぶ^{まな}機会^{きかい}の 拡大^{かくだい}を図る^{はか}など、 共同^{きょうどう}学習^{がくしゅう}を進め^{すす}ま す。</p>	<p>とくべつしえんがっこう かよ 特別支援学校に通う ^{じどうせいと}児童生徒と、^{ちいき}地域の 学校^{がっこう}に通う^こ子どもたち との^{こうりゅうおよ}交流^{きょうどう}及び共同 学習^{がくしゅう}をより^{いっそうすいしん}一層^{すす}推進 します。</p>	<p>とくべつしえんがっこう ざいせき じどう 特別支援学校に在籍する児童 生徒が居住地^{せいと きょじゅうち}の小・中・ 義務^ぎ教育^む学校^{きょういくがっこう}での^{じゅぎょう}授業^{じゅぎょう}や 校外^{こうがい}活動^{かつどう}において^{いっしょ}一緒に^{まな}学ぶ^{まな} 機会^{きかい}を^{もう}設け^{もう}ました。 交流^{こうりゅう}実績^{じっせき}：166人^{にん}</p>	○	<p>とくべつしえんがっこう かよ 特別支援学校に通う ^{じどうせいと}児童生徒と、^{ちいき}地域の 学校^{がっこう}に通う^こ子どもた ちとの^{こうりゅうおよ}交流^{きょうどう}及び 共同^{きょうどう}学習^{がくしゅう}をより 一層^{いっそうすいしん}推進^{すす}します。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

2 人材確保・育成

(1) 障害福祉従事者の確保と育成

事業名 じぎょうめい 事業名	事業内容 じぎょうないよう 事業内容	令和3年度取組予定 れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	令和3年度実績 れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	令和3年度 れいわ ねんど 3年度 評価 ひょうか 評価	令和4年度 れいわ ねんど 令和4年度 取組予定 とりくみよてい 取組予定	中間期 ちゅうかんき 中間期 目標 もくひょう 目標	目標 もくひょう 目標
障害福祉 じんざい 人材の 確保 かくほ 確保 (あ)	障害福祉の仕事の 魅力を発信し、 求人や雇用の支援 を行うことで社会 福祉人材の確保につ なげていきます。	魅力発信として、障害 福祉の仕事紹介動画を 公共交通機関や各種イベ ントで上映します。 また、関係団体と障害 福祉人材確保策の検討会 を実施し、今後の施策の 方向性を検討します。	障害福祉の仕事紹介 動画を公共交通機関や 障害者週間のイベント で放映しました。また、 人材確保策の検討会での 検討の結果、若者にター ゲットを絞り障害福祉の 仕事の魅力を発信するこ ととしました。	○	市内大学や共創フロン トを活用した専門学校 との連携により、若者 をターゲットに障害 福祉の魅力を発信しま す。 また、人材確保セミナ ーやおしごとフェア等 を実施し、求人・採用 支援を行います。	推進 すいしん 推進	推進 すいしん 推進

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど 3年度 ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
障害特性 に応じた 支援のため の研修 <small>しょうがいとくせい おう じえん たのめ けんしゅう</small>	発達障害や行動 障害を有する方、 医療的ケアが必要な 方等に対し、専門的 な支援を行うこと のできる人材を育成 するための研修を 実施します。 <small>はったつしょうがい こうどう しょうがい ゆう かた いりょうてき ひつよう かたどう たい せんもんてき しえん おこな じっし じんざい いくせい けんしゅう</small>	障害福祉事業所等の 職員を対象とした、 行動障害に係る支援力 向上を図るための研修 を、市内法人の協働によ り実施します。 また、福祉・医療・教育 など多分野の職員の方を 対象として、医療的ケア 児・者等の支援を行う上 で必要な内容を学ぶ、 「横浜型医療的ケア児・ 者等支援者養成研修」 を、横浜市医師会への 委託により実施します。 <small>しょうがいふくしじぎょうしょうどう しょうくいん たいしょう こうどうしょうがい かかわ しえんりよく こうじょう ほか けんしゅう しないほうじん きょうどう じっし ぶん や しよくいん かた たいしょう いりょうてき じ しゃどう しえん おこな うえ ひつよう ないよう まな よこはまがたいりょうてき じ 「よこはまがたいりょうてき しゃどうしえんしゃようせいけんしゅう じぎょう しょうがいふくしじぎょうしょうどう しょうくいん たいしょう けんしゅう かい にん しゅうりょう) 。</small>	令和3年5月から12月 で「横浜型医療的ケア 児・者等支援者養成 研修」を実施し、42人の 支援者を養成しました。 <small>れいわ ねん がつ がつ よこはまがたいりょうてき じ しゃどうしえんしゃようせい けんしゅう じっし にん けんしゅう かい にん しゅうりょう) 。</small>	○	引き続き、障害福祉 事業所等の職員を 対象とした、行動 障害に係る支援力 向上を図るための 研修を、市内法人の 協働により実施しま す。 ・福祉・医療・教育な ど多分野の職員の方を 対象として、医療的ケ ア児・者等の支援を行 う上で必要な内容を学 ぶ、「横浜型医療的ケア 児・者等支援者養成 研修」及び「横浜型 医療的ケア児・者等 支援者フォローアップ 研修」を実施します。 <small>ひ つづ しょうがいふくし じぎょうしょうどう しょうくいん たいしょう こうどう しょうがい かかわ しえんりよく こうじょう ほか けんしゅう しないほうじん きょうどう じっし きょうどう ぶん や しよくいん かた たいしょう いりょうてき じ しゃどう しえん おこな うえ ひつよう ないよう まな よこはまがたいりょうてき じ しゃどうしえんしゃようせい けんしゅう およ よこはまがた いりょうてき じ しゃどう しえんしゃ けんしゅう じっし</small>	推進 <small>すいしん</small>	推進 <small>すいしん</small>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
そうだんしえん 相談支援 じゅうじしゃ 従事者の じんざいくせい 人材育成	しいき くいき じんざい 市域と区域での人材 いくせい かん とりくみ 育成に関する取組を せいり そうご れんどう 整理し、相互に連動 さした効果的・ こうりつてき じんざいくせい 効率的な人材育成 たいけい せいび 体系を整備します。	けんしゅう じっしさいせい せいり 研修の実施体制を整理 し、相談支援従事者の じんざいくせい けんしゅうたいけい 人材育成と研修体系にお ける連動性を確保しま す。	しいき そうだんしえん 市域における相談支援 じゅうじしゃむ けんしゅう じっし 従事者向け研修の実施 たいせい にな て いくせい 体制や担い手の育成を たいけいてき せいり 体系的に整理すること で、区域での人材育成と の連動性を強化しまし た。	○	くいき じりつしえんきょうぎかい 区域の自立支援協議会 とう かつよう そうだんしえん 等を活用し、相談支援 じゅうじしゃ じんざいくせい 従事者の人材育成と けんしゅうたいけい 研修体系における れんどうせい たか 連動性を高めます。	すいしん 推進	すいしん 推進
しょうがいふくし 障害福祉 しせつしょくいん 施設職員 とう 等への しえん 支援 あ	しょうがいしゃ きゅーおーえる 障害者のQOLの こうじょう め ざ 向上を目指して、 しょうがいとくせい 障害特性やライフ ステージに応じた しょうがい じゅうどか 障害の重度化の かんわ せいかつしゅうかんびょう 緩和、生活習慣病 の予防等の普及啓発 をを図るため、障害 ふくしせつ 福祉施設における えいせいかんり えいようかんり 衛生管理、栄養管理 に関する研修、 れんらくかいどう じっし 連絡会等を実施しま す。	しょうがいふくしせつ しょくいん 障害福祉施設の職員を たいしょう えいせいかんり 対象とした衛生管理、 えいようかんり かんれん 栄養管理に関連する けんしゅう れんらくかいどう じっし 研修、連絡会等を実施し ます。	しょうがいふくしせつ しょくいん 障害福祉施設の職員を たいしょう しょくひんえいせい 対象とした食品衛生 こうしゅうかい いー 講習会（eラーニング） や摂食嚥下研修（動画 はいしん じっし 配信）を実施しました。	○	しょうがいふくしせつ しょくいん 障害福祉施設の職員 たいしょう えいせい を対象とした衛生 かんり えいようかんり かんれん 管理、栄養管理に関連 する研修、連絡会等を じっし 実施します。	すいしん 推進	すいしん 推進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度評価	令和4年度取組予定	中間期目標	もくひょう目標
障害福祉施設等で働く看護師の支援 (あ)	障害福祉施設等で働く看護師の定着に向けた支援を行うとともに、人材確保の方策について検討します。	障害福祉施設等で働く看護師の技能向上及び就労定着を目的に、医師等が各施設に訪問して行う個別の助言や研修、各施設の看護師を対象とした合同研修等を実施します。	障害福祉施設等で働く看護師向けに、医師による口腔機能管理についての講義を動画で配信し、技術的な指導を行いました。	△	障害福祉施設等で働く看護師の技能向上及び就労定着を目的に、医師等が各施設に訪問等して行う個別の助言や研修、各施設の看護師を対象とした合同研修等を実施します。	すいしん 推進	すいしん 推進
就労支援センター職員の人材育成	多様なニーズに対応できるよう、就労支援スキルを向上させるため、研修の実施など、人材育成を進めます。	各センター間で支援員の人事交流を行い、支援手法等の共有を行います。また、センター共通で使用している人材育成シートを作成し、多様化・高度化するニーズへ対応するため、支援の質を高めます。	多様化・高度化するニーズへの対応及びセンターが提供するサービスの標準化を目指し、センター共通で使用している人材育成シートを作成しました。なお、例年実施している、センター間の人事交流については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み中止しました。	○	各センター間で支援員の人事交流を行い、支援手法等を共有します。また、令和3年度に作成した人材育成シートの活用及び、センター職員を対象とした研修への支援により、人材育成を進めます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しゅうろうそくしん 就労促進 もくてき を目的と した じぎょうしょ 事業所 しょくいんむ 職員向け けんしゅう 研修	しょうがいしゃこよう おこな 障害者雇用を行っ て て きぎょう ている企業での 「しゅうぎょうたいけん 就業体験」の けんしゅう つう 研修を通じて、 じぎょうしょしょくいん しゅうろう 事業所職員の就労 しえん 支援スキルの こうじょう しゅうろう む 向上、就労に向け いしきづ た意識付けにつなげ ます。	しな いしゅうろうしえん じぎょうしょ 市内就労支援事業所 しょくいん たいしょう きぎょうとう 職員を対象に、企業等 での じっしゅう けんがく つう 実習や見学を通じ て、 きぎょう しゅうがい 企業で障害のある しゃいん たんとう しごと 社員が担当する仕事 ないよう もと しよくぎょう 内容、求められる職業 のうりよくおよ きぎょう いくせいほうほう 能力及び企業の育成方法 とう まな きかい もう 等を学ぶ機会を設けま す。	しな いしゅうろうしえん じぎょうしょ 市内就労支援事業所 しょくいん きぎょう たいしょう 職員や企業を対象に、 しょうがいしゃこようきぎょうおよ ふくし 障害者雇用企業及び福祉 サービス事業所の見学会 を じっし きぎょう しゅうがい 実施し、企業で障害の ある しゃいん たんとう しごと 社員が担当する仕事 ないよう もと しよくぎょう 内容、求められる職業 のうりよくおよ きぎょう いくせいほうほう 能力及び企業の育成方法 とう まな けんしゅう じっし 等を学ぶ研修を実施しま した。	○	しな いしゅうろうしえん じぎょうしょ 市内就労支援事業所 しょくいん きぎょう じぎょうしょ 職員や企業、事業所 りようしゃとう たいしょう 利用者等を対象に、 きぎょうとう じっしゅう けんがく 企業等での実習や見学 を つう きぎょう しゅうがい 通じて、企業で障害 のある しゃいん たんとう 社員が担当する しごとないよう もと 仕事内容、求められる しよくぎょうのうりよくおよ きぎょう 職業能力及び企業の いくせいほうほうとう まな きかい 育成方法等を学ぶ機会 を もう 設けます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
いりょうじゅうじ 医療従事 しゃけんしゅう 者研修 じぎょう 事業 (あ)	びょうき しょうがい 病気や障害のある しょうにおよ じゅうしょうしんしん 小児及び重症心身 しょうがいじ しゃ しえん 障害児・者の支援に ひつよう ちしき ぎじゆつ 必要な知識・技術の こうじょう ほか しょうがい 向上を図り、障害 とくせい りかい いりょう 特性を理解した医療 じゅうじしゃ いくせい 従事者を育成するた め けんしゅう じっし めの研修を実施し ます。	しょうがいとくせいとう りかい 障害特性等を理解した いりょうじゅうじしゃ いくせい 医療従事者を育成するた め び つづ しょうに めに、引き続き「小児 ほうもんかんご じゅうしょうしんしん 訪問看護・重症心身 しょうがいじしゃけんしゅう じっし 障害児者研修※」を実施 します。 れいわ ねん がつまつ ※令和4年2月末まで に、30名 いりょうじゅうじしゃ の医療従事者 げんば じっしゅう ふく に、現場実習を含む11 にちかん けんしゅう 日間の研修カリキュラム を じゅこう 受講していただきま す。	れいわ ねん がつ がつ 令和3年8月から10月に かけて、いりょうきかん ふくし 医療機関や福祉 しせつとう きんむ かんごし 施設等に勤務する看護師 たいしょう しょうにほうもん を対象に「小児訪問 かんご じゅうしょうしんしん 看護・重症心身 しょうがいじしゃけんしゅう じっし 障害児者研修」を実施し ました。 しな いけんしゅうしゅうりょうしやすう <市内研修修了者数> れいわ ねんど にな 令和3年度：29人	○	しょうがいとくせいとう りかい 障害特性等を理解した いりょうじゅうじしゃ いくせい 医療従事者を育成する ため び つづ ために、引き続き しょうにほうもんかんご 「小児訪問看護・ じゅうしょうしんしんしょうがいじしゃ 重症心身障害児者 けんしゅう じっし 研修」を実施します。	すいしん 推進	すいしん 推進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 ひょうか 評価	令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ガイドヘルパー等 研修 受講料 助成 (あ)	ガイドヘルパー等の 資格取得のための 研修受講料の一部 を助成し、人材確保 を図ります。	令和3年度から、災害や 感染症拡大による影響 により申請が困難だった 人について、条件つきで 助成申請期間の延長を 可能としています。その 周知を今後も図ること で、助成人数の増加と 人材確保を推進してい きます。	5月、7月、11月に各区 役所、各区社会福祉協 議会、地域子育て支援 拠点など（全103か所）に チラシを配布して事業の 周知を行いました。 助成人数：123人 総助成額：2,421,000円	○	引き続き受講料助成 事業の周知を今後も図 ることで、助成人数の 増加と人材確保を推進 していきます。	すいしん 推進	すいしん 推進
ガイドヘルパー スキルアップ研修 (あ)	より質の高いサービ スが提供できるよ う、移動支援事業の 従業者を対象に 研修を実施しま す。	サービス提供者及び 従業者の質を更に高め るため、研修テーマを 選定し、受講者の増加を 目指します。	令和3年度は新型コロナ ウイルス感染症拡大防止 の観点から集合研修は 中止としました。	○	令和2年度から新型コ ロonavirus感染症 拡大防止の観点から 中止をしていた集合 形式での研修を再開 し、サービス提供 責任者及び従業者の スキルアップを図って いきます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しゃかいさんか 社会参加 すいしん 推進セン ターによ だんたい る団体 かつどうしえん 活動支援 きのう 機能の じゅうじつ 充実	しょうがいしゃほんにん かつどう 障害者本人の活動 ささ じんざい いくせい を支える人材の育成 すす を進めるとともに、 おな しょうがい ひと 同じ障害がある人 こうりゅう たちの交流やコミ ユニケーションの きかい かくじゅう 機会を拡充し、 かくだんたいかつどう そくしん 各団体活動を促進す とりくみ すいしん る取組を推進しま す。	ひ つづ しょうがいしゃ じりつ 引き続き、障害者の自立 しゃかいさんかどう そくしん や社会参加等を促進する とうじしゃ じぎょう ための当事者による事業 じっし を実施していきます。	しょうがいしゃ じりつ しゃかいさんか 障害者の自立や社会参加 どう そくしん 等を促進するための とうじしゃ じぎょう じっし 当事者による事業を実施 しました。	○	ひ つづ しょうがいしゃ 引き続き、障害者の じりつ しゃかいさんかどう 自立や社会参加等を そくしん とうじしゃ 促進するための当事者 じぎょう じっし による事業を実施して いきます。	すいしん 推進	すいしん 推進

(2) 業務効率化に向けたロボット・AI・ICT等の導入の検討

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど 3年度 ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど 4年度 とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
業務効率化に向けたロボット・AI・ICT等の導入の検討 新 <small>ぎょうむ こうりつ か む 化 向 け た ロ ボ ッ ト ・ A I ・ I C T 等 の 導 入 の 検 討</small>	煩雑な事務作業などの業務効率化や介護業務の負担軽減などを進めるため、ロボット・AI・ICTなどの導入の検討を進めます。 <small>はんざつ じ む さぎょう 煩 雑 な 事 務 作 業 な ど の 業 務 効 率 化 や 介 護 業 務 の 負 担 軽 減 な ど を 進 め る た め 、 ロ ボ ッ ト ・ A I ・ I C T な ど の 導 入 の 検 討 を 進 め ま す 。</small>	関係団体と意見交換を行い、今後の施策の方向性を検討します。 <small>かんけいだんたい いけんこうかん 関 係 団 体 と 意 見 交 換 を 行 い 、 今 後 の 施 策 の 方 向 性 を 検 討 し ま す 。</small>	関係機関と意見交換を行い、現状の課題について整理や今後の施策の方向性の検討を行いました。 また、ロボット・AI・ICTに関する研修の情報を関係団体へ紹介しました。 <small>かんけいきかん いけんこうかん 関 係 機 関 と 意 見 交 換 を 行 い 、 現 状 の 課 題 に つ い て 整 理 や 今 後 の 施 策 の 方 向 性 の 検 討 を 行 い ま し た 。</small> <small>ま た 、 ロ ボ ッ ト ・ A I ・ I C T に 関 す る 研 修 の 情 報 を 関 係 団 体 へ 紹 介 し ま し た 。</small>	○	関係団体と意見交換を行い、引き続き今後の施策の方向性を検討します。 <small>かんけいだんたい いけん 関 係 団 体 と 意 見 交 換 を 行 い 、 引 き つ づ 今 後 の 施 策 の 方 向 性 を 検 討 し ま す 。</small>	検討 ・ 実施 <small>けんとう 検 討 ・ じっし 実 施</small>	推進 <small>すいしん 推 進</small>

3 権利擁護

(1) 虐待防止の取組の浸透

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>しょうがいしゃ 障害者 ぎゃくたいぼうし 虐待防止 じぎょう 事業 ふきゅう (普及・ けいはつ 啓発)</p>	<p>しみんむ 市民向けのリーフレッ ト作成等により広報を 行います。また、 虐待や不適切支援をな くしていくため、障害 福祉サービスの事業者 等を対象とした研修 を実施します。</p>	<p>しみんむ 市民向けにホームページ やリーフレット等を活用 した広報を行うととも に、障害福祉サービス の管理者及びサービス 管理責任者等を対象と した研修を年2回、そ れぞれ2回コースで実施 します。</p>	<p>しみんむ 市民向けには、ホームペ ージ等での広報を行 いました。障害福祉施設 サービスの管理者および サービス管理責任者を 対象とした研修を、年 2回実施しました。</p>	<p>○</p>	<p>しみんむ 市民向けには、ホ ームページ等での 広報を行うととも に、施設従事者に も、出前講座など の方法で啓発を行 います。引き続 き、施設の管理者 向けの研修を行 います。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

(2) 成年後見制度の利用促進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	목표
<p>横浜市 市民 後見人 養成・ 活動支援 事業</p>	<p>地域における権利擁護 を市民参画で進めるた め、よこはま成年後見 推進センターが全区で 市民後見人の養成を 実施し、区役所、市・ 区社会福祉協議会、 専門職団体等が連携し た活動支援の体制を 構築します。</p>	<p>第5期横浜市市民後見人 養成講座について、 基礎編（6～7月）、 実務編（9月～2月）を 実施します。また、活動 支援として市民後見人バ ンク登録者向けの研修 を実施します。</p>	<p>第5期市民後見人養成 講座を実施し、新たに31 名の市民後見人がバンク 登録しました。また、 活動支援として市民 後見人バンク登録者向け の研修を行いました。</p>	<p>○</p>	<p>第6期市民後見人養成 講座を実施します。ま た、活動支援として 市民後見人バンク登録 者向けの研修を実施し ます。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>
<p>法人後見 支援事業</p>	<p>よこはま成年後見推進 センターが、これまで の法人後見受任実績を 踏まえて、市内の社会 福祉法人等への法人 後見実施に向けた支援 を行います。</p>	<p>障害者施設等の職員や 管理者を対象とした 関係者向け研修、施設 等の依頼による職員や 家族向けの出前講座を 行います。また、 今年度も法人後見連絡会 を開催し、実施団体の 連携強化や情報共有を 図ります。</p>	<p>障害者施設等の管理者 や職員を対象に、法人 後見の活用も含めた成年 後見制度利用促進研修 の動画配信、依頼に応じ た出前講座を実施しまし た。また、法人後見 連絡会を実施し、団体の 情報共有等行いまし た。</p>	<p>○</p>	<p>障害者施設等の職員 や管理者を対象とした 関係者向け研修、家族 向けの出前講座等、 実施します。また、 連携強化や情報共有 を目的とした法人後見 連絡会の実施や法人 後見の立ち上げ時の 支援等を行います。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
せいねんこうけん 成年後見 せいで 制度の ふきゅうけいはつ 普及啓発	せいねんこうけんせいで 成年後見制度がより りよう 利用しやすいものとな るよう、かんけいきかん 関係機関と ちようせい 調整して当事者及び かぞく しえんだんたいどう 家族、支援団体等への せつめいかい 説明会などを実施しま す。	かんけいきかん ちようせい うえ 関係機関と調整の上、 とうじしゃ かぞくとう む 当事者・家族等に向けて せいねんこうけんせいで わ 成年後見制度を分かりや しゆうち すく周知するための講座 かいさい を開催するなど、普及 けいはつ と く 啓発に取り組みます。	かくく きかんそうだんしえん 各区の基幹相談支援セン こうけんてきしえんしつとう ターや後見的支援室等の かんけいきかん とお 関係機関を通し、 とうじしゃ かぞくとう む 当事者・家族等に向けた せいねんこうけんせいで せつめいかいとう 成年後見制度の説明会等 じっし を実施しました。また、 く とりにくみじょうきょう きょう 18区の取組状況を共 ゆう きかい もう 有する機会を設けること かくく とりにくみ そくしん で、各区の取組を促進し ました。	○	かくく きかんそうだんしえん 各区の基幹相談支援セ こうけんてきしえんしつ ンターや後見的支援室 とう かんけいきかん とお 等の関係機関を通し、 とうじしゃ かぞくとう む 当事者・家族等に向け せいねんこうけんせいで た成年後見制度の せつめいかいとう じっし 説明会等を実施すると ともに、かんけいきかん 関係機関を たいしょう れんらくかいとう 対象とした連絡会等に くいき とりにくみ において、区域の取組 じょうきょうとう きょうゆう 状況等について共有 し、じく とりにくみ い 自区の取組に生か すためのいけんこうかんと 意見交換等の きかい もう 機会を設けます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
けんりりょうご 権利擁護 じぎょう 事業	けんり まも そうだん 権利を守るための相談 けいやく もと きんせん や契約に基づく金銭 かんり 管理サービスなどの にちじょうせいかつ しえん く 日常生活の支援を、区 あんしんセンターが、 けいやく もと じっし 契約に基づいて実施し ます。	しみん しえんしゃ せいど 市民や支援者に制度の しゅうち けいはつどう おこな 周知・啓発等を行い、 ひつよう ひと そうき けんり 必要な人が早期に権利 ようごじぎょう りりよう 擁護事業を利用できるよ うに体制を整え、取組 たいせい とどの とりくみ を進めます。 また、必要な人には、ス ムーズに法定後見に移行 ほうていこうけん いこう できるよう、関係機関と かんけいきかん 連携しながら支援を行 れんけい しえん おこな います。	しみん しえんしゃ せいど 市民や支援者に制度の しゅうち けいはつ 周知・啓発のため、 こうしゅうかいどう じっし 講習会等を実施しまし た。また、相談支援機関 そうだんしえんきかん の窓口で活用する成年 まどぐち かつよう せいねん 後見制度パンフレットを こうけんせいど リニューアルしました。 ひつよう ひと ほうていこうけん 必要な人には、法定後見 いこう への移行についても、 かんけいきかん れんけい 関係機関と連携しながら しえん おこな 支援を行いました。	○	ひ つづ しみん 引き続き、市民や しえんしゃ せいど しゅうち 支援者に制度の周知・ けいはつどう おこな ひつよう 啓発等を行い、必要な ひと そうき けんりりょうご 人が早期に権利擁護 じぎょう りりよう 事業を利用できるよう たいせい きょうか に体制を強化します。 また、必要な人が、ス ムーズに法定後見への ほうていこうけん 移行を強化し、関係 いこう きょうか かんけい 機関と連携しながら きかん れんけい 連携しながら しえん おこな 支援を行います。	すいしん 推進	すいしん 推進

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
せいねんこうけんせいどくちょうもうした けんすう 成年後見制度区長申立て件数	けん 30件 じっせき けん 実績29件	けん 30件	けん 30件
せいねんこうけんにとどうほうしゅうじよせいけんすう 成年後見人等報酬助成件数	けん 210件 じっせき けん 実績237件	けん 240件	けん 270件

(3) 障害者差別解消法に基づく取組

事業名 じぎょうめい 事業名	事業内容 じぎょうないよう 事業内容	令和3年度取組予定 れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	令和3年度実績 れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	令和3年度 れいわ ねんど 3年度 ひょうか 評価	令和4年度 れいわ ねんど 4年度 とりくみよてい 取組予定	中間期 ちゅうかんき もくひょう 目標	目標 もくひょう 目標
市民等へ しみんとう 市民等へ の普及・ ふきゆう の普及・ 啓発 けいはつ 啓発	障害を理由とする差別 しょうがい りゆう さべつ 障害を理由とする差別 の解消に当たっては、 かいしょう あ の解消に当たっては、 市民等の方々に関心と しみんとう かたがた かんしん 市民等の方々に関心と 理解を深めていただく りかい ふか 理解を深めていただく ことが何よりも大切で なに たいせつ ことが何よりも大切で あることから、市民等 しみんとう あることから、市民等 に向けた広報及び啓発 む こうほうおよ けいはつ に向けた広報及び啓発 活動を効果的に実施し かつどう こうかてき じっし 活動を効果的に実施し ます。	広報よこはまの人権 こうほう じんけん 広報よこはまの人権 特集号への記事掲載に とくしゅうごう き じ けいさい 特集号への記事掲載に よる周知・啓発を行う しゅうち けいはつ おこな よる周知・啓発を行う とともに、平成28年に へいせい ねん とともに、平成28年に 募集した障害者差別に ぼしゅう しょうがいしゃさべつ 募集した障害者差別に 関する事例を誰でも かん じれい だれ 関する事例を誰でも 簡単に調べることがで かんたん しら 簡単に調べることがで きる検索サイトをホー けんさく きる検索サイトをホー ムページで運用しま うんよう ムページで運用しま す。	平成28年に募集した へいせい ねん ぼしゅう 平成28年に募集した 障害者差別に関する しょうがいしゃさべつ かん 障害者差別に関する 事例を誰でも簡単に調 じれい だれ かんたん しら 事例を誰でも簡単に調 べることができる検索 けんさく べることができる検索 サイトをホームページ サイトをホームページ で運用開始しました。 うんようかいし で運用開始しました。 また、差別解消のため さべつかいしょう また、差別解消のため の啓発動画を交通広告 けいはつどうが こうつうこうこく の啓発動画を交通広告 や市のホームページで し や市のホームページで 掲載しました。 けいさい 掲載しました。	○	広報よこはまに人権 こうほう じんけん 広報よこはまに人権 特集号への記事掲載に とくしゅうごう き じ けいさい 特集号への記事掲載に よる周知・啓発を行う しゅうち けいはつ おこな よる周知・啓発を行う とともに、市のホームペ し とともに、市のホームペ ージや交通広告を利用し こうつうこうこく りよう ージや交通広告を利用し た啓発動画の掲載を行 けいはつどうが けいさい おこな た啓発動画の掲載を行 います。	推進 すいしん 推進	推進 すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
そうだんたいせい 相談体制 とう しゅうち 等の周知	しょうがいしゃさべつ かん 障害者差別に関する そうだん ふんそう ぼうしとう 相談、紛争の防止等の たいせい しゅうち ための体制を周知しま す。また、そうだんおよ び ふんそう ぼうしとう ちいき 紛争の防止等を地域に おいてすすむための すいしん ちいききょうぎかい かいさい 地域協議会を開催しま す。	さべつ そうだん 差別の相談があった ばあい とうじしゃ きも 場合に当事者の気持ち よ そ たいおうまどぐち に寄り添い、対応窓口 ちようせいいいんかいとう や調整委員会等 しょうかい しゅうち けいはつとう 紹介、周知・啓発等を おこな とうじしゃ 行う当事者サポート じぎょう よこはましんたい 事業を横浜市身体 しょうがいしゃだんたいれんごうかい 障害者団体連合会に いたく じっし 委託して実施していま す。また、ちいきしえんきよう ぎかい とうだんじれい 議会にて相談事例の きょうゆう はか 共有を図るとともに、 そうだんたいおう かん けんとう 相談対応に関する検討 とう おこな 等を行います。	とうじしゃ じぎょう 当事者サポート事業を よこはましんたいしょうがいしゃだんたい 横浜市身体障害者団体 れんごうかい いたく じっし 連合会に委託して実施 しました。今後、より こうかてき じぎょう てんかい 効果的に事業を展開し ていきます。地域 しえんきょうぎかい かいさい 支援協議会を開催し、 そうだんじれい きょうゆう はか 相談事例の共有を図る とともに、しょうがいしゃさべつ の解消について意見 こうかん おこな 交換を行いました。	○	そうだん なか さべつ ピア相談の中で差別の そうだん ばあい 相談があった場合に とうじしゃ きも よ そ 当事者の気持ちに寄り添 い、たいおうまどぐち ちようせい い、対応窓口や調整 いいんかいとうしょうかい しゅうち 委員会等紹介、周知・ けいはつとう おこな とうじしゃ 啓発等を行う当事者サ ポート事業を横浜市身体 しょうがいしゃだんたいれんごうかい 障害者団体連合会に いたく じっし 委託して実施していま す。また、ちいきしえんきよう ぎかい とうだんじれい 議会にて相談事例の きょうゆう はか 共有を図るとともに、 そうだんたいおう かん けんとう 相談対応に関する検討等 おこな を行います。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんととりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ししよくいん 市職員 たいおう 対応 ようりょう 要領の しゅうち 周知	ほんししよくいん てきせつ たいおう 本市職員が適切な対応 おこな を行っていくための ししん さくてい し 指針として策定した市 ししよくいんたいおうようりょう しゅうち 職員対応要領を周知 さべつてきとりあつか し、差別的取扱いとな う じれい ごうりてき り得る事例や、合理的な はいりよ こうじれいとう しんとう 配慮の好事例等の浸透 はか を図ります。	ぜんしよくいん たいしやう 全職員を対象とした いー けんしゅう eラーニング研修や、 かくくきよく じっし けんしゅう 各区局が実施する研修 とう てまえこうざ じっし 等への出前講座を実施 するほか、全区局の だいひやう あつ かいぎ 代表が集まる会議にて とりくみじょうきやうとう しゅうち 取組状況等を周知し ます。	ぜんしよくいん たいしやう 全職員を対象とした いー じっし eラーニングを実施し ました。全区局の代表 ぜんくきよく だいひやう が集まる会議にて、 あつ かいぎ 等への出前講座を実施す とりくみじょうきやうとう しゅうち 取組状況等を周知す るとともに課題を検討 かだい けんとう しました。	○	ぜんしよくいん たいしやう いー 全職員を対象としたe けんしゅう ラーニング研修や、 かくくきよく じっし けんしゅう 各区局が実施する研修 とう てまえこうざ じっし 等への出前講座を実施す るほか、全区局の代表 ぜんくきよく だいひやう が集まる会議にて取組 あつ かいぎ とりくみ じょうきやうとう しゅうち 状況等を周知します。	すいしん 推進	すいしん 推進

(4) 情報保障の取組

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>じぎょうないよう 事業内容</p>	<p>れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定</p>	<p>れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績</p>	<p>れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価</p>	<p>れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定</p>	<p>ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標</p>	<p>もくひょう 目標</p>
<p>じょうほうはっしん 情報発信 時の ごうりてき 合理的 はいりよ 配慮の ていきよう 提供</p>	<p>ぎょうせい じょうほう はっしん じ 行政情報発信時 の しかくしょうがいしゃ 視覚障害者、 ちようかくしょうがいしやおよ 聴覚障害者及び ちてきしょうがいしやとう たい 知的障害者等に対 して、ひとり ひとり の しょうがいとくせい おう 障害特性に応じた ごうりてきはいいりよ おこな 合理的配慮を 行い ます。</p>	<p>しかくしょうがい ひと 視覚障害のある人への じょうほうほしやう とりくみ 情報保障の取組として、 きぼう ひと たい ほんし 希望する人に対して本市 から ほうしゆつ つうち 発出する通知の つうちめい といあわ さき 「通知名」、「問合せ先」 など つてんじか 等について、点字化した つうち ほうそう しく 通知を送る仕組みを うんよう ちようかく 運用します。また、聴覚 しょうがい ひと じょうほう 障害のある人への情報 ほしやう とりくみ 保障の取組として、タブ レット たんまつ かつよう 端末を活用した しゅわつうやく じょうほう 手話通訳サービスの情報 ていきよう たら おんせいつうやく 提供や、新たに音声通訳 どうにゆう うんよう アプリを導入し運用しま す。さらに、知的障害の ひと ある人へのわかりやすい しりよう さくせい 資料を作成します。</p>	<p>しかくしょうがい ひと 視覚障害のある人への じょうほうほしやう とりくみ 情報保障の取組として、 きぼう ひと たい ほんし 希望する人に対して本市 から ほうしゆつ つうち 発出する通知を、 てんじか ほうそう しく 点字化して発送する仕組 み ounyō みを運用しました。(登録 120名) また、聴覚障害 のある人への じょうほうほしやう 情報保障の とりくみ 取組として、タブレット たんまつ かつよう しゅわつうやく 端末を活用した手話通訳 サービスの じょうほうていきよう 情報提供 や、新たに たら おんせいつうやく 音声通訳アプ り どうにゆう うんよう リを導入し運用しまし た。音声アプリについて おんせい は、今後の けんしやう ひつよう 検証が必要で す。さらに、 ぎょうせい ほうこう 行政が発行 する こうほうぶつ 広報物について、 ちてきしょうがい ひと 知的障害のある人にもわ かりやすい ばん さくせい 版を作成しま した (5件)</p>	<p>○</p>	<p>しかくしょうがい ひと きぼう 視覚障害のある人で希望 する かに たい ほんし 方に対して、本市か ら ほうこう つうち つうちめい 発行する通知の通知名 どう てんじか つうち 等を点字化した通知を ほうそう しく ounyō 発送する仕組みを運用し ます。また、ちようかくしょうがい 聴覚障害 のある ひと じょうほうほしやう 人への 情報保障と して、タブレット たんまつ 端末を かつよう しゅわつうやく 活用した手話通訳サービ スの じょうほうていきよう 情報提供 します。 おんせいつうやく しよう 音声通訳アプリを使用し た じょうほうほしやう 情報保障について、 たら けんしやう 新たなアプリ等の けんしやう 検証を おこな 行います。行政が ほうこう 発行 する こうほうぶつ 広報物について、 ちてきしょうがい ひと 知的障害のある人にもわ かりやすい ばん さくせい 版を作成する とともに、 さくせい 作成のため の きほんてき けんしやう おこな 基本的な 研修 行いま す。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
だいひつ 代筆・ だいどく 代読サー ビス ⑧	しかくとう しょうがい 視覚等に障害のあ ひと にちじょうせいかつ る人が日常生活の なか だいひつ 中で代筆または だいどく ひつよう 代読が必要なとき しえんしゃ に支援者によるサ ービス提供を行 います。	サービスの実施に向け て、関係団体へのヒアリ ングを基に適切な提供 ほうほうとう けんとう すず 方法等について検討を進 めていきます。	きよたくな い だいどく だいひつ 居宅内での代読・代筆 しえん かんけいだんたい れいわ ねん 支援について、令和3年 がつ か じえんじよ 10月から家事援助におい だいどく だいひつ て代読・代筆のみでのサ ービス提供を可能としま した。	○	うんよう てきせつ おこな サービス運用を適切に行 うとともに、将来的な しょうらいてき 代読・代筆サービスの ていきょうほうほうとう ひ つづ 提供方法等を引き続き けんとう 検討していきます。	けんとう 検討 ・ じっし 実施	すいしん 推進

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
しゅわつうやくしゃ はけん 手話通訳者の派遣 はけん にんずう ⑧ (派遣人数)	11,000人 じっせき にん 実績9,630人	11,000人	11,000人
ようやくひっししゃ はけん 要約筆記者の派遣 はけん にんずう ⑧ (派遣人数)	1,900人 じっせき にん 実績934人	1,900人	1,900人
しゅわほうしんようせいけんしゅうじぎょう 手話奉仕員養成研修事業 ようせいにんずう ⑧ (養成人数)	172人 じっせき にん 実績102人	172人	172人
しゅわつうやくしゃ ひっししゃようせいけんしゅうじぎょう 手話通訳者・筆記者養成研修事業 ようせいにんずう ⑧ (養成人数)	90人 じっせき にん 実績46人	90人	90人
もう しゃむ つうやく かいじょいんようせいけんしゅう 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修 じぎょう ようせいにんずう ⑧ 事業 (養成人数)	30人 じっせき にん 実績17人	30人	30人

4 そうだんしえん
相談支援

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいしゃ 障害者 そうだんしえん 相談支援 じぎょう 事業の しゅうちおよ 周知及び ふきゅうけいはつ 普及啓発	くふくしほけん 区福祉保健センター、 きかんそうだんしえん 基幹相談支援センター、 せいしんしょうがいしゃせいかつしえん 精神障害者生活支援セ ンターの3機関を中心 に地域生活支援拠点の 機能の充足させなが ら、相談支援事業の 周知、啓発を図ります。	ちいき かんけいきかんとく れんけい 地域の関係機関等の連携 を促進する取組の中で、 ほんし そうだんしえんたいせい かん 本市の相談支援体制に関 する周知・啓発を進めま す。	くふくしほけん 区福祉保健センター、 きかんそうだんしえん 基幹相談支援センター、 せいしんしょうがいしゃせいかつしえん 精神障害者生活支援セ ンターの3機関を中心 に、地域住民に向けた 講座の開催や地域ケアプ ラザとの連携強化等を取 り組み、本市の相談支援 体制に関する周知・啓発 を進めました。	○	ひ つづ ちいき かんけい 引き続き地域の関係 機関等の連携を促進す る取組の中で、本市の 相談支援体制に関する 周知・啓発を進めま す。	すいしん 推進	すいしん 推進
そうだんしえん 相談支援 じゅうじしゃ 従事者の じんざいいくせい 人材育成 【再掲】	しいき くいき じんざい 市域と区域での人材 育成に関する取組を 整理し、相互に連動させ た効果的・効率的な人材 育成体系を整備します。	けんしゅう じっしだいせい せいり 研修の実施体制を整理 し、相談支援従事者の 人材育成と研修体系に おける連動性を確保しま す。	しいき そうだんしえん 市域における相談支援 従事者向け研修の実施 体制や担い手の育成を 体系的に整理すること で、区域での人材育成と の連動性を強化しまし た。	○	くいき じりつしえんきょうぎかい 区域の自立支援協議会 等を活用し、相談支援 従事者の人材育成と 研修体系における 連動性を高めます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しじりつ 市自立 しえんきょうぎ 支援協議 かい 区 会と区 じりつしえん 自立支援 きょうぎかい 協議会の れんけい 連携・ れんどう 連動	しじりつしえんきょうぎかい 市自立支援協議会、ブ ろック連絡会、区自立 しえんきょうぎかい 区 支援協議会を連携・連動 させ、地域づくりに こうかてき と く 効果的に取り組める たいせい せいび 体制を整備します。	ちいき すいしん む 地域づくりの推進に向 け、市自立支援協議会、 ブロック連絡会、区自立 しえんきょうぎかい 区 支援協議会を効果的に れんどう うんよう 連動させ、運用します。	ちいき すいしん む 地域づくりの推進に向 け、市自立支援協議会、 くじりつしえんきょうぎかい 区自立支援協議会が こうかてき れんどう 効果的に連動するよう、 じょうほうきょうゆう し く とう 情報共有の仕組み等の みなお おこな 見直しを行いました。	○	ひ つづ ちいき 引き続き地域づくりの すいしん む しじりつ 推進に向け、市自立 しえんきょうぎかい 支援協議会、ブロック れんらくかい くじりつしえんきょう 連絡会、区自立支援協 ぎかい こうかてき れんどう 議会を効果的に連動さ せ、運用します。	すいしん 推進	すいしん 推進
とうじしゃ 当事者に よる相談 の充実	しゃかいさんかすいしん 社会参加推進センター に設置するピア相談セ ンターでの当事者相談 の周知を図り、当事者に よる相談支援を推進し ます。	ひ つづ そうだん 引き続き、ピア相談セン ターの取組の周知を強化 し、当事者相談の活用 につなげていきます。ま た、ピア相談員研修を じっし そうだんいん 実施し、ピア相談員のス キルアップを図ります。	そうだん とりくみ ピア相談センターの取組 の周知を強化し、当事者 相談の活用につなげまし た。また、ピア相談員 けんしゅう じっし 研修を実施し、ピア 相談員のスキルアップを はか 図りました。	○	ひ つづ そうだん 引き続き、ピア相談セ ンターの取組の周知を きょうか とうじしゃ 強化し、当事者相談の かつよう 活用につなげていきま す。また、ピア相談員 けんしゅう じっし 研修を実施し、ピア 相談員のスキルアップ を はか 図ります。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
きそん 既存の そうだんまどぐち 相談窓口 (ちいき 地域ケア プラザ等) による れんけい 連携	ひごろ かか なか 日頃の関わりの中で、 なにげ かいわ ふく 何気ない会話に含まれ ている相談を身近な そうだんしゃ 相談者としてとらえ、 ひつよう おう いちじおよ 必要に応じて、一次及び にじそうだんしえんきかん 二次相談支援機関につ なげます。	みぢか そうだんしゃ 身近な相談者として、 ひごろ かか なか 日頃の関わりの中で、 なにげ かいわ ふく 何気ない会話に含まれて いる相談に気づき、必要 そうだん き ひつよう に応じて適した相談支援 おう てき そうだんしえん 機関につなげます。	ちいき どう 地域ケアプラザ等におい て、日頃の関わりの中で はあく そうだん みぢか 把握した相談を身近な そうだんしゃ う と 相談者として受け止め、 ひつよう おう てき そうだん 必要に応じて適した相談 きかん 機関へつなげました。	○	みぢか そうだんしゃ 身近な相談者として、 ひごろ かか なか 日頃の関わりの中で、 なにげ かいわ ふく 何気ない会話に含まれ ている相談に気づき、 そうだん き 必要に応じて適した ひつよう おう てき 相談支援機関につなげ ます。	すいしん 推進	すいしん 推進
なんびょうかんじゃ 難病患者 とう ひつ 等への必 よう じょうほう 要な情報 ていきょう 提供	なんびょうかんじゃとう たい 難病患者等に対して ひつよう じょうほうていきょう おこな 必要な情報提供を行 うこと等により、難病 かんじゃなど しょうがいふくし 患者等の障害福祉サー ビス等の活用が促され けんとう るよう検討します。	く こうえんかい こうりゅうかい 各区での講演会・交流会 かいさい つき かい の開催や、月2回のメー ルマガジンのはいしん 配信、ホーム ページへの掲載等を通 じてじょうほうていきょう おこな 情報提供を行います。	かくく こうえんかい 各区での講演会・ こうりゅうかい かいさい つき 交流会の開催や、月2 回のメールマガジンの はいしん よこはまし 配信、横浜市ホームペー ジへの掲載等を通じて なんびょうかんじゃとう じょうほう 難病患者等への情報 ていきょう おこな 提供を行いました。	○	く こうえんかい こうりゅうかい 各区での講演会・交流会 かいさい つき かい の開催や、月2回のメ ールマガジンのはいしん 配信、 ホームページへの掲載 とう つう じょうほうていきょう 等を通じて情報提供 おこな を行います。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
はったつしょうがい 発達障害 者支援セ ンター運 営事業	はったつしょうがいしゃしえん 発達障害者支援セン ターと、地域の支援機 関との連携の仕組 みを整理し、相談支 援体制の強化を図 ります。	はったつしょうがいちいきれんけい 「発達障害地域連携 プログラム」の実施等 により、発達障害者 支援センターと地 域の支援機関との 連携を促進します。	はったつしょうがいちいきれんけい 「発達障害地域連携 プログラム」を実施し、 発達障害者支援セン ターと地域の支援機 関との連携を促進し ました。また、「発達 障害者相談研修」を 実施し、相談援助技 術の向上を図りまし た。	○	ひ つづ はったつしょうがい 引き続き、「発達障害 地域連携プログラム」 を実施し、発達障害 者支援センターと地 域の支援機関との連 携を促進します。ま た、「発達障害者相談 研修」を実施し、相 談援助技術の向上を 図ります。	すいしん 推進	すいしん 推進
こうじのう 高次脳 機能障 害に関 わる 関係機 関の連 携促 進	こうじのうき 高次脳機能障 害者支援セン ターと地域の 関係機関との 連携を促進し、 身近な地域にお ける高次脳機能 障害に対する支 援体制を強化し ます。	こうじのうき 高次脳機能障 害者支援セン ターと連携した 取組により、高 次脳機能障害に 関する地域の 関係機関を 支援し、当事者 や家族の支援 ニーズに対応す る相談の質の 向上と相談支 援体制の強化を 図ります。	こうじのうき 高次脳機能障 害者支援セン ターと18区中 途障害者地域 活動センター での専門相談 を実施すると ともに、支援者 向けオンライン 研修や意見交 換会、家族支 援として家族 交流会を市域 南北の会場で 実施しました。	○	ひ つづ こうじのうき 引き続き、高次脳 機能障害者支援 センターと地域 連携した取組に より、高次脳機 能障害に関する 地域の関係機 関を支援し、当 事者や家族の 支援ニーズに 対応する相談 の質の向上と 相談支援体制 の強化を図 ります。	すいしん 推進	すいしん 推進

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
ちいき そろだんしえんたいせい きょうか 地域の相談支援体制の強化 ・専門的な指導・助言(福)(新)	けん 400件 じっせき けん 実績401件	けん 440件	けん 480件
ちいき そろだんしえんじぎょうしゃ じんざいいくせい ・地域の相談支援事業者の人材育成の 実施(福)(新)	かい 72回 じっせき けん 実績73件	かい 72回	かい 72回
ちいき そろだんきかん れんけいきょうか とりくみ ・地域の相談機関との連携強化の取組 (福)(新)	かい 36回 じっせき けん 実績103件	かい 36回	かい 36回
しょうがい しゅべつ かくしゅ たいおう 障害の種別や各種のニーズに対応で きる総合的・専門的な相談支援(福)(新)	けん 48,000件 じっせき けん 実績59,109件	けん 49,000件	けん 50,000件
けいかくそろだんしえんりようしゃすう ねんかん 計画相談支援利用者数(年間)(福)	にん 16,322人 じっせき にん 実績14,235人	にん 18,805人	にん 21,453人
はったつしょうがいがいしゃしえん ちいききょうぎかい 発達障害者支援地域協議会の 開催件数(福)	けん 3件 じっせき けん 実績1件	けん 3件	けん 3件
はったつしょうがいがいしゃしえん そろだん 発達障害者支援センターによる相談 件数(学齢後期障害児支援事業分を除 く)(福)	けん 3,500件 じっせき けん 実績1,528件	けん 3,500件	けん 3,500件
はったつしょうがいがいしゃしえん およ はったつ 発達障害者支援センター及び発達 障害者地域支援マネージャーの外部 機関や地域住民への研修・啓発(学 齢後期障害児支援事業分を除く)(福)	けん 55件 じっせき けん 実績41件	けん 55件	けん 55件
いりょうてき じ しゃどう たい かんれんぶんや 医療的ケア児・者等に対する関連分野 の支援を調整するコーディネーター の配置(児)	にん 6人 じっせき にん 実績6人	にん 6人	にん 6人

1-1 住まい

(1) 障害状況に合わせた住まいの選択肢の充実

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
みんかんじゅうたく 民間住宅 にゆうきよ 入居の そくしん 促進	しょうがいしゃ みんかんちんたいじゅうたく 障害者が民間賃貸住宅 への入居をしやすくす る仕組みとして「住宅 セーフティネット制度」 を活用していきます。 また、しょうがいしゃとう じゅうたく 障害者等の住宅 確保要配慮者の居住 支援を充実させるた め、よこはましきょじゅうしえんきょう 横浜市居住支援協 議会と不動産事業者や ふくししえんだんたい くきょく 福祉支援団体、区局の れんけい きょうか せいど 連携を強化する制度の けんとう すず 検討を進めます。	じゅうたく 「住宅セーフティネ ット制度」の活用や、 よこはましきょじゅうしえんきょう 横浜市居住支援協 議会と関係機関との れんけいたいせい けんとう 連携体制について検討 します。	よこはましきょじゅうしえんきょうぎかい 横浜市居住支援協議会 の総会を開催し、令和4 年度は精神障害に対す る理解を深める勉強会 等を実施する事業計画を 策定しました。障害 福祉に関する支援機関に 向けて「住宅セーフテ ィネット制度」や横浜市 居住支援協議会の制度 説明を行い、連携を 強化する検討を進めまし た。	○	きょじゅうしえんきょうぎかい かつよう 居住支援協議会を活用 し、不動産事業者への しょうがいりかい すいしん ふくし 障害理解の推進と福祉 しえんしゃ かんけい 支援者との関係づくりに つと 努めます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
サポート ホーム ㊦	はったつしょうがい にゆうきよしゃ 発達障害のある入居者 たい ちいきせいかつ む に対し、地域生活に向け じゅんび せいかつめん た準備のため、生活面の しえん アセスメントと支援を じっし 実施する「サポートホー こうか けんしょう ム」の効果を検証する しえんほうほう とともに、支援方法を ちいき じぎょうしょとう かくだい 地域の事業所等へ拡大さ せていきます。	じぎょう サポートホーム事業の すいしん はったつ 推進により、発達 しょうがい ひと せいかつ 障害のある人の生活 しえん を支援するとともに、 こうか けんしょう その効果を検証しま す。また、支援方法を ちいき じぎょうしょとう かくだい 地域の事業所等へ拡大 けんしゅうとう させるための研修等 きかいそうしゅつ けんとう の機会創出を検討し ます。	じぎょう サポートホーム事業の すいしん はったつしょうがい 推進により、発達障害 ひと せいかつ しえん のある人の生活を支援す こうか るとともに、その効果を けんしょう 検証しました。また、 しえんほうほう ちいき じぎょうしょ 支援方法を地域の事業所 とう かくだい 等へ拡大させるための ほうほう けんとう 方法について検討しまし た。	○	ひ つづ 引き続き、サポートホー じぎょう すいしん ム事業の推進により、 はったつしょうがい ひと 発達障害のある人の せいかつ しえん 生活を支援するととも こうか けんしょう に、その効果を検証し ます。また、支援方法を ちいき じぎょうしょとう かくだい 地域の事業所等へ拡大さ せるための研修等の きかいそうしゅつ けんとう 機会創出を検討しま す。	すいしん 推進	すいしん 推進
しょうがい じ 障害児 しせつ 施設の さいせいび 再整備 ㊦	ろうきゆうか すず 老朽化が進んでいる しょうがいじにゆうしよしせつ 障害児入所施設の さいせいび すず 再整備を進めます。	しせつ うんえいほうじん 施設の運営法人と ちようせい すず 調整を進めます。	さいせいび けんとう 再整備について検討 ちようせいとう おこな 調整等を行いました。	△	しせつ うんえいほうじん ちようせい 施設の運営法人と調整 すず を進めます。	けんとう 検討	けんとう 検討

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうふうがくえん 松風学園 さいせいび 再整備 じぎょう 事業	にゅうきよしゃ きよじゅうかんきよう 入居者の居住環境 かいぜん こしつ かとう 改善のため、個室化等を すす すすめます。また、どうえん 進めます。また、同園 しきち いちぶ かつよう 敷地の一部を活用して みんせつしんにゆうしよしせつ せいび 民設新入所施設を整備 します。 ちゅうかんき こしつ かとう ・中間期：個室化等の きよじゅうかんきよう せつび 居住環境や設備の かいぜんおよ みんせつしんにゆうしよ 改善及び民設新入所 しせつ こうじじっし 施設の工事实施 けいかく きかんちゅう こしつ か ・計画期間中：個室化 とう きよじゅうかんきよう せつび 等の居住環境や設備 かいぜんおよ みんせつ の改善及び民設 しんにゆうしよしせつ こうじ 新入所施設の工事 じっしかんりよう 実施完了	しんきよじゅうとう ぜんしつ 新居住棟（全室 こしつ こうじ ちゃくしゅ 個室）の工事に着手 します。 みんせつしんにゆうしよしせつ 民設新入所施設につ いては、工事を完了 します。	しんきよじゅうとう ぜんしつこしつ 新居住棟（全室個室） の工事に着手したほ か、実施設計（B棟解体 こうじなど おこな 工事等）を行いました た。 みんせつしんにゆうしよしせつ 民設新入所施設につい ては、木材高騰などの えいきょう こうき おく 影響で工期が遅れまし たが、年度内に工事を完 りよう 了しました。	○	しんきよじゅうとう ぜんしつこしつ 新居住棟（全室個室） の工事を完了します。 びどうかいたいこうじ ちゃくしゅ B棟解体工事に着手し ます。 みんせつしんにゆうしよしせつ 民設新入所施設につい ては、運営を開始しま す。	こうじ 工事 じっし 実施	こうじ 工事 じっし 実施 かんりよう 完了

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
<p>さいけい 【再掲】 しょうがい ふくし 障害福祉 しせつとう 施設等で はたら かんご 働く看護 し しえん 師の支援 あ</p>	<p>しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働く かんごし ていちゃく む 看護師の定着に向けた しえん おこな 支援を行うとともに、 じんざいかくほ ほうさく 人材確保の方策について けんとう 検討します。</p>	<p>しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働く かんごし ギのうこうじょう 看護師の技能向上 およ しゅうろうていちゃく もくてき 及び就労定着を目的 い しどう かくしせつ に、医師等が各施設に ほうもん おこな こべつ 訪問して行う個別の じよげん けんしゅう かくしせつ 助言や研修、各施設 かんごし たいしやう の看護師を対象とし ごうどうけんしゅうとう じっし た合同研修等を実施 します。</p>	<p>しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働く かんごし む いし 看護師向けに、医師によ こうくきのうかんり る口腔機能管理について こうぎ どうが はいしん の講義を動画で配信し、 ぎじゅつてき しどう おこな 技術的な指導を行いま した。</p>	<p>△</p>	<p>しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働く かんごし ギのうこうじょう 看護師の技能向上及び しゅうろうていちゃく もくてき 就労定着を目的に、 い しどう かくしせつ ほうもんとう 医師等が各施設に訪問等 おこな こべつ じよげん して行う個別の助言や けんしゅう かくしせつ かんごし 研修、各施設の看護師 たいしやう ごうどうけんしゅう を対象とした合同研修 とう じっし 等を実施します。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
きょうどうせいかつえんじよ 共同生活援助（グループホーム） りようしゃすう しんせつていんすう ねん 利用者数（新設定員数/年） ^福	にん 200人 じっせき 実績221人	にん 200人	にん 200人
きょうどうせいかつえんじよ 共同生活援助（グループホーム） りようしゃすう りようにんずう ねん 利用者数（利用人数/年） ^福	にん 5,000人 じっせき 実績5,164人	にん 5,200人	にん 5,400人
しせつにゆうしよしえん 施設入所支援 りようにんずう つき （利用人数/月） ^福	にん 1,426人 じっせき 実績1,385人	にん 1,420人	にん 1,414人
ふくしがたしょうがい じにゆうしよしえん 福祉型障害児入所支援 りよう じどうすう つき （利用児童数/月） ^児	にん 190人 じっせき 実績160人	にん 190人	にん 190人
いりょうがたしょうがい じにゆうしよしえん 医療型障害児入所支援 りよう じどうすう つき （利用児童数/月） ^児	にん 90人 じっせき 実績77人	にん 90人	にん 90人
しょうがい じにゆうしよしせつ 障害児入所施設における18歳以上 にゆうしよしゃすう の入所者数 ^児	にん 0人 じっせき 実績13人	にん 0人	にん 0人
しゆくはくがたじりつくんれん りようにんずう つき 宿泊型自立訓練（利用人数/月） ^福	にんぶん 87人分 じっせき 実績65人	にんぶん 87人分	にんぶん 87人分
	にんにち 2,364人日 じっせき 実績1,709人	にんにち 2,364人日	にんにち 2,364人日
りようようかいご りようにんずう つき 療養介護（利用人数/月） ^福	にん 279人 じっせき 実績283人	にん 279人	にん 284人

(2) 高齢化・重度化を踏まえた住まいの構築

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	목표
<p>身体障害者・高齢者の住宅改造及び模様替え</p>	<p>市営住宅に入居している障害者等の要望に対し、トイレや浴室への手すりの取付けなどの住宅改造を実施します。</p>	<p>現行の仕組みでの対応を維持していきます。</p>	<p>令和3年度はトイレや浴室への手すりの取付けなどの住宅改造を実施しました。 <令和3年度実績> 住宅改造14件 (障害者対応5件・高齢者対応9件) 模様替承認80件</p>	○	<p>現行の仕組みでの対応を維持していきます。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>
<p>高齢化・重度化対応のグループホームの検討・拡充</p>	<p>現在、実施している高齢化・重度化対応グループホーム事業を踏まえ、持続的に実現可能な制度の検討を行います。今後も進んでいくことが見込まれる障害者の高齢化・重度化に対応していくため、高齢化・重度化対応グループホームを拡充していきます。</p>	<p>引き続き、日中サービス支援型の活用を踏まえた制度、施策の検討を行っていきます。</p>	<p>日中サービス支援型の活用を念頭に、関係団体等とのヒアリングを重ね、対象者や必要な設備などのご意見をいただきました。</p>	○	<p>引き続き、日中サービス支援型の活用を踏まえた制度、施策の検討を行います。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
こうれいか 高齢化・ じゅうどか 重度化 たいおう 対応バリ アフリー かいしゅうじぎょう 改修事業	りよう グループホームを利用す しょうがいしゃ こうれい る障害者が高齢になり、 ともな しんたいきのう それに伴う身体機能の ていかとう じゅうらい 低下等により、従来のホ ームの設備で生活するこ とが困難となる場合で も、居住しているホーム で安心して生活し続ける ことができるよう、バリ アフリー等改修に係る けいひ ほじよ 経費を補助します。	こうれいか じゅうどか 高齢化・重度化にと もな しんたいきのう ていかとう なう身体機能の低下等 があっても、きょじゅう 居住して いるホームであんしん 生活し続けることがで きるよう、バリアフリ ー等改修に係る費用 (5か所分)を補助し ます。	こんねんど 今年度については、ホ ームからのしんせい 申請はあり ませんでした。ひきつづ き、すいしん 推進していきま す。	×	こうれいか じゅうどか 高齢化・重度化にと もな しんたいきのう なう身体機能の ていかとう 低下等があっても、 きょじゅう 居住しているホーム であんしん せいかつ つづ で安心して生活し続 けることができるよ う、バリアフリー等 かいしゅう かかわ ひよう 改修に係る費用 (5か所分)を補助 します。	じっし 実施	じっし 実施

1-2 暮らし

(1) 地域での生活を支える仕組みの充実

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>しょうがいしゃ 障害者 ちいきかつどう 地域活動 ホーム じぎょう 事業</p>	<p>ざいたく しょうがいじ しゃ 在宅の障害児・者とその かぞく ちいきせいかつ しえん 家族の地域生活を支援 する拠点施設として、 よこはまし づくじ せっち 横浜市が独自に設置し ているものです。主なサ ービスとして、せいかつかいご 生活介護 やちいきかつどうしえん 地域活動支援センタ ー事業デイサービス型 等の日中活動のほか、 しょうとステイやいちじ ショートステイや一時 ケア等の生活支援事業 を実施しています。施設 きぼどう しゃかいふくし 規模等により、社会福祉 ほうじんがたちかつ 法人型地活ホームと きのうきょうかがたちかつ 機能強化型地活ホーム の2種類に分類されて います。</p>	<p>しゃかいふくしほうじんがたちかつ 社会福祉法人型地活ホー ムおよび機能強化型地活ホ ームの両方について、 ちいき きよてんてきしせつ 地域における拠点施設 として、よりつか 使いやすい しゃかいしげん 社会資源となるよう、 うんえいほうじん かんけいぶしょどう 運営法人や関係部署等と かだい きょうゆう やくわり 課題を共有し、役割や いちづ めいかくか きのう 位置付けの明確化・機能 の充実化に向けて、引き つづ けんどう おこな 続き検討を行います。</p>	<p>かつどう れんらくかいどう ば 活動ホーム連絡会等の場 において、現場の課題を きょうゆう やくわり いちづ 共有し、役割や位置付 けの明確化・機能の じゅうじつか む しせつ 充実化に向けて、施設と うんえい かんた しての運営のあり方につ いていけんこうかん おこな 意見交換を行いました。 あわ 併せて、コロナ禍におけ るきんきゅうたいおうどう 緊急対応等について じょうほうきょうゆう けんどう も、情報共有・検討を おこな 行いました。</p>	<p>○</p>	<p>しゃかいふくしほうじんがたちかつ 社会福祉法人型地活ホー ムおよび機能強化型地活ホ ームの両方について、 ちいき きよてんてきしせつ 地域における拠点施設 として、よりつか 使いやすい しゃかいしげん 社会資源となるよう、 うんえいほうじん かんけいぶしょどう 運営法人や関係部署等と かだい きょうゆう やくわり 課題を共有し、役割や いちづ めいかくか きのう 位置付けの明確化・機能 の充実化に向けて、引き つづ けんどう おこな 続き検討を行います。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

<p>せいしんしょうがい 精神障害者生活 支援センター事業</p>	<p>とうごうしつちやうしやう 統合失調症をはじめ とした精神障害者の しゃかいふつき じりつおよ しゃかい 社会復帰、自立及び社会 さんか しえん 参加を支援するため かくく しよせっち 各区に1か所設置して いる精神障害者の地域 せいかつしえん ほんし 生活支援における本市 きよてんしせつ の拠点施設です。 せいしんほけんふくしし はいち 精神保健福祉士を配置 にちじやうせいかつ かん し、日常生活に関する そうだん じよげん じやうほうていききやう 相談や助言、情報提供 のほか、せんもんい 専門医による そうだん せいかついじ 相談や生活維持のため のサービス（しょくじ 食事、入浴、洗濯等）等を提 にゅうよく せんたくとう どう てい 入浴、洗濯等）等を提 きやう く 供しています。区や きかん そうだんしえん 基幹相談支援センター とともに、ほんし ちいき 本市の「地域 せいかつしえんきよてん せいしん 生活支援拠点」や「精神 しょうがい たいおう ちいき 障害にも対応した地域 ほうかつ 包括ケアシステム」の ちゅうかく いちづ 中核に位置付けられて います。</p>	<p>せいしんしょうがいしや 精神障害者のための きよてんてきしせつ せいしん 拠点施設として、精神 しょうがいしや ちいき じりつ 障害者が地域で自立し せいかつ おく た生活を送ることができ るよう、そうだんしえん 相談支援や にちじやうせいかつ しえん ちいき 日常生活の支援、地域 こうりゅう そくしんとう おこな 交流の促進等を行って いきます。 せっちとうしよ いばしよきのう 設置当初の居場所機能や せいかついじ 生活維持のためのサービ しよくじ にゅうよく せんたく ス（食事、入浴、洗濯 とう せいかつ 等）だけではなく、生活 しえん こ 支援センターに来られな ひと い人へのアプローチや かんけいきかん れんけい そうき 関係機関と連携した早期 たいおう せいしんしょうがいしや 対応など、精神障害者 そうだんきのう じゅうてん お の相談機能に重点を置 しえん じゅうじつ はか いた支援の充実を図り ます。</p>	<p>せいしんしょうがいしや 精神障害者のための きよてんてきしせつ うんえい 拠点施設としての運営 のあり方について、施設 ちやうかい ば 長会の場において、 げんば かだい きやうゆう 現場の課題を共有し、 いけんこうかん おこな 意見交換を行いました た。あわ みんせつかた 併せて民設型センタ うんえい 一の運営モニタリングの しく けんとう 仕組みを検討し、モデル じっし おこな 実施を行いました。 そうだんしえん じゅうじつ また、相談支援の充実 もくてき じつむしゃかいぎ を目的に、実務者会議を しんせつ そうだんきのう 新設し、相談機能に じゅうてん お いけんこうかん 重点を置いた意見交換 おこな あわ を行いました。併せて ピアサポートの推進に向 しせつちやうかい ば け、施設長会の場で きやうぎ かいし 協議を開始しました。</p>	<p>せいしんしょうがいしや 精神障害者のための きよてんてきしせつ せいしん 拠点施設として、精神 しょうがいしや ちいき じりつ 障害者が地域で自立し せいかつ おく た生活を送ることができ るよう、そうだんしえん 相談支援や にちじやうせいかつ しえん ちいき 日常生活の支援、地域 こうりゅう そくしんとう おこな 交流の促進等を行って いきます。 せっちとうしよ いばしよきのう 設置当初の居場所機能や せいかついじ 生活維持のためのサービ しよくじ にゅうよく せんたく ス（食事、入浴、洗濯 とう せいかつ 等）だけではなく、生活 しえん こ 支援センターに来られな ひと い人へのアプローチや かんけいきかん れんけい そうき 関係機関と連携した早期 たいおう せいしんしょうがいしや 対応など、精神障害者 そうだんきのう じゅうてん お の相談機能に重点を置 しえん じゅうじつ はか いた支援の充実を図り ます。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
---	---	--	---	--	--------------------	--------------------

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわねんど3ねんどうひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわねんど4ねんどうとりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんきもくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
多機能型 拠点の 整備・ 運営 (あ)	常に医療的ケアを必要とする重症心身障害児・者等とその家族の地域生活を支援するため、相談支援、短期入所、生活介護、診療、訪問看護や居宅介護などを一体的に提供する多機能型拠点の整備を市内6方面に進めます。	市内4館目である北東部方面多機能型拠点(仮称)について、設計を行います。 市内5, 6館目の整備予定地を検討、選定します。	市内4館目である北東部方面多機能型拠点(仮称)について、基本設計を行いました。 5, 6館目については引き続き候補地の検討・調査を行いました。	○	市内4館目である北東部方面多機能型拠点(仮称)について、実施設計を完了させ、工事着手します。	市内4方面整備完了	市内6方面整備完了
行動障害のある方の地域移行や地域生活を支援する仕組みづくり	行動障害のある方に必要とされる支援体制について、特に地域移行や地域生活を支える機能の検討を進めます。	行動障害のある人に必要とされる支援体制について、特に地域移行や地域生活を支える機能の検討を庁内で進めます。	行動障害のある人に必要とされる支援体制について、特に地域移行や地域生活を支える機能に関する庁内プロジェクトの立上げ準備を進めました。	○	行動障害のある人に必要とされる支援体制について、特に地域移行や地域生活を支える機能に関し、庁内プロジェクトでの検討を進めます。	検討	推進

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
地域支援 マネジャー による 障害福祉 サービス 事業所等 への支援 ⑧	発達障害者支援センターに「地域支援マネジャー」を配置し、障害福祉サービス事業所等に対し、行動障害・発達障害に係るコンサルテーションを実施します。	「地域支援マネジャー」による、障害福祉サービス事業所等に対する、行動障害・発達障害に係るコンサルテーションを実施します。	「地域支援マネジャー」による、障害福祉サービス事業所等に対するコンサルテーション（行動障害・発達障害に関する研修の実施、事業所に出向いての障害特性の見立てや環境調整など）を実施しました（713件、91事業所）。	○	引き続き、「地域支援マネジャー」による、障害福祉サービス事業所等に対する、行動障害・発達障害に係るコンサルテーションを実施します。	推進	推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ちいせいかつ 地域生活 しえんきよてん 支援拠点 きのう じゅう 機能の充 じつ 実	しょうがい ほう 障害のある方の こうれいか じゅうどか おや 高齢化・重度化、親な あと そな き後に備えるととも に、ちいきいこう すず 地域移行を進める ため、きかんそうだんしえん 基幹相談支援セ ンター・生活支援セン ター・区役所の3機関 いったい うんえい 一体の運営により、 ちいき しゃかい 地域のあらゆる社会 しげん ゆうきてき 資源を有機的につなぐ ネットワーク型の拠点 きのう せいび ちいき 機能を整備し、地域で のきょじゅうしえんきのう 居住支援機能の じゅうじつ はか 充実を図ります。	きかんそうだんしえん 基幹相談支援センター・ せいかつしえん く 生活支援センター・区 やくしよ きかん ちゅうしん 役所の3機関を中心 じりつしえんきょうぎかいとう かつよう 自立支援協議会等を活用 し、ちいせいかつしえんきよてん 地域生活支援拠点に かん しゅうち おこな 関する周知を行い、 ちいきじゅうみん ふく かんけい 地域住民を含めた関係 きかん きよてんきのう 機関とともに拠点機能の じゅうじつ はか 充実を図ります。	かくく そうだん 各区において、「相談」 きんきゅうじ うけい 「緊急時の受入れ」 たいおう たいけん きかい ば 対応「体験の機会」場 ていぎょう せんもんてきんざい の提供「専門的人材の いくせい かくほ ちいき 育成・確保」「地域の たいせい かくきのう 体制づくり」の各機能の じゅうじつ む とりくみ すず 充実に向けた取組を進 めました。また、しいき 市域では、「地域生活支援拠点 けんどうぶかい かいさい 検討部会」を開催し、 かだい きょうゆう けんどう おこな 課題の共有・検討を行 うとともに、しいき とりくみ 市域の取組 じこう せいり 事項について整理しまし た。	○	ひ つづ きかんそうだんしえん 引き続き基幹相談支援セ ンター・生活支援センタ ー・区役所の3機関を ちゅうしん じりつしえんきょうぎかい 中心に自立支援協議会 とう かつよう ちいせいかつ 等を活用し、地域生活 しえんきよてん かん しゅうち 支援拠点に関する周知を おこな ちいきじゅうみん ふく 行い、地域住民を含め たかんけいかん きよてん 関係機関とともに拠点 きのう じゅうじつ はか 機能の充実を図りま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

<p>精神障害 にも対応 した地域 包括ケア システム の構築</p>	<p>精神障害のある方の生活のしづらさを地域で支えていくため、医療・保健・福祉の連携の下、各区福祉保健センター、生活支援センター、基幹相談支援センターを核とした「協議の場」において関係者・関係機関が共通の認識の中で課題解決に向けた取組の検討と実施をしていきます。また、地域ごとの課題に対して特性を踏まえた対応ができるよう、これまでの社会資源を十分に活用しながら、ネットワーク機能の見直しや新たなつながりを構築していきます。</p> <p>※この取組のため、精神障害者の障害福祉サービスの利用状況を</p>	<p>区福祉保健センター、生活支援センター、基幹相談支援センターを核とした「協議の場」において、地域の関係機関と共通の認識を持ち、課題解決に向けた取組を検討、推進します。また、取組の推進のための研修会を開催します。</p>	<p>地域の関係機関と共通の認識を持ち、課題解決に向けた取組を検討、推進を目的として、区福祉保健センター、生活支援センター、基幹相談支援センターを核とした「協議の場」を開催しました。また、取組の推進を目的とした研修会を開催しました。</p> <p>市域において、地域移行・地域定着部会を2回開催し、お互いに支え合える仕組みについて検討しました。</p>	<p>○</p>	<p>区福祉保健センター、生活支援センター、基幹相談支援センターを核とした「協議の場」において、地域の関係機関と共通の認識を持ち、課題解決に向けた取組を検討、推進します。また、取組の推進のための研修会を開催します。</p> <p>さらに、同じ経験や立場の人同士がお互いに支え合える場や機会について検討します。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>
---	--	---	--	----------	--	-----------	-----------

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
	<p> はあく きばんせいび か 把握し、基盤整備の過 ぶそくどう はあく 不足等について把握す るため、以下の事項につ いて、かつどうしひょう 活動指標として せってい 設定します。 </p>						

かつどうしひょう 活動指標	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
きょうどうせいかつえんじょ りょう 共同生活援助の利用 しゃすう せいしんしょうがい 者数(精神障害) 福	にん 959人 じっせき にん 実績1018人	にん 997人	にん 1,035人
ちいきいこうしえん りょう 地域移行支援の利用 しゃすう せいしんしょうがい 福	にん ねん 108人/年 じっせき にん ねん 実績63人/年	にん ねん 120人/年	にん ねん 132人/年
ちいきていちやくしえんりょう 地域定着支援利用 しゃすう せいしんしょうがい 福	にん ねん 480人/年 じっせき にん ねん 実績405人/年	にん ねん 576人/年	にん ねん 672人/年
じりつせいかつえんじりょう 自立生活援助利用 しゃすう せいしんしょうがい 福	にん ねん 60人/年 じっせき にん ねん 実績51人/年	にん ねん 75人/年	にん ねん 90人/年
じりつせいかつ ・自立生活アシスタ りょうしゃすう せいしん ント利用者数(精神 しょうがい 障害)	にん ねん 323人/年 じっせき にん ねん 実績376人/年	にん ねん 323人/年	にん ねん 323人/年
せいしんしょうがいたいいん 精神障害者退院サポ じぎょうりょうしゃ ート事業利用者	にん ねん 180人/年 じっせき にん ねん 実績180人/年	にん ねん 180人/年	にん ねん 180人/年

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
せいしんしょうがい 精神障害 しゃ かぞく 者の家族 しえんじぎょう 支援事業 (あ)	せいしんしょうがいしゃ かぞく 精神障害者とその家族 が適切な関係を保つた め、緊急滞在場所を 準備するとともに、家族 が精神疾患について 理解を深める機会を提 供します。	ひ つづ せいしんしょうがいしゃ 引き続き、精神障害者 とその家族が適切な関係 を保てるよう緊急滞在 場所を準備します。ま た、学習会を実施し、 家族が精神疾患について 理解を深める機会を提 供します。	せいしんしょうがいしゃ かぞく 精神障害者とその家族が 適切な関係を保てるよう 緊急滞在場所を準備しま した。また学習会を実施 し、家族が精神疾患につ いて理解を深める機会を 提供しました。	○	ひ つづ せいしんしょうがいしゃ 引き続き、精神障害者 とその家族が適切な 関係を保てるよう緊急 滞在場所を準備してい ます。また、学習会を 実施し、家族が精神 疾患について理解を深 める機会を提供してい ます。	すいしん 推進	すいしん 推進
いりょうてき 医療的ケ ア児・者 等の支援 のための 関係機関 の協議の 場の開催 (あ)	いりょうてき じ しゃとう 医療的ケア児・者等へ の地域における更なる 支援の充実に向けて、 保健・医療・障害 福祉・保育・教育等の 関係機関が連携を図る ため、横浜市医療的ケ ア児・者等支援検討 委員会において、課題 共有、意見交換、対応 策等の検討を行います。	よこはましりょうてき じ しゃ 横浜市医療的ケア児・者 等支援検討委員会につ いて、第1回を7月頃、第 2回を令和4年2月頃に 開催予定です。	よこはましりょうてき じ しゃ 横浜市医療的ケア児・者 等支援検討委員会を令和 3年8月及び令和3年2 月の2回開催し、情報 共有や意見交換を行 いました。	○	よこはましりょうてき じ 横浜市医療的ケア児・ 者等支援検討委員会に ついて、第1回を8月 頃、第2回を令和5年 2月頃に開催予定で す。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
いりょうてき 医療的ケ ア児・者 どうしえんしゃ 等支援者 ようせい 養成 (あ) (新)	うけいれたいせい じゅうじつ はか 受入体制の充実を図る ため、しよぞく しせつ 所属する施設・ じぎょうしよとう 事業所等において、 いりょうてき じ しゃとう 医療的ケア児・者等の うけい せっきよくてき おこな 受入を積極的に進 めるよう、しえん ひつよう 支援に必要な ちしき ぎじゆつ ふきゆうけいはつ 知識・技術の普及啓発を おこな しえんしゃ ようせい 行う支援者を養成しま す。	れいわ ねん がつ がつ 令和3年5月から12月ま いりょうてき じ しゃとう で医療的ケア児・者等 しえんしゃようせいけんしゆう じっし 支援者養成研修を実施 にんていど ようせい します。50人程度を養成 よてい 予定です。	れいわ ねん がつ がつ 令和3年5月から12月ま いりょうてき じ しゃとう で医療的ケア児・者等 しえんしゃようせいけんしゆう じっし 支援者養成研修を実施 にん よこはまがたいりょうてき し、42人の横浜型医療的 けあ児・者等支援者養成 けんしゆうしゅうりょうしゃ ようせい 研修修了者を養成しま した。	○	れいわ ねん がつ がつ 令和4年5月から12月 までいりょうてき じ しゃ 医療的ケア児・者 どうしえんしゃようせいけんしゆう 等支援者養成研修を じっし にんていど 実施します。50人程度 ようせいよてい を養成予定です。	すいしん 推進	すいしん 推進

<p>メディカル ショート ステイ 事業 ②</p>	<p>医療的ケアが必要な重症心身障害児・者等を、在宅で介護する家族の負担軽減と在宅生活の安定を目的として、一時的に在宅生活が困難となった場合などに、病院での受け入れを実施します。</p>	<p>引き続き事業を実施していくとともに、協力医療機関との円滑な事業運営を図ります。</p>	<p>利用者向けの制度案内チラシを配布し、さらなる事業の周知を図り、制度を必要とする方の登録を促進しました。 協力医療機関の医療スタッフ向けの研修は新型コロナウイルス感染症の影響で中止しましたが、協力医療機関の医師、看護師及び医療ソーシャルワーカーとの会議を令和3年7月に実施し、利用者の受入に関する情報共有や意見交換を行いました。 その他、協力医療機関への訪問や電話・メールなどで随時連絡調整を行い、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者の受入にも迅速に対応しました。</p>	<p>○</p>	<p>引き続き事業を実施していくとともに、協力医療機関との円滑な事業運営を図ります。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
--	---	--	--	----------	--	--------------------	--------------------

<p>しひょうめい 指標名</p>	<p>れいわ ねんど 令和3年度</p>	<p>れいわ ねんど 令和4年度</p>	<p>れいわ ねんど 令和5年度</p>
<p>ちいきせいかつしえんきよてん せいび 地域生活支援拠点の整備 (福)</p>	<p>ぜんくじっし 全区実施 じっせき ぜんくじっし 実績 全区実施</p>	<p>ぜんくじっし 全区実施</p>	<p>ぜんくじっし 全区実施</p>
<p>ちいきせいかつしえんきよてん ゆう きのう じゅう ・地域生活支援拠点が有する機能の充 じつ む けんしょうおよ けんどう じっし 実に向けた検証及び検討の実施 かいすう (福) (新) 回数</p>	<p>かい 1回 じっせき かい 実績2回</p>	<p>かい 1回</p>	<p>かい 1回</p>
<p>せいしんしょうがい たいおう ちいきほうかつ 精神障害にも対応した地域包括ケア システム ほけん いりょうおよ ふくしかんけいしゃ きょうぎ ・保健、医療及び福祉関係者による協議 ば かいさいかいすう (福) (新) の場の開催回数</p>	<p>かい しいき 3回(市域) ていき くいき 定期(区域) じっせき 実績 かい しいき 2回(市域) ていき くいき 定期(区域)</p>	<p>かい しいき 3回(市域) ていき くいき 定期(区域)</p>	<p>かい しいき 3回(市域) ていき くいき 定期(区域)</p>
<p>ほけん いりょうおよ ふくしかんけいしゃ ・保健、医療及び福祉関係者による もくひょうせっていおよ ひょうか じっしかいすう 目標設定及び評価の実施回数 (福) (新)</p>	<p>かい 1回 じっせき かい 実績1回</p>	<p>かい 1回</p>	<p>かい 1回</p>
<p>はったつしょうがいしゃしえん およ はったつ 発達障害者支援センター及び発達 しょうがいしゃちいきしえん かんけい 障害者地域支援マネジャーの関係 きかん じょげんけんすう がくれいこうきしょうがいじ 機関への助言件数(学齢後期障害児 しえんじぎょうぶん のぞ 支援事業分を除く) (福)</p>	<p>けん 1,000件 じっせき けん 実績945件</p>	<p>けん 1,000件</p>	<p>けん 1,000件</p>

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
きょたくかいご ねん 居宅介護 (／年) 福	じかんぶん 127,601時間分 じっせき じかんぶん 実績135,648時間分	じかんぶん 129,642時間分	じかんぶん 131,716時間分
	にん 8,070人 じっせき にん 実績7,781人	にん 8,417人	にん 8,778人
じゅうどほうもんかいご ねん 重度訪問介護 (／年) 福	じかんぶん 89,044時間分 じっせき じかんぶん 実績110,593時間分	じかんぶん 99,640時間分	じかんぶん 111,497時間分
	にん 544人 じっせき にん 実績578人	にん 613人	にん 691人
どうこうえんご ねん 同行援護 (／年) 福	じかんぶん 16,360時間分 じっせき じかんぶん 実績14,030時間分	じかんぶん 17,112時間分	じかんぶん 17,899時間分
	にん 856人 じっせき にん 実績745人	にん 894人	にん 934人
こうどうえんご ねん 行動援護 (／年) 福	じかんぶん 13,544時間分 じっせき じかんぶん 実績10,932時間分	じかんぶん 15,792時間分	じかんぶん 18,413時間分
	にん 855人 じっせき にん 実績586人	にん 1,072人	にん 1,344人
たんきにゅうしょ ふくしがた つき 短期入所 (福祉型) (／月) 福	にんぶん 1,100人分 じっせき にんぶん 実績705人分	にんぶん 1,120人分	にんぶん 1,140人分
	にんにち 5,500人日 じっせき にんにち 実績4,404人日	にんにち 5,600人日	にんにち 5,700人日

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
たんきゆうしょ いりようがた 短期入所（医療型）（／月）福	にんぶん 400人分 じっせき にんぶん 実績341人分	にんぶん 410人分	にんぶん 420人分
	にんにち 2,000人日 じっせき にんにち 実績1,658人日	にんにち 2,050人日	にんにち 2,100人日
にちちゅういちじしえん 日中一時支援（／月）福	にんぶん 240人分 じっせき にんぶん 実績292人分	にんぶん 240人分	にんぶん 240人分
	かい 800回 じっせき かい 実績600回	かい 800回	かい 800回
にちじょうせいかつようぐきゆうふ たいよ 日常生活用具給付・貸与（／年）福	けん 86,000件 じっせき けん 実績93,905件	けん 86,000件	けん 86,000件
ちいきいこうしえん 地域移行支援（／年）福	にんぶん 120人分 じっせき にんぶん 実績69人分	にんぶん 132人分	にんぶん 144人分
ちいきていちゃくしえん 地域定着支援（／年）福	にんぶん 600人分 じっせき にんぶん 実績459人分	にんぶん 720人分	にんぶん 840人分
せいしんしょうがいしゃたいいん じぎょう 精神障害者退院サポート事業 （／年）	にん 180人 じっせき にん 実績180人	にん 180人	にん 180人

(2) 本人の力を引き出す支援の充実

事業名 じぎょうめい	事業内容 じぎょうないよう	令和3年度取組予定 れいわ ねんどとりくみよてい	令和3年度実績 れいわ ねんどじっせき	令和3年度 令和3年度 令和3年度 評価 ひょうか	令和4年度 令和4年度 令和4年度 取組予定 とりくみよてい	中間期 中間期 中間期 目標 もくひょう	目標 目標 目標 目標 もくひょう
障害者 自立生活 アシスタ ント ㊦	地域で单身等で生活する障害者に対して、自立生活アシスタントが、その障害特性を踏まえて、具体的な生活場面での社会適応力を高める助言を中心とした支援を行います。国の実施事業との関係を整理しながら推進していきます。	自立生活アシスタント事業の普及啓発に取り組み、アシスタントの支援力の向上を図るための研修の実施やガイドラインの整備を行います。	自立生活アシスタント事業の普及啓発に取り組み、アシスタントの支援力の向上を図るため、スキルアップ等の研修を実施しました。アシスタントの支援の実践に関わるガイドラインの整備を行いました。	○	自立生活アシスタント事業の普及啓発に取り組み、アシスタントの支援力の向上を図るため、スキルアップ等の研修やプロジェクトを実施します。	推進	推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
こうけんてき 後見的 しえんせいど 支援制度 ㊦	しょうがいしゃほんにん かぞく 障害者本人や家族に よ そ ぼくぜん 寄り添い、漠然とした しょうらい ふあん なや 将来の不安や悩みを いっしょ かんが おや 一緒に考え、親なきあ あんしん く とも安心して暮らすこ とができる地域での みまも たいせい こうちく 見守り体制を構築しま す。	ほんせいど あんていてき 本制度が、より安定的 じぞくかのう かつ持続可能なものと なるよう、あり方 けんとうかいどう ぎょうむうんえい 検討会等にて業務運営 ほうしんとう けんとう の方針等を検討しま す。	ほんせいど あんていてき 本制度をより安定的かつ じぞくかのう 持続可能なものとしてい くためのあり方検討会を かいさい ぎょうむうんえい 開催し、「業務運営 ししん さくてい 指針」を策定しました。	○	れいわ ねんど さくてい 令和3年度に策定した ぎょうむうんえいししん もと 「業務運営指針」に基づ せいどうんえい すいしん く制度運営を推進しま す。特に、あんしんキー とく パーの開拓と地域づくり かいたく ちいき に関する取組を各区 かん とりにくみ かかく に実施します。ま しえんしつ じっし た地域ケアプラザ等に対 ちいき どう たい し、「業務連携指針」を用 ぎょううれんけいししん もち いて、せいどしゅし ちいき 制度趣旨や地域ケ アプラザ等と連携した とう れんけい 取組事例について、 とりにくじれい 周知・共有を図ります。	すいしん 推進	すいしん 推進
しょうひしゃ 消費者 きょういくじぎょう 教育事業 ㊦	しょうがいしゃ かぞくおよ 障害者、家族及び しえんしゃ しょうひん 支援者が、商品・サ りようおよ けいやく ービスの利用及び契約 かか とう に関わるトラブル等を まな あんしん 学ぶことにより、安心 にちじょうせいかつ おく した日常生活を送れ るよう、いしきけいはつ はか 意識啓発を図 ります。	いしきけいはつ ほうほう 意識啓発の方法につい て、じぞくかのう より持続可能な ほうほう ちょうない けんとう 方法を庁内で検討しま す。	じぎょう けいぞくせい がっこうがわ 事業の継続性や学校側の ふたん ふ けいぞく 負担も踏まえ、継続でき るかたち いしきけいはつ る形での意識啓発の ほうほう かんけいか けんとう 方法を関係課で検討しま した。	○	けいはつぶつ さくせい はいふ 啓発物の作成や配布など ふく ひ つづ じぞく も含め、引き続き持続 かのう ほうほう ちょうない けんとう 可能な方法を庁内で検討 します。	すいしん 推進	すいしん 推進

<small>しひょうめい</small> 指標名	<small>れいわ ねんど</small> 令和3年度	<small>れいわ ねんど</small> 令和4年度	<small>れいわ ねんど</small> 令和5年度
<small>じりつせいかつえんじょ</small> 自立生活援助 ③	<small>にんぶん</small> 80人分 <small>じっせき にんぶん</small> 実績70人分	<small>にんぶん</small> 100人分	<small>にんぶん</small> 120人分
<small>じりつせいかつ</small> 自立生活アシスタント ④	<small>にんぶん</small> 690人分 <small>じっせき にんぶん</small> 実績766人分	<small>にんぶん</small> 690人分	<small>にんぶん</small> 690人分

1-3 移動支援

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど 3年度 ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
移動情報センター運営等事業の推進 <small>いどうじょうほう せんたー うんえいとう じぎょう すいしん</small> (あ)	移動支援に関する情報を集約し、一人ひとりにあった適切な情報を提供することや、移動支援を支える人材の発掘・育成を行う移動情報センターを全区に設置し、市内のどの地域でも移動支援の仕組みを効果的に利用できるようにします。	移動情報センターの周知をさらに進めるとともに、18区のネットワーク力の強化により、職員の相談対応力・コーディネート能力の向上を図ります。また、ガイドボランティアなど地域の移動支援の担い手の発掘・育成に取り組めます。	地域の関係機関への働きかけ等により、移動情報センターの周知や担い手の発掘を進めました。また、センターの運営において、アプリケーションの導入により18区の情報共有の推進を図り相談事業の充実に努めました。	△	移動情報センターの周知をさらに進め、職員の相談対応力・コーディネート能力の向上を図るために、障害者支援センターを中心に18区の活動支援を進めます。	相談 相談件数 3,300 件	相談 相談件数 3,600 件
令和3年度相談件数： 2,223件							

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
さいけい 【再掲】 ガイドヘルパー等 研修 受講料助成㊦	ガイドヘルパー等の資格取得のための研修受講料の一部を助成し、人材確保を図ります。	令和3年度から、災害や感染症拡大による影響により申請が困難だった人について、条件つきで助成申請期間の延長を可能としています。その周知を今後も図ることので、助成人数の増加と人材確保を推進していきます。	5月、7月、11月に各区役所、各区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点など（全103か所）にチラシを配布して事業の周知を行いました。 助成人数：123人 総助成額：2,421,000円	○	引き続き受講料助成事業の周知を今後も図ることで、助成人数の増加と人材確保を推進していきます。	すいしん 推進	すいしん 推進
さいけい 【再掲】ガイドヘルパースキルアップ 研修 ㊦	より質の高いサービスが提供できるよう、移動支援事業の従業者を対象に研修を実施します。	サービス提供責任者及び従業者の質を更に高めるため、研修テーマを選定し、受講者の増加を目指します。	令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から集合研修は中止としました。	○	令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止をしていた集合形式での研修を再開し、サービス提供責任者及び従業者のスキルアップを図っていきます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
なんびょう かんじゃ 難病患者 がいしゅつ しえん 外出支援 サービス じぎょう 事業	いっぱん こうつうきかん りよう 一般の交通機関を利用 した外出に困難を伴 う、車いす等を利用す る難病患者に福祉 車両による送迎サービ スを提供します。	よこはまししゃかいふくしきょうぎかい 横浜市社会福祉協議会と いたくけいやく けいぞく いどう 委託契約を継続し、移動 しえん ひつよう ひと そうげい 支援が必要な人に送迎サ ービスを提供します。	よこはまししゃかいふくしきょうぎかい 横浜市社会福祉協議会 いたくけいやく けいぞく いどう と委託契約を継続し、 いどうしえん ひつよう ひと 移動支援が必要な人に そうげい ていきょう 送迎サービスを提供 しました。新型コロナ かんせんしょう えいきょうとう 感染症の影響等によ りりようじっせき のべ かい り利用実績は延38回に とど 留まりました。	△	いっぱん こうつうきかん りよう 一般の交通機関を利用 して外出に困難を伴 う、車いす等を利用 する難病患者に福祉 車両による送迎サー ビスを提供します。	すいしん 推進	すいしん 推進
ざいたく 在宅 じゅうしょう 重症 かんじゃ がいしゅつ 患者 外出 しえん じぎょう 支援事業	くるま いどう 車いすによる移動が 困難でストレッチャー たいおうしゃ しょう 対応車を使用せざるを え 難病患者が、 つういんとう さい しょうてい 通院等の際、所定の かんじゃとうはんそうようじどうしゃ 患者等搬送用自動車を りよう ばあい 利用した場合に、その いそうひ いちぶ じよせい 移送費の一部を助成し ます。	つういんとう びんかんきゅうきゅうじ 通院等に民間救急事 ぎょうしゃ りよう ざいたく 業者を利用する在宅 じゅうしょうかんじゃ たい 重症患者に対し、 いそうひ いちぶ じよせい 移送費の一部を助成し ます。また、実態とニーズ はあく おこな く 把握を行い、18区への しゅうち てってい 周知を徹底します。	つういんとう びんかんきゅうきゅうじ 通院等に民間救急事 ぎょうしゃ りよう ざいたく 業者を利用する在宅 じゅうしょうかんじゃ たい 重症患者に対し、 いそうひ いちぶ じよせい 移送費の一部を助成し ました。また、必要な ひと じょうほうていきょう 人に情報提供でき よう、相談窓口である く じょうほう きょうゆう 18区と情報を共有し ています。	○	つういんとう びんかんきゅうきゅうじ 通院等に民間救急事 ぎょうしゃ りよう ざいたく 業者を利用する在宅 じゅうしょうかんじゃ たい 重症患者に対し、 いそうひ いちぶ じよせい 移送費の一部を助成し ます。また、実態とニ ーズの把握を行い、 ひつよう ひと じょうほうていきょう 必要な人に情報提供 できるよう引き続き18 く れんけい 区と連携していきま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ふくしゆうしょう 福祉有償 いどう 移動サー ビス事業	いどう かいじょ ひつよう 移動に介助が必要な しんたいしょうがいしゃどう たいしょう 身体障害者等を対象 に、登録されたNPO ほうじんどう じかよう 法人等による、自家用 じどうしゃ りよう いどう 自動車を利用した移動 サービスを促進します。	ふくしゆうしょうんそう おこな 福祉有償運送を行う えぬびーおーほうじんどう とうろくどう NPO法人等の登録等 や、福祉有償運送の てきせい じっしどう 適正な実施等について きょうぎ ふくしゆうしょういどう 協議する福祉有償移動 サービス運営協議会を かいさい 開催します。また、福祉 ゆうしょうんそう じっし 有償運送を実施してい る団体へ訪問し、活動が てきせい じっし 適正に実施されているか ちょうさ おこな 調査を行います。	ふくしゆうしょういどう 福祉有償移動サービ うんえいきょうぎかい かいさい ス運営協議会を開催 しました(3回)。 とうろくだんたい ほうもん 登録団体への訪問を じっし ふくし 実施しました。福祉 ゆうしょうんそう 有償運送のホームペ ージにおいて情報 ていきょう おこな 提供を行いました。	○	ふくしゆうしょうんそう おこな 福祉有償運送を行う えぬびーおーほうじんどう とうろくどう NPO法人等の登録等 や、福祉有償運送の てきせい じっしどう 適正な実施等について きょうぎ ふくしゆうしょう 協議する福祉有償 いどう サービス運営協 ぎかい かいさい 議会を開催します。ま た、福祉有償運送を じっし だんたい 実施している団体へ ほうもん かつどう てきせい 訪問し、活動が適正に じっし ちょうさ 実施されているか調査 を行います。	すいしん 推進	すいしん 推進
じゅうど 重度 しょうがいしゃどう 障害者等 への移動 しえんじぎょう 支援事業 かくじゅう の拡充 ⑧	こうきょうこうつうきかん 公共交通機関での がいしゅつ こんなん じゅうど 外出が困難な重度 しょうがいしゃどう たい 障害者等に対して、 いどうしえんじぎょう かくじゅう 移動支援事業の拡充を はか 図ります。	じゅうど しょうがい ひと 重度の障害がある人に たい いどう せんたくし 対して、移動の選択肢を ひろげるため、「重度 しょうがいしゃふくし 障害者福祉タクシー りょうけん たいしょうかくだい 利用券の対象拡大」と しょうがいしゃじどうしゃねんりょうけん 「障害者自動車燃料券 しんせつ とく の新設」に取り組みま す。	がつ じゅうどしょうがいしゃ 10月から重度障害者 ふくし りょうけん 福祉タクシー利用券の たいしょうしゃ かくだい 対象者を拡大すると ともに、障害者 じどうしゃねんりょうけんせいど 自動車燃料券制度を しんせつ 新設しました。	○	じゅうどしょうがいしゃ 重度障害者タクシー りょうきんじょせいじぎょう 料金助成事業と しょうがいしゃじどうしゃねんりょうひ 障害者自動車燃料費 じょせいじぎょう ひ つづ 助成事業を引き続き すいしん 推進していきます。	すいしん 推進	すいしん 推進

<small>しひょうめい</small> 指標名	<small>れいわ ねんど</small> 令和3年度	<small>れいわ ねんど</small> 令和4年度	<small>れいわ ねんど</small> 令和5年度
<small>いどうしえんじぎょう</small> 移動支援事業 <small>いどうかいご つうがくつうしょしえん</small> (移動介護・通学通所支援) 福	<small>じかんぶん</small> 781,554時間分 <small>じっせき</small> <small>じかんぶん</small> 実績580,689時間分	<small>じかんぶん</small> 797,185時間分	<small>じかんぶん</small> 813,128時間分
	<small>にんぶん</small> 6,479人分 <small>じっせき</small> <small>にんぶん</small> 実績5,187人分	<small>にんぶん</small> 6,673人分	<small>にんぶん</small> 6,873人分

1-4 まちづくり

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど 3年度 ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど 4年度 とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
福祉のまちづくり推進事業 <small>ふくし じぎょう</small>	「横浜に関わる全ての人がお互いを尊重し、助け合う、人の優しさにあふれたまちづくり」を実現するため、ハードとソフト（環境整備や福祉教育など）を一体的に取り組み、福祉のまちづくりを推進します。 <small>よこはま かんが すべての人 たが さんちよう たす あ ひと やさ</small>	子ども向けリーフレットの配布や、職員等を対象とした研修の開催などにより、福祉のまちづくりを推進します。 福祉のまちづくり条例に基づく事前協議や設計相談等に適切に対応します。 <small>こ む しょうらいふ しょくいんとう たいしよう かいさい たいしよう けんしゅう かいさい ふくし たいしよう けんしゅう かいさい</small>	職員等を対象とした研修の開催などにより、福祉のまちづくりを推進しました。 福祉のまちづくり条例に基づく事前協議や設計相談等に適切に対応しました。 <small>しょくいんとう たいしよう けんしゅう かいさい ふくし たいしよう けんしゅう かいさい しょうらいふ もと じぜん きょうぎ せつ たいおう</small>	○	子ども向けリーフレットの改訂や、職員等を対象とした研修の開催などにより、福祉のまちづくりを推進します。 福祉のまちづくり条例に基づく事前協議や設計相談等に適切に対応します。 <small>こ む かいてい しょくいん どう たいしよう けんしゅう かいさい ふくし たいしよう けんしゅう かいさい しょうらいふ もと じぜん きょうぎ せつ たいおう</small>	推進 <small>すいしん</small>	推進 <small>すいしん</small>

<p>公共交通 機関のバリ アフリー化</p>	<p>誰もが移動しやすい環境整備の一環として、鉄道駅舎へのエレベーター等の設置及びノンステップバスの導入促進を図ります。</p>	<p>市内の駅には、バリアフリーが未整備の駅があるため、鉄道駅舎へのエレベーターなどの設置について、引き続き補助を行っていきます。</p> <p>ノンステップバスの導入については、事業者間で導入率に差があることから、導入率の低い事業者に対し重点的に補助を行うなど効率的な取組を図るとともに、市民の要望等をして、導入の検討について働きかけていきます。</p>	<p>市内の駅には、バリアフリーが未整備の駅があるため、鉄道駅舎へのエレベーターなどの設置の検討について、働きかけました。</p> <p>特定の具体的な設置の計画をしている事業者からは、検討の進捗について情報提供をいただくなど、連絡を密にしました。</p> <p>ノンステップバスの導入については、事業者間で導入率に差があることから、導入率の低い事業者に対し重点的に補助を行うなど効率的な取組を図るとともに、市民の要望等を事業者に共有するなどして、導入の検討について働きかけまし</p>	<p>○</p> <p>市内の駅には、バリアフリーが未整備の駅があるため、鉄道駅舎へのエレベーターなどの設置について、引き続き補助を行っていきます。</p> <p>ノンステップバスの導入については、事業者間で導入率に差があることから、導入率の低い事業者に対し重点的に補助を行うなど効率的な取組を図るとともに、市民の要望等を事業者に共有するなどして、導入の検討について働きかけていきます。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>
---------------------------------	--	--	---	---	-----------	-----------

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
			<p>た。また各事業者に おける今後のノンスッ テプバス導入計画に ついて把握に努めまし た。</p>				
バリアフリ ーの推進 ・バリアフ リー基本 構想の 検討・作成	<p>バリアフリー法に基づき、 駅周辺の重点的かつ 一体的なバリアフリー整備 を推進するため、区ごとに バリアフリー基本構想を 作成します。 ・策定済み地区の見直し や、未策定地区の新規作成 等</p>	<p>引き続き、磯子区、 中区、羽沢横浜国大駅、 踊場駅周辺地区のバリ アフリー基本構想の作成 を進めます。 また、今年度から 港北区と緑区でバリア フリー基本構想の作成に 着手します。</p>	<p>磯子区、中区、羽沢 横浜国大駅、踊場駅 周辺地区のバリアフ リー基本構想の作成を 進めました。 また、今年度から 港北区と緑区でバリ アフリー基本構想の 作成に着手しまし た。</p>	○	<p>磯子区、中区、羽沢 横浜国大駅周辺 地区、踊場駅周辺 地区でバリアフリー 基本構想を策定しま す。 また港北区、緑区の バリアフリー基本 構想の作成に向けた 検討を引き続き進め ます。</p>	すす 推進	すす 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんととりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
・バリアフ リー歩行 空間の整備	えきしゅうへん か 駅周辺のバリアフリー化 すいしん を推進するため、バリアフ リー基本構想に基づき、 きほんこうそう もと 道路のバリアフリー化を、 どうろ か 引き続き、進めます。	きほんこうそう バリアフリー基本構想に もと とおかいちばえき 基づき、十日市場駅 しゅうへんちくどう どうろ 周辺地区等の道路のバ リアフリー化整備を進め ます。	きほんこうそう バリアフリー基本構想 もと とおかいちばえき に基づき、十日市場駅 しゅうへんちくどう 周辺地区等のバリア フリー整備を進めまし た。	○	きほん バリアフリー基本 こうそう もと 構想に基づき とおかいちばえきしゅうへんちく 十日市場駅周辺地区 どう 等のバリアフリー せいび すす 整備を進めていきま す。 また、いそごく 磯子区、 なかく はざわよこはまこく 中区、羽沢横浜国 だいえきしゅうへんちく おどりば 大駅周辺地区、踊場 えきしゅうへんちく どうろ 駅周辺地区の道路 とくていじぎょうけいかく さくせい 特定事業計画の作成 すす を進めていきます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
よこはまし 横浜市 こうきょう 公共サイ ンガイドラ インの運用 すいしん 推進	こうてききかん せっち 公的機関により設置される ほ こうしゃようあんない ゆうどう 歩行者用案内・誘導サイン きかく ひょうじないようとう どういつ の規格や表示内容等の統一 はか ひつよう おう を図るためのガイドライン の運用を推進します。 また、こうきょう けいさい 公共サインの掲載 きじゅんとう ひつよう おう 基準等について必要に応じて みなお けんとう ほ て見直しを検討し、より歩 こうしゃ わ 行者に分かりやすいサイン せいび すず 整備を進めていきます。	うんよう ガイドラインの運用を すいしん 推進するとともに、 こうきょう けいさいきじゅん 公共サインの掲載基準 とう ひつよう おう 等について必要に応じて みなお けんとう ほ 見直しを検討し、より歩 こうしゃ 行者にわかりやすいサイ ン整備を進めていきま す。	うんよう ガイドラインの運用を てきせつ おこな 適切に行いました。	△	うんよう ガイドラインの運用 すいしん ほ を推進し、より歩 こうしゃ 行者にわかりやすい サイン整備を進めて いきます。	すいしん 推進	すいしん 推進
エレベータ せっちじぎょう 一設置事業	せいび エレベーターの整備など、 がっこうしせつ 学校施設のバリアフリー化 すず しょうがいじ まな を進め、障害児が学びやす かんきょう せいび い環境を整備します。	くるま りようとう じどう 車いす利用等の児童 せいと ざいせき また 生徒が在籍している又は にゆうがくよてい がっこう 入学予定の学校へのエ レベーターのせいび だんさ 解消など、がっこうしせつ バリアフリー化を進め、 しょうがい じどうせいと 障害のある児童生徒が まな かんきょう せいび 学びやすい環境を整備 します。	くるま りようとう じどう 車いす利用等の児童 せいと ざいせき また 生徒が在籍している又 にゆうがくよてい がっこう は入学予定の学校 に、エレベーターやス ロープをせいち ロープを設置しまし た。 れいわ ねんど (令和3年度エレベ ター設置校数：11校)	○	くるま りようとう じどう 車いす利用等の児童 せいと ざいせき 生徒が在籍している また にゆうがくよてい がっこう 又は入学予定の学校 へのエレベーターの せいび だんさかいしょう 整備や段差解消な ど、がっこうしせつ バリアフリー化を進め、 しょうがい じどうせいと 障害のある児童生徒 まな かんきょう が学びやすい環境を せいび 整備します。	すいしん 推進	すいしん 推進

2-1 けんこう いりょう
健康・医療

(1) しょうがいしゃ けんこう すいしん
障害者の健康づくりの推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいしゃ 障害者へ のスポー ツを通じ た健康・ 体力作り 支援	しょうがいくせい りかい 障害特性を理解した しょうがいしゃ ぶんか 障害者スポーツ文化セ ンターのスタッフ等 が、しょうがいしゃ たいりよく が、障害者が体力づ くりや余暇活動を身近 な場所で行えるよう、 ちいき じんざいくせい ふく 地域の人材育成も含め た環境整備を進めま す。	ちいき さまざま だんたいどう 地域の様々な団体等へ しょうがいりかい しょうがいしゃ 障害理解や障害者スポ ーツの普及啓発のための けんしゅうどう じっし しょうがい 研修等を実施し、障害 のある人が身近な場所で スポーツに取り組める かんきょうづく すす 環境作りを進めます。	ちいき さまざま だんたいどう 地域の様々な団体等へ しょうがいりかい しょうがいしゃ 障害理解や障害者スポ ーツの普及啓発のため、 よこはまし きょうかい 横浜市スポーツ協会と の連携を深め、障害の ある人が身近な場所でス ポーツに取り組める かんきょうづく おこな 環境作りを行いました。 た。	○	ちいき さまざま だんたい 地域の様々な団体 等へ障害理解や しょうがいしゃ 障害者スポーツの 普及啓発のための けんしゅうどう じっし 研修等を実施し、 しょうがい ひと 障害のある人が みちか ばしよ 身近な場所でスポ ーツに取り組める かんきょうづく すす 環境作りを進めま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

<p>さいけい 【再掲】 しょうがいふくし 障害福祉 しせつしょくいん 施設職員 どう 等への しえん 支援 新</p>	<p>しょうがいしゃ きゅーおーえる 障害者のQOLの こうじょう めざ 向上を目指して、 しょうがいどくせい 障害特性やライフステ ージに<small>おう</small>じた<small>しょうがい</small>障害の じゅうどか かんわ せいかつ 重度化の緩和、生活 しゅうかんびょう よぼうどう 習慣病の予防等の ふきゅうけいはつ ほか 普及啓発を図るため、 しょうがいふくしせつ 障害福祉施設における えいせいかんり えいようかんり 衛生管理、栄養管理に かん けんしゅう れんらくかいどう 関する研修、連絡会等 じっし を実施します。</p>	<p>しょうがいふくしせつ しょくいん 障害福祉施設の職員を たいしょう えいせいかんり 対象とした衛生管理、 えいようかんり かんれん 栄養管理に関連する けんしゅう れんらくかいどう じっし 研修、連絡会等を実施 します。</p>	<p>しょうがいふくしせつ しょくいん 障害福祉施設の職員を たいしょう しょくひんえいせい 対象とした食品衛生 こうしゅうかい いー 講習会（eラーニン グ）や摂食嚥下研修 どうがはいしん じっし （動画配信）を実施しま した。</p>	<p>○</p>	<p>しょうがいふくしせつ 障害福祉施設の しょくいん たいしょう 職員を対象とし えいせいかんり えいよう た衛生管理、栄養 かんり かんれん 管理に関連する けんしゅう れんらくかいどう 研修、連絡会等を じっし 実施します。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
---	--	---	---	----------	---	--------------------	--------------------

(2) 医療環境の充実

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	목표
<p>難病患者 一時入院 事業</p>	<p>医療依存度の高い難病患者が介助者の事情により、在宅で介助を受けることが困難になった場合、一時的に入院できるようにします。</p>	<p>7病院と委託契約をし、5病床の確保を継続します。また、実態とニーズの把握を行い、引き続き必要な人にサービスを提供できるように18区への周知を徹底します。</p>	<p>実態とニーズに合わせて、入院可能期間を見直し、新たな協力病院の確保に取り組みました。また、相談窓口である18区と情報を共有しています。</p>	○	<p>8病院と委託契約をし、病床確保を継続します。また、実態とニーズの把握を行い、必要な人に情報提供できるように引き続き18区と連携していきます。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進
<p>歯科保健 医療推進 事業 (心身 障害児・ 者歯科 診療)</p>	<p>通常の歯科診療では対応が困難な心身障害児・者に対する歯科治療の確保を引き続き図ります。</p>	<p>歯科保健医療センターへの補助を行い、障害児・者の歯科医療の確保のための支援を行います。</p>	<p>歯科保健医療センターへの補助により、障害児・者の歯科医療の確保のための支援を行い、障害児・者の歯科診療件数は令和2年度と比較して約2,000件増加しました。</p>	○	<p>歯科保健医療センターへの補助及び障害児・者歯科診療協力医療機関への研修の補助を行い、障害児・者歯科診療の支援を行います。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進

<p>さいけい 【再掲】 メディカ ルショー トステイ じぎょう 事業 (あ)</p>	<p>いりょうてき ひつよう 医療的ケアが必要な じゅうしょうしんしんしょうがいじ しゃ 重症心身障害児・者 とう ざいたく かいご 等を在宅で介護する かぞく ふたんけいげん ざいたく 家族の負担軽減と在宅 せいかつ あんてい もくてき 生活の安定を目的とし て、いちじてき ざいたくせいかつ で、一時的に在宅生活 がこんなん ばあい が困難となった場合な どに、びょういん う い どに、病院での受け入 れをじっし れを実施します。</p>	<p>ひ つづ じぎょう じっし 引き続き事業を実施して いくとともに、きょうりょく 協力 いりょうきかん えんかつ じぎょう 医療機関との円滑な事業 うんえい はか 運営を図ります。</p>	<p>りようしゃむ せいどあんない 利用者向けの制度案内チ ラシはいふ ラシを配布し、さらなる じぎょう しゅうち はか せいど 事業の周知を図り、制度 ひつよう ほう どうろく を必要とする方の登録を そくしん 促進しました。 きょうりょくいりょうきかん いりょう 協力医療機関の医療ス タッフ向けのけんしゅう 研修は しんがた 新型コロナウイルス かんせんしょう えいきょう ちゅうし 感染症の影響で中止し ましたが、きょうりょくいりょう 協力医療 きかん いし かんごしおよ 機関の医師、看護師及び いりょう 医療ソーシャルワーカー とのかいぎ れいわ ねん がつ の会議を令和3年7月 にじっし りようしゃ うけいれ に実施し、利用者の受入 かん じょうほうきょうゆう に関する情報共有や いけんこうかん おこな 意見交換を行いました。 た。 た きょうりょくいりょうきかん その他、協力医療機関 ほうもん でんわ への訪問や電話・メール など ずいじれんらくちょうせい おこな 等で随時連絡調整を行 しんがた い、新型コロナウイルス かんせんしょう のうこうせつしよくしゃ 感染症の濃厚接触者の うけいれ じんそく たいおう 受入にも迅速に対応しま した。</p>	<p>○</p>	<p>ひ つづ じぎょう じっし 引き続き事業を実施し ていくとともに、 きょうりょくいりょうきかん 協力医療機関との えんかつ じぎょううんえい はか 円滑な事業運営を図り ます。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
---	--	--	---	----------	---	--------------------	--------------------

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>じぎょうないよう 事業内容</p>	<p>れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定</p>	<p>れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績</p>	<p>れいわ 令和 3年度 ひょうか 評価</p>	<p>れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定</p>	<p>ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標</p>	<p>もくひょう 目標</p>
<p>なんびょうかんじゃ 難病患者 ざいたくりょうよう 在宅療養 けいかく 計画 さくてい 策定・ ひょうかじぎょう 評価事業</p>	<p>ざいたくなんびょうかんじゃ たい 在宅難病患者に対し、 ほけん いりょう ふくし かく 保健・医療・福祉の各 サービスを提供 するのために、関係者が ごうどう ないよう 合同でサービス内容を けんとう 検討します。</p>	<p>ざいたくなんびょうかんじゃ あんてい 在宅難病患者が安定し りょうようせいかつ おく た療養生活を送ること を目的としたこの事業の 活用を、18区に周知を 徹底します。</p>	<p>ざいたくなんびょうかんじゃ あんてい 在宅難病患者が安定し りょうようせいかつ おく た療養生活を送ること を目的としたこの事業の 活用を検討しましたが、 新型コロナウイルス 感染症の影響を受け 実施できませんでした。</p>	<p>△</p>	<p>ざいたくなんびょうかんじゃ あんてい 在宅難病患者が安定し りょうようせいかつ おく た療養生活を送ること を目的としたこの事業 を活用し、在宅生活を 支える関係者と在宅 療養計画の策定・評価 に取り組みます。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
<p>いりょうきかん 医療機関 れんけいじぎょう 連携事業 あ</p>	<p>しょうがいじ しゃ みぢか 障害児・者が身近な ちいき てきせつ いりょう う 地域で適切な医療が受 けられる環境づくりを 推進するため、障害 特性等を理解し適切な 医療を提供できる医療 機関を増やします。</p>	<p>ちてきしょうがいしゃせんもんがいらい 知的障害者専門外来 せっちりょうきかん びょういん 設置医療機関を5病院 で実施します。 <設置医療機関> ・横浜相原病院 ・紫雲会横浜病院 ・港北病院 ・横浜カメラリアホスピタ ル ・鶴見西井病院 また、市内一般精神科 病院の指定病院12か所 の半数となる6病院まで の設置を目指します。</p>	<p>ちてきしょうがいしゃせんもんがいらい 知的障害者専門外来 せっちりょうきかん びょういん 設置医療機関を5病院 で実施しました。 <病院数/受診患者数> 令和3年度：5病院 /221人</p>	<p>○</p>	<p>ひ つづ ちてきしょうがいしゃ 引き続き、知的障害者 せんもんがいらいせっちりょうきかん 専門外来設置医療機関 を5病院で実施すると ともに、6病院目の 設置を目指します。 また、市内医療機関に 知的障害者の受診対応 状況のアンケートを 実施し、今後の方向性 等を検討します。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
じゅうどしんけい 重度神経 なんびょうかんじゃ 難病患者 ざいたくしえん 在宅支援 システム こうちく の構築	はつびょう すうねん きゅうそく 発病から数年で急速 しんこう しんけいなんびょう に進行する神経難病 かんじゃ たい ざいたくしえん 患者に対する在宅支援 せんもんいりりょう システムを、専門医療 きかん ざいたく 機関・在宅リハビリテ ーション等の保健・ いりりょうかんけいしゃ しやうがいふくし 医療関係者と障害福祉 サービス事業等との れんけい こうちく 連携により、構築しま す。 えーえるえすかんじゃ くわ ・ALS患者に加え、 きん しやう 筋ジストロフィー症 かんじゃ 患者のライフステー あ せいかつしやうがい に合わせた生活障 しえん もくてき ざいたく 支援を目的に、在宅リ ハビリテーションを かつよう なが こうちく 活用する流れを構築し ます。	ひ つづ ざいたく 引き続き、在宅リハビリ テーション事業の活用 すいしん しんけい しや 推進のため、市内11か所 いりりょうきかん しんだんきかん の医療機関（診断機関） くふくしほけん や区福祉保健センターへ ざいたく 在宅リハビリテーション じぎょう しゅうち おこな 事業の周知を行いま す。きん 筋ジストロフィー しょうかんじゃ たい 症患者に対しては、 ざいたく 在宅リハビリテーション じぎょう 事業のフォローアップ きのう かつよう そくしん 機能の活用を促進しま す。	しんけい しや いりりょうきかん 市内11か所の医療機関 しんだんきかん くふくし （診断機関）や区福祉 ほけん ざいたく 保健センターへ在宅リハ ビリテーション事業の しゅうち おこな 周知を行うとともに、 しえんしゃ れんらくかいぎ さんか 支援者の連絡会議に参加 するなど在宅リハビリテ ーション事業の活用を ぞうしん きん 増進しました。筋ジスト ロフィー症患者に対し ては、フォローアップ きのう てきじてきせつ 機能により適時適切なサ ービスを提供しまし た。	○	ひ つづ ざいたく 引き続き、在宅リハビ リテーション事業の かつようすいしん しんけい 活用推進のため、市内 11か所の医療機関 しんだんきかん くふくし （診断機関）や区福祉 ほけん ざいたく 保健センターへ在宅リ ハビリテーション事業 の周知を行います。きん 筋ジストロフィー症患者 たい ざいたく に対しては、在宅リハ ビリテーション事業の フォローアップ機能の かつよう そくしん 活用を促進します。	こうちく 構築	こうちく 構築

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ざいたく 在宅 りょうようじ 療養児の ちいきせいかつ 地域生活 を支える ネットワ ーク れんらくかい 連絡会	しょうがいじ しゃ いりよう 障害児・者の医療 にゅういん ざいたく かか (入院・在宅)に関わ りりょうかんけいしゃ ちゅうしん る医療関係者を中心 に、ふくし きょういくかんけいしゃ に、福祉・教育関係者 をたいしょう ざいたく を対象として、在宅 しえん ひつよう じょうほうこうかん 支援に必要な情報交換 じんてきこうりゆう つう や人的交流を通じて、 しょうがいりかい そくしん 障害理解を促進しま す。	ひ つづ じぎょう じっし 引き続き事業を実施し、 しょうがいじ しゃ ざいたくしえん 障害児・者の在宅支援に ひつよう じょうほうこうかんどう つう 必要な情報交換等を通 じて、しょうがいりかい そくしん 障害理解を促進 していきます。	いりようてき じしえんほう 「医療的ケア児支援法 せいりつ ぶたいうら 成立の舞台裏」をテーマ にしたうえぶこうえんかい れいわ WEB講演会を令和 ねん がつ かいさい 3年11月に開催しました しちょうしゃすう にん (視聴者数281人)。	○	ひ つづ じぎょう じっし 引き続き事業を実施 し、しょうがいじ しゃ ざいたく しえん ひつよう じょうほうこうかん 支援に必要な情報交換 どう つう 等を通じて、しょうがいりかい そくしん を促進していきます。	すいしん 推進	すいしん 推進
じゅうしょう 重症 しんしん 心身 しょうがいじ 障害児・ しゃ ざいたく 者の在宅 せいかつ ささ 生活を支 えるため のしえん 支援 たいせい 体制の じゅうじつ 充実	じゅうしょうしんしんしょうがいじ しゃ 重症心身障害児・者 のざいたくせいかつ ささ の在宅生活を支えるた めいりようたいせい めの医療体制をはじめ とけんどう おこな とする検討を行い、 しえんたいせい じゅうじつ ほか 支援体制の充実を図り ます。	じゅうしょうしんしんしょうがいじ しゃ 重症心身障害児・者の ざいたくせいかつ ささ 在宅生活を支えるため、 かんけいきよく れんけい 関係局と連携して、 かだいせいり おこな 課題整理を行います。	ほうもんかんごしどう たいしょう 訪問看護師等を対象と したけんしゅう じっし しえん した研修を実施し支援 たいせい じゅうじつ と く 体制の充実に取り組む とともに、じゅうしょうしんしん 重症心身 しょうがいじ しゃ げんじょう 障害児・者の現状の はあく つと 把握に努めました。	○	ひ つづ じゅうしょうしんしん 引き続き重症心身 しょうがいじ しゃ ざいたくせいかつ 障害児・者の在宅生活 を支えるため、けんしゅうどう をささ を通じて、けんしゅうどう つう 支援体制の じゅうじつ ほか 充実を図ります。	けんどう 検討	すいしん 推進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	もくひょう 目標
重度 障害者等 入院時コ ミュニケ ーション 支援 事業 (あ)	入院先医療機関の 医師・看護師等との 意思疎通が十分に図れ ない障害児・者を対象 に、入院先にコミュニ ケーション支援員を 派遣します。	入院先医療機関の 医師・看護師等との意思 疎通が図れるよう、引き 続きコミュニケーション 支援員を派遣します。	入院先医療機関の 医師・看護師等との意思 疎通が図れるよう、コミ ュニケーション支援員を 派遣しました。	△	入院先医療機関の 医師・看護師等との 意思疎通が図れるよ う、引き続きコミュニ ケーション支援員を 派遣します。	すいしん 推進	すいしん 推進
健康ノ ート	障害児・者が自分の住 む地域の医療機関で受 診する際に活用できる 「健康ノート」につい て、入手しやすくなる よう検討し、より活用 できるようにします。	ホームページに掲載し、 周知します。また、活用 状況を確認しながら、 普及につながる入手 方法を検討します。	市ホームページにデータ を掲載し、誰でも活用 できるようにしました。 また、関係団体等への 周知を行いました。	○	活用状況を確認しな がら、普及につながる 方法を引き続き検討し ます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
さいけい 【再掲】 いりよう 医療 じゅうじしゃ 従事者 けんしゅう 研修事業 ㊦	しっぺい しょうがい しょうに 疾病や障害のある小児 および重症心身 しょうがいじ しゃ しえん 障害児・者の支援に ひつよう ちしき ぎじゆつ 必要な知識・技術の こうじょう ほか しょうがい 向上を図り、障害 とくせい りかい いりよう 特性を理解した医療 じゅうじしゃ いくせい 従事者を育成するため けんしゅう じっし の研修を実施します。	しょうがいとくせいとう りかい 障害特性等を理解した いりようじゅうじしゃ いくせい 医療従事者を育成するた め、引き続き「小児 ほうもんかんご じゅうしょうしんしん 訪問看護・重症心身 しょうがいじしゃけんしゅう じっし 障害児者研修」を実施 します。	れいわ ねん がつ がつ 令和3年8月から10月に かけて、医療機関や福祉 いりようきかん ふくし 施設等に勤務する看護師 しせつとう きんむ かんごし を対象に「小児訪問 たいしょう しょうにほうもん 看護・重症心身 かんご じゅうしょうしんしん 看護・重症心身 しょうがいじしゃけんしゅう じっし 障害児者研修」を実施 しました。 しなけんしゅうしゅうりょうしやすう <市内研修修了者数 > れいわ ねんど にとん 令和3年度：29人	○	しょうがいとくせいとう りかい 障害特性等を理解した いりようじゅうじしゃ いくせい 医療従事者を育成する ために、引き続き しょうにほうもんかんご 「小児訪問看護・ じゅうしょうしんしんしょうがいじしゃ 重症心身障害児者 けんしゅう じっし 研修」を実施します。	すいしん 推進	すいしん 推進
さいけい 【再掲】 しょうがいふくし 障害福祉 しせつとう 施設等で はたら 働く かんごし 看護師の しえん 支援 ㊦	しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働 かんごし ていちゃく お く看護師の定着に向け しえん おこな た支援を行うとともに かくほ ほうさく に、確保の方策につい けんとう て検討します。	しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働く かんごし ぎのうこうじょうおよ 看護師の技能向上及び しゅうろうていちゃく もくてき 就労定着を目的に、 い しどう かくしせつ ほうもん 医師等が各施設に訪問し おこな こべつ じよげん て行う個別の助言や けんしゅう かくしせつ かんごし 研修、各施設の看護師 たいしょう ごどうけんしゅう を対象とした合同研修 とう じっし 等を実施します。	しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働く かんごし む いし 看護師向けに、医師によ こうくきのうかんり る口腔機能管理について こうぎ どうが はいしん の講義を動画で配信し、 ぎじゆつてき しどう おこな 技術的な指導を行いま した。	△	しょうがいふくししせつとう はたら 障害福祉施設等で働 かんごし ぎのうこうじょうおよ く看護師の技能向上及 しゅうろうていちゃく もくてき び就労定着を目的 い しどう かくしせつ に、医師等が各施設に ほうもんとう おこな こべつ 訪問等して行う個別の じよげん けんしゅう かくしせつ 助言や研修、各施設の かんごし たいしょう 看護師を対象とした ごうどうけんしゅうとう じっし 合同研修等を実施しま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
せいしんしっかん 精神疾患 がっぺい を合併す る身体 救急 患者の救 急医療 体制整備 事業	せいしんしっかん がっぺい 精神疾患を合併する しんたいきゅうきゅうかんじゃ てきせつ 身体救急患者を適切 な医療機関へ円滑に 搬送できるよう、 救急医療体制を構築 します。	かだい せいり これまでの課題を整理 し、より良い救急医療 体制の構築に向けた検討 を継続します。 また、必要に応じて特定 症状対応病院の参画 を勧奨していきます。	せいしんしっかん とくてい 精神疾患のうち特定 症状をもつ身体救急 患者に対応する病院群 について、3病院が 体制に参画しています。	○	かだい せいり これまでの課題を整理 し、より良い救急医 療体制の構築に向け た検討を継続します。 また、必要に応じて 特定症状対応病院の 参画を勧奨していきま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

2-2 ぼうさい げんさい
防災・減災

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
さいがいじ 災害時 ようえんごしや 要援護者 しえんじぎょう 支援事業	さいがいじ じりきひなん 災害時に自力避難が こんなん ようえんごしや あんび 困難な要援護者の安否 かくにん ひなんしえんどう 確認や避難支援等の かつどう えんかつ おこな 活動が円滑に行われる よう、さいがいじ ようえんごしや よう、災害時要援護者 めいぼ ひなんしえん ひつよう 名簿や避難支援に必要 な情報を地域に提供 し、ひごろ ちいき し、日頃からの地域に おけるじしゆてき ささあ おける自主的な支え合 いのとりくみ しえん いの取組を支援しま す。	ちいき じつじょう おう 地域の実状に応じた さまざま さいがいじ ようえんごしや 様々な災害時要援護者 しえん とりくみ しえん 支援の取組を支援しま す。	かくく ちいき 各区において、地域の じつじょう おう さまざま 実状に応じた様々な さいがいじ ようえんごしや しえん 災害時要援護者支援の とりくみ おこな さいがいじ 取組が行われ、災害時 ようえんごしや しえん とりくみ 要援護者支援の取組を じっし じちかい 実施している自治会・ ちょうないかい わりあい れいわ ねん 町内会の割合が令和4年 がつまつげんざい ぱーせんと 3月末現在で95.6 % となりました。	○	ちいき じつじょう おう 地域の実状に応じ たさまざま さいがいじ 様々な災害時 ようえんごしや しえん 要援護者支援の とりくみ しえん 取組を支援しま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいしゃ 障害者・ しえんしゃ 支援者に よる災害 じどう 時等の しょうがいりかい 障害理解 そくしん 促進	セイフティーネットプ ロジェクト横浜 (S-net 横浜) や関係機関等と 連携し、各区で実施さ れる地域防災拠点訓練 等で障害者理解を促進 します。	ひ つづ 引き続き、セイフティー ネットプロジェクト横浜 (S-net横浜) や関係 機関等と連携し、各区で 実施される地域防災拠点 訓練等で障害者理解を 促進します。	しょうがいしゃりかい すず 障害者理解を進めるた めの手法と関係機関との 連携方法について検討し ました。また、セイフテ ィーネットプロジェクト 横浜 (S-net横浜) の 活動を民間との協働に より動画で広く啓発しま した。	○	セイフティーネッ トプロジェクト 横浜 (S-net横浜) や関係機関等との 連携により、各区 で実施される地域 防災拠点訓練等で 障害者理解を促進 します。	すいしん 推進	すいしん 推進
さいがい じどう 災害時等 のじじりよく 自助力の こうじょう 向上に向 けたツー ルの作成 および ふきゅう 普及・ けいはつ 啓発 新	ふうすいかい ふく さいがい じ 風水害を含めた災害時 に備え、自助力の向上 のためのツールの 検討・作成と、本市ウ ェブサイト等を活用し た普及・啓発を行って いきます。	ひなんこうどうけいかく 避難行動計画「マイ・タ イムライン」を基に、 市民に幅広く普及・啓発 ができるよう本市ウェブ サイト等を活用してい きます。	ひなんこうどうけいかく 避難行動計画「マイ・タ イムライン」を基に、 障害の有無にかかわら ず市民に幅広く普及・ 啓発ができるよう本市ウ ェブサイト等を活用しま した。	○	ひ つづ 引き続き、マイ・ タイムライン等の 自助力向上ツール を、本市ウェブサ イト等を活用し て、市民に幅広く 普及・啓発してい きます。	すいしん 推進	すいしん 推進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度評価	令和4年度取組予定	中間期目標	目標
さいがいじ 災害時に おける じじよ・ 自助・ きょうじよ 共助の じょうほう 情報 きょうゆう 共有の すいしん 推進 (新)	よこはまししょうがいしゃしきく 横浜市障害者施策 すいしんきょうぎかい かくだんたい 推進協議会や各団体の かいぎたい さいがいじ 会議体にて、災害時に じじよ きょうじよ おける自助・共助につ じょうほうきょうゆう おこな いて情報共有を 行い ます。	だんたい いけんこうかん ふ 団体との意見交換を踏ま え、よこはまししょうがいしゃしきく 横浜市障害者施策 すいしんきょうぎかい じょうほう 推進協議会にて情報 きょうゆう おこな 共有を行います	ぼうさい げんさい しんき 防災・減災にかかる新規 じぎょう よこはまし 事業について、横浜市 しょうがいしゃしきくすいしんきょうぎかい 障害者施策推進協議会 じょうほうきょうゆう で情報共有しました。	△	よこはまししょうがいしゃしきく 横浜市障害者施策 すいしんきょうぎかい 推進協議会にて ずいじじょうほうきょうゆう 随時情報共有を おこな 行います。	じっし 実施	じっし 実施
しょうがいしゅべつ 障害種別 おうきゅうびちく 応急備蓄 ぶっしれんけい 物資連携 じぎょう 事業	しょうがいとくせい おう おう 障害特性に応じた応 きゅうびちくぶっし 急備蓄物資について、 ひ つづ ほかん 引き続き保管できるよ う、せいび ふきゅう けいはつ う、整備や普及・啓発を おこな 行っています。	ひ つづ よう 引き続き、ストーマ用 そうぐ ほかん 器具の保管ができるよ う、せいび ふきゅう けいはつ う、整備や普及・啓発を おこな 行っています。	ぜんねんど ひ つづ 前年度に引き続き、スト ーマ用器具の保管が できるよ、しんきぼしゅうおよ う、新規募集及び こうしんてつづ おこな 更新手続きを 行いまし た。(利用者数：151人)	○	ひ つづ 引き続き、スト ーマ用器具の保管が できるよ、せいび う、整備 ふきゅう けいはつ おこな や普及・啓発を 行 います。	じっし 実施	じっし 実施

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいふくし 障害福祉 サービス 事業所等 における サービス 提供等 継続支援 ⑨	しょうがいふくし 障害福祉サービス 事業所等に対して、 へいじょうじ から、かんせんしょう 平常時から、感染症 の流行に備え、えいせいぶつ 衛生物の びんどう びちく じぎょうけいぞく 品等の備蓄、事業継続 けいかく さくてい ひつよう 計画の策定など必要な じゅんび ぷきゅう 準備について、普及 けいはつ おこな 啓発を行います。ま た、きんきゅうじ た、緊急時にはサービ ス提供等の継続に向け ていきょうとう けいぞく お た支援を行います。 しえん おこな	しょうがいふくし 障害福祉サービス 事業所等に対する取組と して、かんせんぼうしだいさく かん 感染防止対策に関 する じゅんかいほうもん じぎょう 巡回訪問や、事業 けいぞくけいかく さくていしえんとう 継続計画の策定支援等 をおこな 行います。 また、さくねんど ひ つづ また、昨年度に引き続 き、きんきゅうじ 緊急時にはサービ ス提供等の継続に向け ていきょうとう けいぞく お た支援を行います。 しえん おこな	しょうがいふくし 障害福祉サービス 事業所等に対して、 かんせんしょうぼうしだいさく かん 感染症防止対策に関す る じゅんかいほうもん じぎょう 巡回訪問、事業継続 けいかくさくていしえんとう じっし 計画策定支援等を実施し ました。 また、きんきゅうじ また、緊急時における サービス提供等の継続 に向けた支援を実施する とともに、しよくんたいせい 職員体制の そうきた なお ほか 早期立て直しを図るた め、しなひ じぎょうしょ こうげん 市内事業所に抗原 けんさ はいふ 検査キットを配付しまし た。	○	しょうがいふくし 障害福祉サービス 事業所等に対し て、かんせんしょう まんえん て、感染症の蔓延 とう じぎょう 等があっても事業 けいぞく 継続ができるよう じぎょうけいぞくけいかく 事業継続計画の さくていしえん おこな 策定支援を行います。 また、きんきゅうじ また、緊急時に けるサービス提供 とう けいぞく お 等の継続に向けた しえん おこな じぎょう 支援を行い、事業 しよない しんがた 所内で新型コロナ ウィルスのかんせん 感染が うたが ばあい 疑われる場合、 じんそく たいおう 迅速に対応できる よう こうげんけんさ 抗原検査キッ トを じょうびよう はいふ 常備用に配付 します。	けんとう 検討 ・ すいしん 推進	すいしん 推進

3-1 療育

(1) 地域療育センターを中心とした支援の充実

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度評価	令和4年度取組予定	中間期目標	目標
ちいきりょういく 地域療育センター うんえいじぎょう 運営事業	しょうがい 障害がある、またはその うたが 疑いのある児童に、 せんもんせい たか ひょうか 専門性の高い評価や しえんけいかく もと 支援計画に基づき、 しゅうだんりょういく ほいくしよ 集団療育や保育所、 ようちえんおよ がっこう 幼稚園及び学校への じゅんかいほうもん ほごしゃしえん 巡回訪問、保護者支援 どう おこな 等を行います。 くふくしほけん また、区福祉保健センタ りょういくそうだん ーの療育相談へのスタ はけんとう おこな ッフ派遣等を行いま す。	しょうがい 障害がある、またはそ うたが 疑いのある児童に、 せんもんせい たか ひょうか しえん 専門性の高い評価や支援 けいかく もと しゅうだん 計画に基づき、集団 りょういく ほいくしよ ようちえん 療育や保育所、幼稚園 およ がっこう じゅんかい 及び学校への巡回 ほうもん ほごしゃしえんどう 訪問、保護者支援等を おこな 行います。 くふくしほけん また、区福祉保健センタ りょういくそうだん ーの療育相談へのスタ はけんとう おこな ッフ派遣等を行いま す。	しょうがい 障害がある、またその うたが 疑いのある児童に、 しゅうだんりょういく ほいくしよ 集団療育や保育所、 ようちえんおよ がっこう 幼稚園及び学校への じゅんかいほうもん ほごしゃしえん 巡回訪問や保護者支援 どう ねんかん つう じっし 等を年間を通じて実施し ました。 くふくしほけん また、区福祉保健センタ りょういくそうだん ーの療育相談へスタッ はけん おこな フ派遣を行いました。	○	しょうがい 障害がある、また うたが はその疑いのある じどう せんもんせい 児童に、専門性の たか ひょうか しえん 高い評価や支援 けいかく もと 計画に基づき、 しゅうだんりょういく 集団療育や ほいくしよ ようちえんおよ 保育所、幼稚園及 がっこう じゅんかい び学校への巡回 ほうもん ほごしゃしえん 訪問、保護者支援 どう おこな 等を行います。 くふくしほけん また、区福祉保健 センターの療育 りょういく 相談へのスタッフ そうだん 派遣等を行いま す。	すいしん 推進	すいしん 推進

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
ほいくしょうほうもんしえん 保育所等訪問支援 (じゅきゅうしゃすう つき の りようにつうすう ねん) Ⓢ	にん 600人 じっせき 実績988人	にん 650人	にん 700人
	にんにち 4,800人日 じっせき 実績6,887人日	にんにち 5,200人日	にんにち 5,600人日
じどうはったつしえん 児童発達支援 (ちいきりょういく じっしぶん ふく 地域療育センター実施分を含む) (じぎょうしやすう ねん じゅきゅうしゃすう つき 事業所数/年、受給者数/月、 の りようにつうすう ねん) Ⓢ	しよ 190か所 じっせき 実績209か所	しよ 200か所	しよ 210か所
	にん 3,800人 じっせき 実績4,270人	にん 4,000人	にん 4,000人
	にんひ 297,000人日 じっせき 実績350,856人日	にんにち 314,900 人日	にんにち 327,500 人日
じどうはったつしえん おも じゅうしょうしんしん 児童発達支援のうち、主に重症心身 しょうがいじ しえん じぎょうしよ 障害児を支援する事業所 (ちいきりょういく じっしぶん ふく 地域療育センター実施分を含む) (じぎょうしやすう ねん じゅきゅうしゃすう つき 事業所数/年、受給者数/月、 の りようにつうすう ねん) Ⓢ	しよ 5か所 じっせき 実績7か所	しよ 6か所	しよ 7か所
	にん 25人 じっせき 実績30人	にん 30人	にん 35人
	にんにち 1,500人日 じっせき 実績 3,079人日	にんにち 1,800人日	にんにち 2,100人日
いりょうがたじどうはったつしえん 医療型児童発達支援 (ちいきりょういく じっしぶん ふく 地域療育センター実施分を含む) (じぎょうしやすう ねん じゅきゅうしゃすう つき 事業所数/年、受給者数/月、 の りようにつうすう ねん) Ⓢ	しよ 9か所 じっせき 実績9か所	しよ 9か所	しよ 9か所
	にん 185人 じっせき 実績168人	にん 185人	にん 185人
	にんにち 18,000人日 じっせき 実績13,749人日	にんにち 18,000人日	にんにち 18,000人日

<small>しひょうめい</small> 指標名	<small>れいわ ねんど</small> 令和3年度	<small>れいわ ねんど</small> 令和4年度	<small>れいわ ねんど</small> 令和5年度
<small>きょたくほうもんがたじどうはったつしえん</small> 居宅訪問型児童発達支援 <small>じぎょうしよすう ねん じゅきゆうしやすう つぎ の りよう</small> (事業所数/年、受給者数/月、延べ利用 <small>にっすう ねん</small> 日数/年) ⑧	<small>しよ</small> 1か所 <small>じっせき じよ</small> 実績1か所	<small>しよ</small> 1か所	<small>しよ</small> 1か所
	<small>にん</small> 30人 <small>じっせき にん</small> 実績 16人	<small>にん</small> 30人	<small>にん</small> 30人
	<small>にんにち</small> 60人日 <small>じっせき にんにち</small> 実績 737人日	<small>にんにち</small> 60人日	<small>にんにち</small> 60人日

(2) 切れ目のない支援体制の充実

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 ひょうか 評価	令和4年度 とりくみよてい 取組予定	中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
<p>ちいき 地域 くんれんかい 訓練会 うんえいひ 運営費 じよせいじぎょう 助成事業</p>	<p>しょうがいじ ほごしやとう 障害児の保護者等が じしゆてき そしき ちいき 自主的に組織し、地域 きのうかいふくくんれん ほいく で機能回復訓練や保育 おこな ちいきくんれんかい を行う、地域訓練会の うんえいひ じよせい 運営費を助成します。</p>	<p>ちいきくんれんかい さんか いぎ 地域訓練会への参加意義 わ しゆうち を分かりやすく周知する ことなどにより、参加 そくしん はか 促進を図れるよう、 よこはまししゃかいふくしきょうぎかい 横浜市社会福祉協議会や くやくしよとう けんとう とくく 区役所等と検討し取り組 んでいきます。</p>	<p>よこはまししゃかいふくしきょうぎかい 横浜市社会福祉協議会を つう かつどうひ じよせい 通じて活動費の助成を おこな しんがた 行うとともに、新型コ ロナウイルス感染症の えいきょうとう かつどう しゆくしよ 影響等で活動を縮小 している団体に対しても かつどうしえん 活動支援ができるよう、 よこはまししゃかいふくしきょうぎかい 横浜市社会福祉協議会と とくく 取り組みました。</p>	<p>○</p>	<p>よこはまししゃかいふくしきょう 横浜市社会福祉協 ぎかい つう 議会を通じて かつどうひ じよせい おこな 活動費の助成を行 うとともに、 しょうがいじちいきくんれんかい 障害児地域訓練会 さんか いぎ わ への参加意義を分 かりやすく周知す ることなどによ さんかそくしん はか り、参加促進を図 れるよう、よこはまし しゃかいふくしきょうぎかい 社会福祉協議会や くやくしよとう けんとう 区役所等と検討し とくく 取り組んでいきま す。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

<p>ペアレン トトレー ニング 実施者の 養成 ⑧</p>	<p>子ども本人への支援と 合わせて重要である 保護者への支援とし て、主に障害児通所 支援事業所等におい て、職員に対しペアレ ントトレーニング 実施者養成研修を行 います。</p>	<p>8月～9月に事業所 職員に対する研修を開 催し、10月～2月に研修 を受けた職員により 各事業所において保護者 にトレーニングを実施し ます。</p>	<p>8月に事業所職員に対す る研修を開催しまし た。10月～2月に研修を 受けた職員により、 事業所において保護者に トレーニングを実施しま した。</p>	<p>△</p>	<p>6月～7月に 事業所職員に対す る研修を開催し、 9月～2月に研修 を受けた職員によ り各事業所におい て保護者にトレー ニングを実施しま す。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
--	--	--	---	----------	---	--------------------	--------------------

指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
<p>障害児相談 (事業所数/年、受給者数(学齢)/月、 受給者数(未就学)/年) ⑧</p>	<p>135か所 実績108か所 学齢 6,600人 実績2,690人 未就学 2,850人 実績836人</p>	<p>147か所 学齢 7,275人 未就学3,000人</p>	<p>160か所 学齢 8,025人 未就学3,150人</p>
<p>ペアレントトレーニング実施者養成 研修 ⑧⑨ (事業所数/年)</p>	<p>15か所 実績4か所</p>	<p>30か所</p>	<p>30か所</p>

(3) 学齢障害児に対する支援の充実

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>学齢後期 障害児 支援事業</p>	<p>学齢後期（中学生・高校生年代）の発達障害児等が安定した成人期を迎えられるよう、児童や家族等からの相談に専門的な指導、助言を行います。 また、関係機関と連携し、発達障害に起因する問題の解決に向けた支援を行います。</p>	<p>関係機関との連携調整を行いながら4か所目の事業実施に向け、この事業の役割・機能等に係る具体的な課題整理を行います。</p>	<p>事業の役割・機能等に係る課題解決や体制強化に係るアイデアを共有するとともに、「市民ニーズ等を踏まえた事業拡大の方向性」について意見交換を行うことを目的として、学齢後期障害児支援事業所（小児療育相談センター、横浜市総合リハビリテーションセンター、横浜市学齢後期発達相談室くらす）と意見交換会を令和3年10月より計4回実施しました。</p>	<p>○</p>	<p>体制強化に向けて、学識経験者等と交えた検討会議を開催します。</p>	<p>4か所</p>	<p>4か所</p>

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
こ こそだ しえんとう ほいくしょ ほうかご 子ども・子育て支援等（保育所、放課後 じどうけんぜんいくせいじぎょうしょどう しょうがいじ 児童健全育成事業所等）における障害児 のうけい たいせい せいび の受入れ体制の整備 ㊦	すいしん 推進	すいしん 推進	すいしん 推進
ほうかごとう 放課後等デイサービス事業 じぎょう （事業所数/年、受給者数/月、 のりようにつうすう ねん 延べ利用日数/年） ㊦	410か所 じっせき 実績418か所	460か所	510か所
	8,800人 じっせき 実績8,833人	9,700人	10,700人
	1,128,000人日 じっせき 実績1,128,471人日	1,274,700人日	1,440,500人日
ほうかごとう 放課後等デイサービス事業のうち、主に じゅうしょうしんしんしょうがいじ しえん じぎょうしょ 重症心身障害児を支援する事業所 じぎょうしょすう ねん じゅきゅうしゃすう つき （事業所数/年、受給者数/月、 のりようにつうすう ねん 延べ利用日数/年） ㊦	22か所 じっせき 実績20か所	23か所	24か所
	396人 じっせき 実績341人	414人	432人
	31,680人日 じっせき 実績25,049人日	33,120人日	34,560人日
ほうかごとう 放課後等デイサービス事業のうち、主に じゅうしょうしんしんしょうがいじ しえん じぎょうしょ 重症心身障害児を支援する事業所の ある区 <small>く</small> の割合 <small>わりあい</small> ㊦ <small>新</small> （/年）	100% じっせき 実績72%	100%	100%
はったつしょうがいしゃしえん 発達障害者支援センターによる相談 けんすう がくれいこうきしょうがいじしえんじぎょうぶん 件数（学齢後期障害児支援事業分） のそうだんけんすう ねん （延べ相談件数/年） ㊦	6,000件 じっせき 実績7,190件	6,000件	7,200件

<p>はったつしょうがいしゃしえん およ はったつ 発達障害者支援センター及び発達 しょうがいしゃちいきしえん がいぶきかん 障害者地域支援マネージャーの外部機関 ちいきじゅうみん けんしゅう けいはつ がくれいこうき や地域住民への研修、啓発（学齢後期 しょうがいじしえんじぎょうぶん けんすう ねん 障害児支援事業分）（件数/年） ㊦</p>	<p>けん 25件 じっせき けん 実績13件</p>	<p>けん 25件</p>	<p>けん 30件</p>
--	--	--------------------	--------------------

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>じぎょうないよう 事業内容</p>	<p>れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定</p>	<p>れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績</p>	<p>れいわ 令和 3年度 ひょうか 評価</p>	<p>れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定</p>	<p>ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標</p>	<p>もくひょう 目標</p>
<p>しゅうがく 就学・ きょういくそうだん 教育相談 たいせい の体制 きょうか 強化</p>	<p>ひとり ひとり 一人ひとりの教育ニ ズを的確に把握し、 じんそく てきせい しゅうがく 迅速で適正な就学・ きょういくそうだん おこな 教育相談を行うため かんけいきかん そうご に關係機関が相互に れんけい 連携しながら、就学前 そつぎょうご みとお から卒業後までを見通 そうだんたいせい きょうか した相談体制の強化を はか 図ります。</p>	<p>しんがた かんせん 新型コロナウイルス感染 ぼうしたいさく はか あんぜん 防止対策を図り、安全か こうりつてき そうだん おこな つ、効率的に相談を行 うとともに、待機期間の たんしゆくおよ えんかつ じぎょう 短縮及び円滑な事業の すいしん はか 推進を図ります。</p>	<p>れいわ ねんど 令和3年度は、5,026件の しゅうがく きょういくそうだん おこな 就学・教育相談を行 いました。令和2年度に くら けんぞうか 比べ223件増加しまし た。 ひ つづ しんがた 引き続き、新型コロナウ かんせんぼうしたいさく はか イルス感染防止対策を図 あんぜん こうりつてき り、安全かつ、効率的に そうだん おこな 相談を行うとともに、 たいききかん たんしゆくおよ 待機期間の短縮及び えんかつ じぎょう すいしん はか 円滑な事業の推進を図り ます。</p>	<p>○</p>	<p>しんがた 新型コロナウイルス かんせんぼうしたいさく はか 感染防止対策を図り、 あんぜん こうりつてき 安全かつ、効率的に そうだん おこな 相談を行うとともに たいききかん たんしゆく に、待機期間の短縮 およ えんかつ じぎょう すいしん 及び円滑な事業の推進 はか を図ります。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
<p>ほごしや 保護者 きょうしつかいさい 教室開催 じぎょう 事業</p>	<p>よこはましりつしゅう 横浜市立小・ ちゅうがっこう とくべつしえんがっこう 中学校、特別支援学校 ほごしや たいしゅう の保護者を対象とした しょうがい たい ただ 障害に対する正しい ちしき けいはつ すず 知識の啓発を進めま す。</p>	<p>れいわ ねんど じゅこうけいたい 令和3年度は、受講形態 くふう どうかんせんぼうし を工夫する等感染防止 たいさく こう じぎょう じっし 対策を講じ、事業を実施 します。</p>	<p>れいわ ねんど じゅこうけいたい 令和3年度は受講形態を けんどう 検討し、オンラインによ かいかいさい り1回開催しました。 さんかしゃすう にん (参加者数280人)</p>	<p>○</p>	<p>れいわ ねんど じゅこう 令和4年度は、受講 けいたい すべ 形態を全てオンライン じっし で実施します。 ぜん かい かく にん (全6回/各400人)</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとrikみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とrikみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しりつ 私立 ようちえんとう 幼稚園等 とくべつしえん 特別支援 きょういくひ 教育費 ほじょじぎょう 補助事業	しりつようちえんとう ざいえん 私立幼稚園等に在園し ていしょうがいじ たい ている障害児に対する きょういく しょうがい 教育が、障害の しゅるい ていど おう 種類・程度などに応じ てきせつ おこな て適切に行われるよ う、その経費の一部を せっちしゃ ほじょ 設置者に補助し、 しょうがいじ きょういく やくだ 障害児の教育に役立 てます。	とくべつしえんきょういくひほじょ 特別支援教育費補助の たいしょうえんじすう にん 対象園児数は237人を みこ 見込んでいます。	とくべつしえんきょういくひほじょ 特別支援教育費補助とし て、578人、115,600千円 にん せんえん を こうふ 交付しました。	○	とくべつしえんきょういくひほじょ 特別支援教育費補助の たいしょうえんじすう 対象園児数として、 れいわ ねんど にん 令和4年度は、322人 みこ を見込んでいます。	すいしん 推進	すいしん 推進

(2) 教育環境・教育活動の充実

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
ICTを 活用した 教育環境の 充実 新 <small>あいしーていー かつよう きょういくかんきょう じゅうじつ</small>	個々の児童生徒の 障害の状況を十分 に踏まえ、学習上、 生活上の様々な困難 に対し、ICTを活用 した指導や支援を 充実させるとともに、 緊急時におけるオン ラインでの学習保障 や動画コンテンツ配信 などについて、検討、 実施します。 <small>ここの じどうせいと しょうがい じょうきょう じゅうぶん ぶん がくしゅうじょう ふ せいかつじょう さまざま こんなん たい あいしーていー かつよう しどう しえん じゅうじつ きんきゅうじ がくしゅうほしょう どうが はいしん けんとう じっし</small>	GIGAスクール構想を 踏まえ、ICT環境の さらなる充実を進めると ともに、オンラインでの 学習等についても実施し ていきます。 <small>ぎ が こうそう ふ あいしーていーかんきょう じゅうじつ すず がくしゅうとう じっし</small>	各校へICTに関する 専門スタッフを配置 し、端末環境の整備 や授業支援等を行い 教員の負担の軽減を 図りました。そのうえ で、各特別支援学校に おいて、各教科のオン ライン学習を進めま した。 <small>かくこう あいしーていー かん せんもん はいち たんまつかんきょう せいび じゅぎょうしえんとう おこな きょういん ふたん けいげん はか</small>	○	引き続き、ICTに 関する専門スタッフ 支援を進めオンライン での学習等を進めま す。 <small>ひ つづ あいしーていー かん せんもん しえん すず がくしゅうとう すず</small>	実施 <small>じっし</small>	推進 <small>すいしん</small>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいとくせい 障害特性に おう きょういく 応じた教育 のじゅうじつ 充実	こべつしえんがつきゅう くわ 個別支援学級に加え て、いっばんがつきゅう 一般学級において も、とくべつ しえん よう 特別な支援を要す るじどうせいと ぞうか 児童生徒が増加し、 しえん たようか 支援のニーズが多様化 しているじょうきょう ふ 状況を踏ま え、ケーススタディを じゅうし けんしゅう じゅうじつ 重視した研修を充実 させます。すべての教員 がしょうがい じょうたい とくせい 障害の状態や特性 におう しどう しえん に応じた指導・支援が おこな せんもんせい 行えるよう専門性の こうじょう はか 向上を図ります。 また、しょう ちゅうがっこう 小・中学校の きょういん とくべつしえんがっこう 教員が特別支援学校 きょうゆめんきよじょう しゅとく 教諭免許状を取得す るためのじゅこうりょうじよせい 受講料助成 じぎょう あら じっし 事業を新たに実施しま す。	すべ きょういん しょうがい 全ての教員が障害の じょうたい とくせい おう 状態や特性に応じた しどう しえん おこな 指導・支援が行えるよ う、けんしゅう じゅうじつ う、研修を充実させま す。また、しょう ちゅうがっこう 小・中学校 のきょういん とくべつしえんがっこう 教員が特別支援学校 きょうゆめんきよじょう しゅとく 教諭免許状を取得するた めのじゅこうりょう じよせい め受講料を助成しま す。	すべ きょういん しょうがい 全ての教員が障害の じょうたい とくせい おう 状態や特性に応じた しどう しえん おこな 指導・支援が行える よう、けんしゅう じゅうじつ 集合研修校内 研修を行いました。 また、しょう ちゅうがっこう 小・中学校の きょういん にん とくべつ 教員(29人)が特別 しえんがっこうきょうゆめんきよじょう 支援学校教諭免許状 しゅとく を取得するための じゅこうりょう じよせい 受講料を助成しまし た。	○	すべ きょういん しょうがい 全ての教員が障害の じょうたい とくせい おう 状態や特性に応じた しどう しえん おこな 指導・支援が行える よう、けんしゅう じゅうじつ 研修を充実さ せます。また、しょう ちゅうがっこう 小・中学校の教員が特別 しえんがっこうきょうゆめんきよじょう 支援学校教諭免許状 しゅとく を取得するための じゅこうりょう じよせい 受講料を助成しま す。	じっし 実施	じっし 実施

<p>とくべつしえんきょういく 特別支援教育 コーディネーターの機能強化とスキルアップ</p>	<p>とくべつしえんきょういく 特別支援教育 コーディネーター養成研修を受講して活動している特別支援教育コーディネーター（教員）を対象に、更なるスキルアップを目指して、事例研究などを中心とした研修を進めるとともに、関係機関との連携を強化し、専門的な資質を高めま</p>	<p>とくべつしえんきょういく 特別支援教育 コーディネーター養成研修に加え、実務経験3年以上を対象としたブラッシュアップ研修及び5年目以上を対象としたスキルアップ研修を行い、さらなる専門性の向上を図ります。</p> <p>また、チーフコーディネーター会議等において、研修・情報共有・事例検討を進めます。</p> <p>【実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター養成研修 (5～11月/全12回/約300人受講) ・ブラッシュアップ研修 (10・11月/全2回/約500人受講) ・スキルアップ研修 (5～11月/全9回/約70人受講) 	<p>れいわねんどとくべつしえんきょういく 令和3年度は、特別支援教育 コーディネーター養成研修に加え、実務経験3年以上を対象としたブラッシュアップ研修及び5年目以上を対象としたスキルアップ研修を行いました。</p> <p>研修は、集合型に加えオンラインにより行いました。</p> <p>また、チーフコーディネーター会議等において、研修・情報共有・事例検討を行いました。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター養成研修(全9回/約300人受講) ・ブラッシュアップ研修 	<p>○</p>	<p>とくべつしえんきょういく 特別支援教育 コーディネーター養成研修に加え、実務経験者の研修内容を見直し、3年以上を対象としたスキルアップ研修、1年以上を対象としたブラッシュアップ研修、学び直し の機会としてリラーニング研修を実施し、専門性と質の向上を図ります。</p> <p>研修は集合型とオンラインやオンデマンドにより実施します。また、チーフコーディネーター会議等において研修・情報共有・事例検討を行います。</p> <p>【実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター養成研修(全10回/約 	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
---	--	---	---	----------	--	--------------------	--------------------

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとどくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とどくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
			ぜん かい やく にん (全3回/約220人 受講) ・スキルアップ研修 (全10回/約950人 受講)		にんじゅこう 300人受講) ・スキルアップ研修 (全12回/延べ約1,200 人受講) ・ブラッシュアップ 研修 (全4回/延べ約300人 受講) ・リラーニング研修 (全6回/延べ約100人 受講)		
とくべつしえん 特別支援 きょういくしえんいん 教育支援員 じぎょう 事業	しょう ちゅう ぎ む きょういく 小・中・義務教育 がっこう しょうがい 学校で障害により がくしゅうめん せいかつめん 学習面、生活面や あんぜんめん はいりょう 安全面への配慮等が ひつよう じどうせいと とくべつ 必要な児童生徒に特別 しえん きょういくしえんいん 支援教育支援員を はいち こうないしえんたいせい 配置し、校内支援体制 じゅうじつ はか の充実を図ります。	しょうちゅうがっこうどう 小中学校等において、 しょうがい 障害などにより がくしゅうめん せいかつめん 学習面、生活面 どう しえん ひつよう じどう 等への支援が必要な児童 せいと たい とくべつしえん 生徒に対し、特別支援 きょういくしえんいん はいち 教育支援員を配置しま す。	しょうちゅうがっこうどう 小中学校等におい しょうがい て、障害などにより がくしゅうめん せいかつめんどう 学習面、生活面等へ しえん ひつよう じどう の支援が必要な児童 せいと やく にん 生徒(約5,800人)に たい とくべつしえん きょういく 対し、特別支援教育 しえんいん はいち 支援員を配置しまし た。	○	しょうちゅうがっこうどう 小中学校等におい しょうがい て、障害などにより がくしゅうめん せいかつめんどう 学習面、生活面等へ しえん ひつよう じどう の支援が必要な児童 せいと たい とくべつしえん 生徒に対し、特別支援 きょういくしえんいん はいち 教育支援員を配置し ます。	はいち 配置	はいち 配置

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ちょうかくしょうがいじ 聴覚障害児 しえんじぎょう 支援事業	しょう ちゅう ぎむきょうい 小・中・義務教育 がっこう ざいせき ちょうかく 学校に在籍する聴覚 しょうがい じどうせいと 障害のある児童生徒 にノートテイクによる じょうほう ほしょう じっし 情報の保障を実施し ます。	たいしょう じどうせいと 対象の児童生徒にノート テイクボランティアを はけん 派遣します。	たいしょう じどうせいと 対象の児童生徒（19 にん）にノートテイクボ ランティアを派遣しま した。	○	たいしょう じどうせいと 対象の児童生徒にノ ートテイクボランティ アを派遣します。	じっし 実施	じっし 実施
じゅんかいがたしどう 巡回型指導 の実施による つうきゅうしどう 通級指導の じゅうじつ 充実	じどうせいと ざいせきこう 児童生徒の在籍校を じゅんかい しどう おこな 巡回して指導を行う 「協働型巡回型 しどう じっし 指導」を実施します。 つうきゅうしどう たんどうきょういん 通級指導の担当教員 がざいせきこう ほうもん が在籍校を訪問し、 じどうせいと しどう 児童生徒の指導や じゅぎょうさんかん おこな 授業参観を行うとと もに、がっきゅうたんになんどう 学級担任等と にちじょうてき じょうほう 日常的に情報を きょうゆう きょうどう 共有するなど、協働 してがっこうせいかつ しえん 学校生活を支援し ます。	あら こう つうきゅうしどう 新たに4校の通級指導 きょうしつせっちこう るいけい こう 教室設置校（累計8校） において、協働型巡回 しどう じっし 指導を実施します。	あら こう つうきゅう 新たに4校の通級 しどうきょうしつせっちこう 指導教室設置校 （累計8校）におい て、るいけい こう て、協働型巡回指導 を実施しました。	○	あら こう つうきゅう 新たに4校の通級 しどうきょうしつせっちこう 指導教室設置校 （累計12校）におい て、るいけい こう て、協働型巡回指導 を実施します。	じっし 実施	じっし 実施

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんととりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
いりょうてき 医療的ケア たいせい じゅうじつ 体制の充実	しょう ちゅう ぎ むきょういく 小・中・義務教育 がっこう とくべつしえんがっこう 学校や特別支援学校に いりょうてき おける医療的ケアの じっしたいせい じゅうじつ 実施体制を充実させ ます。 とくべつしえんがっこう 特別支援学校において じんこうこきゅうきとうこうど は、人工呼吸器等高度 いりょうてき たいおう な医療的ケアにも対応 できるよう、体制の きょうか はか 強化を図ります。	しょうちゅうがっこうとう 小中学校等において にちじょうてき かくたんきゅういん 日常的に喀痰吸引など いりょうてき ひつよう の医療的ケアが必要な じどうせいと たい かんごし 児童生徒に対し、看護師 はけん を派遣します。 とくべつしえんがっこう 特別支援学校において かんごし はいち は、看護師を配置すると ひ つづ じんこう ともに、引き続き、人工 こきゅうきとう こうど いりょうてき 呼吸器等の高度な医療的 ケアにモデル的に取り組 みます。	しょうちゅうがっこうとう 小中学校等において にちじょうてき かくたんきゅういん 日常的に喀痰吸引な いりょうてき ひつよう どの医療的ケアが必要 な児童生徒（17人）に じどうせいと にん 対し、看護師を派遣し たい かんごし はけん ました。 とくべつしえんがっこう 特別支援学校において かんごし はいち は、看護師を配置する ひ つづ とともに、引き続き、 じんこうこきゅうきとう こうど 人工呼吸器等の高度な いりょうてき 医療的ケアにモデル的 と に取り組みました。	○	しょうちゅうがっこうとう 小中学校等において にちじょうてき かくたんきゅういん 日常的に喀痰吸引な いりょうてき ひつよう どの医療的ケアが必要 な児童生徒に対し、 じどうせいと たい 看護師を派遣します。 かんごし はけん 特別支援学校において かんごし はいち は、看護師を配置する ひ つづ とともに、引き続き、 じんこうこきゅうきとう こうど 人工呼吸器等の高度な いりょうてき 医療的ケアにモデル的 と に取り組みます。	せいび 整備	せいび 整備

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんととりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
とくべつしえんがっこう 特別支援学校 の充実	ざいせきじどうせいと しょうがい 在籍児童生徒の障害 の多様化・重度化・ 重複化を踏まえ、 教育課程の充実、 施設設備の改修や、 福祉車両の活用など 通学支援の新たな方策 の検討・試行など 教育環境の充実に 取り組めます。	たよう じどうせいとひとり 多様な児童生徒一人ひと りのニーズを踏まえ教育 環境の充実に引き続き 取り組めます。また、 医療的ケアが必要な児童 生徒の通学支援の試行に も引き続き取り組みま す。	したいふじゆうとくべつしえん 肢体不自由特別支援 学校6校に配置する 看護師を30名体制に 拡充しました。ま た、医療的ケアが必要 な児童生徒の通学支援 として、医療的ケアの 必要な児童生徒の通学 支援として、肢体 不自由校で12台の 車両を運行しまし た。	○	たよう じどうせいとひとり 多様な児童生徒一人ひ とりのニーズを踏まえ 教育環境の充実に 引き続き取り組みま す。また、医療的ケア が必要な児童生徒の 通学支援として、福祉 車両の増車に取り組 みます。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんととりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんとじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんと 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護 りょうしゃ だいがく 利用者の大学 しゅうがくしえん 修学支援 じぎょう 事業 ⑧	じゅうどほうもんかいご りょう 重度訪問介護を利用す る重度障害者が大学 で修学するための しえん じっし 支援を実施します。	だいがくどう じゅうど 大学等において重度 しょうがいしゃ しゅうがく 障害者が修学するた めに必要な支援体制が構築 されるまで、進学を希望 する人が本制度を利用し あんしん しゅうがく 安心して修学ができるよ う、引き続き円滑な事業 うんえい おこな 運営を行っています。	れいわ ねんど じぎょう 令和2年度から事業を かいし りょうしゃ たい 開始し、利用者に対し て、通学の支援及び がくない いどう はいせつ 学内での移動や排泄 かいじょう しえん ていきょう 介助等の支援を提 供 しました。なお、 りょうしゃすう い か 利用者数は以下のとお りです。 りょうしゃすう <利用者数> れいわ ねんど にん 令和2年度：3人 れいわ ねんど にん 令和3年度：3人	○	だいがくどう じゅうど 大学等において重度 しょうがいしゃ しゅうがく 障害者が修学するた めに必要な支援体制が 構築されるまで、進学 を希望する人が本制度 を利用しあんしん 安心して しゅうがく 修学ができるよう、 ひ つづ えんかつ じぎょう 引き続き円滑な事業 うんえい おこな 運営を行っています。 す。	すいしん 推進	すいしん 推進

(3) 教育から就労への支援

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>じぎょうないよう 事業内容</p>	<p>れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定</p>	<p>れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績</p>	<p>れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価</p>	<p>れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定</p>	<p>ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標</p>	<p>もくひょう 目標</p>
<p>とくべつしえん 特別支援 がっこうしゅうろう 学校就労 しえんじぎょう 支援事業</p>	<p>しょうがいしゃしゅうろうしえん 障害者就労支援セン ター等関係機関と連携 しながら、生徒の就労 を支援します。 また、実習先開拓や 職場定着支援のため、 高等特別支援学校 (若葉台特別支援学校 知的障害教育部門を 含む)に就労支援 指導員を配置します。</p>	<p>こうとうとくべつしえんがっこう ひの 高等特別支援学校(日野 ちゅうおう ふた ばし わかばだい 中央、二つ橋、若葉台 ちてきしょうがいきょういくぶもん 知的障害教育部門)の こう ひとり しゅうろう 3校に一人ずつ就労 しえんしどういん はいち 支援指導員を配置し、 せいと しゅうろう しえん 生徒の就労を支援しま す。</p>	<p>こうとうとくべつしえんがっこう ひの 高等特別支援学校(日野 ちゅうおう ふた ばし わかばだい 中央、二つ橋、若葉台 ちてきしょうがいきょういくぶもん 知的障害教育部門)の こう ひとり しゅうろう 3校に一人ずつ就労 しえんしどういん はいち 支援指導員を配置し、 かくこう じっしゅうさき 各校における実習先 かいたく しよくばていちゃくしえん 開拓や職場定着支援に とく くりあひましました。</p>	<p>○</p>	<p>ひ つづ こうとう 引き続き、高等 とくべつしえんがっこう 特別支援学校 (ひのちゅうおう ふた 日野中央、二つ ばし わかばだいちてき 橋、若葉台知的 しょうがいきょういくぶもん 障害教育部門) こう ひとり の3校に一人ずつ しゅうろうしえんしどういん 就労支援指導員を はいち せいと 配置し、生徒の しゅうろう しえん 就労を支援します</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
<p>とくべつしえん 特別支援 がっこうしんろ 学校進路 たんどうかん 担当間の れんけいきょうか 連携強化</p>	<p>しりつとくべつしえんがっこう 市立特別支援学校の しんろたんどうしゃ しょうがいしゅべつ 進路担当者が障害種別 をこ いてきてき じょうほう を超えて定期的に情報 こうかん じれいけんきゅう おこな 交換や事例研究を行 いはばひろ しんろせんたく い、幅広い進路選択に たいおう れんけい 対応できるよう連携を きょうか 強化します。</p>	<p>しんろたんどうしゃれんらくかいどう 進路担当者連絡会等を じっし がっこうかん れんけい 実施し、学校間の連携 きょうか 強化につなげます。</p>	<p>しりつとくべつしえんがっこう しんろ 市立特別支援学校の進路 たんどうしゃ しょうがいしゅべつ こ 担当者が障害種別を超 えてねん かにていどじょうほう 年3回程度情報 こうかん じれいけんきゅう おこな 交換や事例研究を行 いはばひろ しんろせんたく い、幅広い進路選択に たいおう とく 対応できるよう取り組 みました。</p>	<p>○</p>	<p>しんろたんどうしゃれんらくかい 進路担当者連絡会 どう じっし 等を実施し、 がっこうかん れんけいきょうか 学校間の連携強化 につなげます。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

4-1 就労

(1) 一般就労の促進と雇用後の定着支援の充実

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>就労支援センターを中心とした、地域における就労支援ネットワークの構築</p>	<p>障害者の就労を支える関係機関（特別支援学校、就労移行支援事業所、ハローワーク等）との連携・協力体制を構築します。就労の継続に欠かせない生活面でのサポートを充実させるため、地域の関係機関と連携し、本人への支援を円滑に進めます。</p>	<p>就労支援センターを中心として、特別支援学校やハローワーク、医療機関との研修会や連絡会を実施します。</p>	<p>各センターがハローワークの関係部門を訪問し、センターの役割や支援の説明を行ったほか、センター主催の連絡会・会議等への参加による、積極的な関係づくりを行いました。また、市内の就労移行支援事業所との連絡会を、オンラインで実施しました。</p>	<p>○</p>	<p>就労支援センターを中心として、特別支援学校やハローワーク、就労移行支援事業所との研修会や連絡会を実施します。</p>	<p>推進</p>	<p>推進</p>

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>じぎょうないよう 事業内容</p>	<p>れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定</p>	<p>れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績</p>	<p>れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価</p>	<p>れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定</p>	<p>ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標</p>	<p>もくひょう 目標</p>
<p>さいけい 【再掲】 しゅうろうしえん 就労支援 センター しょくいん 職員の じんざいいくせい 人材育成</p>	<p>たよう しゅうろう 多様な就労ニーズに たいおう 対応できるよう、 しゅうろうしえん 就労支援スキルを こうじょう 向上させるため、 けんしゅう じっし 研修の実施など、 じんざいいくせい すす 人材育成を進めます。</p>	<p>かく かん しえんいん 各センター間で支援員 じんじこうりゅう おこな の人事交流を行い、 しえんしゅほうとう きょうゆう 支援手法等の共有を おこな 行います。また、セン ター共通で使用する じんざいいくせい さくせい 人材育成シートを作成 たようか こうどか し、多様化・高度化す るニーズへたいおう 対応するため、支援の質を高めま す。</p>	<p>たようか こうどか 多様化・高度化するニー ズへたいおう 対応し、センターが ていきょう 提供するサービスの ひょうじゆんか めざ 標準化を目指し、センタ ー共通で使用する人材 いくせい さくせい 育成シートを作成しまし た。また、れいねんじっし 例年実施して いる、センター間の人事 こうりゅう しんがた 交流については、新型コ ロナウイルス感染症拡大 えいきょう かんが ちゅうし の影響を鑑み中止とし ました。</p>	<p>○</p>	<p>かく かん しえんいん 各センター間で支援員の じんじこうりゅう おこな しえん 人事交流を行い、支援 しゅほうとう きょうゆう おこな 手法等の共有を行いま す。また、れいわ ねんど 令和3年度に さくせい じんざいいくせい 作成した人材育成シート かつよう を活用するとともに、セ ンター職員を対象とし けんしゅう しえん じんざい た研修を支援し、人材 いくせい すす 育成を進めます。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>
<p>さいけい 【再掲】 しゅうろうそくしん 就労促進 もくてき を目的と した じぎょうしょ 事業所 しょくいん お 職員向け けんしゅう 研修</p>	<p>しょうがいしゃこよう おこな 障害者雇用を行って きぎょう しゅうぎょう いる企業での「就業 たいけん けんしゅう つう 体験」の研修を通じ て、じぎょうしょしょくいん 事業所職員の しゅうろうしえん 就労支援スキルの こうじょう しゅうろう お 向上、就労に向けた いしきづ 意識付けにつなげま す。</p>	<p>しな いしゅうろうしえんじぎょうしょ 市内就労支援事業所 しょくいん たいしょう きぎょう 職員を対象に、企業 どう じっしゅう けんがく つう 等での実習や見学を通 じて、きぎょう しょうがい 企業で障害のあ る社員が担当する仕事 ないよう もと 内容や求められる しよくぎょうのうりよくおよ きぎょう 職業能力及び企業の いくせいほうほうとう まな きかい 育成方法等を学ぶ機会 もう を設けます。</p>	<p>しな いしゅうろうしえんじぎょうしょ 市内就労支援事業所 しょくいん きぎょう たいしょう 職員や企業を対象に、 しょうがいしゃこようきぎょうおよ ふくし 障害者雇用企業及び福祉 サービス事業所の見学会 じっし きぎょう しょうがい を実施し、企業で障害の ある社員が担当する仕事 ないよう もと しよくぎょう 内容、求められる職業 のうりよくおよ きぎょう いくせいほうほう 能力及び企業の育成方法 どう まな けんしゅう じっし 等を学ぶ研修を実施しま</p>	<p>○</p>	<p>しな いしゅうろうしえんじぎょうしょ 市内就労支援事業所 しょくいん きぎょう じぎょうしょ 職員や企業、事業所 りようしゃどう たいしょう きぎょう 利用者等を対象に、企業 どう じっしゅう けんがく つう 等での実習や見学を通じ て、きぎょう しょうがい 企業で障害のある 社員が担当する仕事内 しょうがい たんどう しごとない 社員が担当する仕事内 よう もと しよくぎょうのう 容、求められる職業能 りよくおよ きぎょう いくせいほうほうとう 力及び企業の育成方法等 まな きかい もう を学ぶ機会を設けます。</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>すいしん 推進</p>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
			した。				
こようしざく 雇用施策 ふくし と福祉 しざく 施策の れんけい 連携によ る じゅうど 重度 しょうがいしゃとう 障害者等 への就労 しえん 支援 (じゅうど 重度) しょうがいしゃとう 障害者等 しゅうろうしえん 就労支援 とくべつ 特別 じぎょう 事業) (新)	ほうてい 法定サービスでの たいしょうがい 対象外となっている じゅうどしょうがいしゃ けいざい 重度障害者の経済 かつどうじかんちゅう しえん 活動時間中の支援を こようしざく ふくししざく 雇用施策と福祉施策が れんけい おこな せいど 連携して行う制度を けんとう じっし 検討し、実施します。	かんけいじぎょうしょ 関係事業所へのアンケ ート等を基に、制度構築 む けんとう すず に向けた検討を進めて いきます。	かんけいぶしょ れんけい た 関係部署と連携し、他 とし じっしじょうきょう じょうほう 都市の実施状況の情報 しゅうしゅう おこな せいど 収集を行うなど、制度 こうちく む けんとう おこな 構築に向けた検討を行 いました。	○	ひ つづ じぎょう じっし 引き続き、事業の実施に む ぐたいてき けんとう すず 向けた具体的な検討を進 めていきます。	けんとう 検討 ・ じっし 実施	けんとう 検討 ・ じっし 実施

指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
福祉施設から一般就労への移行者数 (福) (他都市と合わせて県が集計中です)	460人 実績-人	498人	536人
就労移行支援事業の利用者数 (福)	1,476人分 実績1508人分	1,547人分	1,617人分
就労移行支援の利用者のうち就労移行率が3割以上の事業所の割合 (福) (他都市と合わせて県が集計中です)	34.2% 実績-%	42.1%	50.0%
就労定着支援利用者数 (福)	1,070人 実績672人	1,190人	1,397人

(2) 幅広い仕事や工賃の向上による生活の充実

事業名 じぎょうめい じぎょうめい	事業内容 じぎょうないよう じぎょうないよう	令和3年度取組予定 れいわ ねんどとりくみよてい れいわ ねんどとりくみよてい	令和3年度実績 れいわ ねんどじっせき れいわ ねんどじっせき	令和3年度 れいわ ねんど 3年度 ひょうか 評価	令和4年度 れいわ ねんど 4年度 とりくみよてい 取組予定	中間期 ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	目標 もくひょう 目標
共同受注 きょうどうじゅちゅう センター等 による受注 じゅちゅう 促進 そくしん 促進	企業・行政機関から、 じぎょうしよ とくせい い はばひろ 事業所の特性を生かした幅広 い仕事の受注ができるよ う、コーディネートを行い ます。 市内イベント等への出店や 自主製品の紹介等を通じ、 販路を拡大するとともに、 障害者就労への理解促進を 図ります。	共同受注センターで は市内障害者施設等 の登録を進め、作業 内容等の情報を集約 し、ウェブサイトで 周知していきます。 受注促進のための 企業開拓や販路開拓を 行い、登録事業所の 特性を生かした受注 調整を進めます。 その他の取組として 市内イベント等におい て事業所が参加する 機会を増やし、 障害者就労への理解 促進を図ります。	共同受注センターに おいて、市内障害者 施設等の登録を進め、 作業内容等の情報を 集約し、ウェブサイ トで周知しました。 また、受注促進のた めの企業開拓や販路 開拓を行い、登録 事業所の特性を生かし た受注調整に取組ん だほか、事業所自主 製品の販売会等の市内 イベントにおいて 事業所が参加する機会 を増やし、障害者 就労への理解促進を 図りました。	○	共同受注センター では市内障害者 施設等の登録を進 め、作業内容等の 情報を集約し、ウ ェブサイトで周知し ていきます。 受注促進のための 企業開拓や販路開拓 を行い、登録事業 所の特性を生かした 受注調整を進めま す。 その他の取組として 市内イベント等にお いて事業所が参加す る機会を増やし、 障害者就労への 理解促進を図りま す。	推進 すいしん 推進	推進 すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
じぎょうしょ 事業所の じゅちゅう 受注スキル の向上(新)	はっちゅうしゃがわ こた 発注者側のニーズに応えら れる商品の開発や作業の じゅちゅう けんしゅうかい 受注ができるよう、研修会 やモデルケースとなる事例 けんとう じっし じぎょうしょ 検討などを実施し、事業所の じゅちゅう こうじょう ほか 受注スキルの向上を図り、 おお じゅちゅう 多くの受注につなげます。	みんかんきぎょう れんけい 民間企業との連携によ る販売支援や研修会 かいさいとう つう の開催等を通じて、 じぎょうしょ じゅちゅう 事業所の受注スキル こうじょう ほか 向上を図ります。	きょうどうじゅちゅう 共同受注センターに おいて、民間企業と れんけい けんしゅうかい 連携した研修会や せつめいかい じっし 説明会を実施したほ か、モデルケースとな る事例の作業風景等の けんがくかい かいさい 見学会を開催し、 じぎょうしょ じゅちゅう 事業所の受注スキル こうじょう ほか 向上を図りました。	○	みんかんきぎょう れんけい 民間企業との連携に よる販売支援や けんしゅうかい かいさいとう 研修会の開催等を つう じぎょうしょ 通じて、事業所の じゅちゅう こうじょう 受注スキル向上を ほか 図ります。	すいしん 推進	すいしん 推進
ゆうせんちやうたつ 優先調達の すいしん 推進	よこはましやくしよ じぎょうしょ 横浜市役所からの事業所への ゆうせんてき はっちゅう さら すいしん 優先的な発注を更に推進し ます。 また、庁内LANなどを活用 し、区局等の発注事例を広 く周知し、新たな発注につ なげます。	ゆうせんちやうたつほうしん もと 優先調達方針に基づ く調達目標等の達成 む はっちゅうじれい に向け、発注事例を ちやうないかいぎとう ば つう 庁内会議等の場を通 じて、周知するととも に、複数部署で発注 かのう るいじれい しょう 可能な類似事例を紹 かい はっちゅう 介するなどの発注の そくしん おこな 促進を行います。	ゆうせんちやうたつほうしん もと 優先調達方針に基づ く調達目標等の達成 む はっちゅうじれい に向け、発注事例を ちやうないかいぎとう ば つう 庁内会議等の場を通 じて、周知するととも に、複数部署で発注 かのう るいじれい 可能な類似事例を ちやうないらん かつよう しょう 庁内LANを活用し紹 かい はっちゅう 介するなどの発注の そくしん おこな 促進を行いました。	○	ゆうせんちやうたつほうしん もと 優先調達方針に基 づく調達目標等の たっせい るいじれい はっちゅう 達成に向け、発注 じれい ちやうないかいぎとう 事例を庁内会議等 の場を通じて、周知 するとともに、複数 部署で発注可能な るいじれい しょうかい 類似事例を紹介す るなどの発注の そくしん おこな 促進を行います。	すいしん 推進	すいしん 推進

(3) 多様な働き方や障害者就労に対する理解促進

事業名 じぎょうめい 事業名	事業内容 じぎょうないよう 事業内容	令和3年度取組予定 れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	令和3年度実績 れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	令和3年度 れいわ ねんど 3年度 ひょうか 評価	令和4年度 れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	中間期 ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	目標 もくひょう 目標
障害者 しょうがいしゃ 就労に関する しゅうろう かん 就労に関する し 市民啓発 し 市民啓発	シンポジウムの開催等を通 かいさいとう つう シンポジウムの開催等を通 じ、様々な分野で働く さまざま ぶんや はたら 様々な分野で働く 障害者や障害者雇用を進め しょうがいしゃ しょうがいしゃこよう すす 障害者や障害者雇用を進め ている企業の「生の声」を伝 きぎょう なま こえ つた えている企業の「生の声」を伝 え、障害者就労に対する しょうがいしゃしゅうろう たい え、障害者就労に対する 理解・関心を高めます。 りかい かんしん たか 理解・関心を高めます。	「働きたい！わたし はたら 「働きたい！わたし のシンポジウム」を かいさい がつよてい のシンポジウム」を 開催（1月予定）し、 どうじしゃ かぞくどう 開催（1月予定）し、 当事者や家族等の しゅうろう りかい そくしん 当事者や家族等の 就労への理解を促進 し、様々な働き方の さまざま はたら がた し、様々な働き方の 周知や支援機関の しゅうち しえんきかん 周知や支援機関の 紹介等を通じて、働 しょうかいとう つう はたら 紹介等を通じて、働 くきっかけづくり等を どう 行います。 おこな 行います。	障害者就労に関心を しょうがいしゃしゅうろう かんしん 障害者就労に関心を も 持っていたいただき、 にちじょう ちゅう 持っていたいただき、 日常の中に、 しょうがいしゃ 日常の中に、 障害者がどのように かわか 障害者がどのように 関わっているのか、 き 関わっているのか、 「気づき」のきっかけ になることを目的とし た、障害者就労啓発 しょうがいしゃしゅうろうけいはつ になることを目的とし た、障害者就労啓発 パネル展「ともに働 てん はたら パネル展「ともに働 く」を市役所にて開催 しやくしょ かいさい く」を市役所にて開催 しました。なお、予定 よてい していたシンポジウム かいさい していたシンポジウム の開催については新型 しんがた の開催については新型 コロナウイルス かんせんしょうかんせんかくだいぼうし 感染症感染拡大防止 かんてん じっし みあ 感染症感染拡大防止 の観点から実施を見合 わせました。	△	従来 じゅうらい 従来 のシンポジ ウムを見直し、 みなお のシンポジ 対象者ごとに たいしょうしゃ 対象者ごとに 開催方法やプロ かいさいほうほう 開催方法やプロ グラムを検討す けんとう グラムを検討す ることで、より こうかてき しょうがいしゃ ることで、より 効果的に障害者 しゅうろうけいはつ お 効果的に障害者 就労啓発を推し すす 就労啓発を推し 進めていきま す。 進めていきま す。	推進 すいしん 推進	推進 すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとrikumiyotei 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいしゃこよう 障害者雇用 かん に関する きぎょうけいはつ 企業啓発	しょうがいしゃこよう けんどう 障害者雇用を検討している きぎょう む こよう かん 企業に向けて、雇用に関する セミナー等を実施し、合理的 はいりよ ひつようせい きぎょうない 配慮の必要性など企業内での しょうがいりかい そくしん はか 障害理解の促進を図りま す。	しえんきかん かながわけん 支援機関や神奈川県と れんけい きぎょう む 連携した企業向けセミ ナーを開催し、 しょうがいしゃこよう かん 障害者雇用に関する じょうほうていきょう こようじれい 情報提供や雇用事例 しょうかい おこな の紹介を行います。 また、きぼう きぎょう に対して、しょうがいしゃこよう たい しょうがいしゃこよう の啓発に関する出前 けいはつ かん だまえ こうざとう じっし 講座等を実施します。	しえんきかん かながわけん 支援機関や神奈川県と れんけい きぎょう む 連携した企業向けセミ ナーを開催し、 しょうがいしゃこよう かん 障害者雇用に関する じょうほうていきょう こようじれい 情報提供や雇用事例 しょうかい おこな の紹介を行いました。 また、かくちいき こうぎょうかい ちゅうしん 工業会を中心に、 しょうがいしゃしゅうろう けいはつ 障害者就労の啓発を じっし きぼう 実施したほか、希望す るきぎょう たい 企業に対して、 しょうがいしゃこよう けいはつ 障害者雇用の啓発に かん だまえこうざとう 関する出前講座等を じっし 実施しました。	○	しえんきかん 支援機関や かながわけん れんけい 神奈川県と連携 した企業向けセ ミナーを開催 し、しょうがいしゃこよう 障害者雇用 に関する情報 ていきょう こようじれい 提供や雇用事例 しょうかい おこな の紹介を行 います。 また、きぼう きぎょうどう たい 企業等に対し て、しょうがいしゃこよう 障害者雇用 の啓発に関する だまえこうざとう 出前講座等を じっし 実施します。	すいしん 推進	すいしん 推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりにくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりにくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
ふれあいシ ョップ等を かつよう 活用した しょうがいしゃ 障害者 しゅうろう かん 就労に關す り かいそくしん る理解促進 ⑨	あら かいぎょう かんないえき 新たに開業するJR関内駅 きたぐちこうかした しゅうろうけいはつしせつ 北口高架下の就労啓発施設 およ しちょうしゃない 及び市庁舎内のふれあいショ ップをはじめ、既存のふれあ いショップ等の運営を通じ て、就労に關する理解の そくしん ほか 促進を図ります。	しんきかいぎょうてんぽおよ 新規開業店舗及び きそん かく 既存の各ふれあいショ ップの運営状況を ちくじじょうほうきょうゆう 逐次情報共有し、 てんぽかん 店舗間のネットワーク けいせいとう もくてき 形成等を目的としたふ れあいショップ てんちようかいとう かいさい 店長会等を開催しま す。	かくてんぽ うんえいじょうきょう 各店舗の運営状況に しんせいしよるいかくにん については申請書類確認 とう じむてつづ とお 等の事務手続きを通し はあく おこな いちぶ て把握を行い、一部 てんぽ かん 店舗に關しては、ヒア リングも行ないまし た。 また、しんがた 新型コロナウイ ルス感染症拡大の えいきょう かんが 影響を鑑み、ふれあ いショップ店長会等 かいさい みおく は開催を見送りまし た。	△	ちいき ね ぎ 地域に根差した てんぽ 店舗となるよ う、じょうほうきょうゆう 情報共有 てんぽかん など店舗間のネ ットワーク形成 けいせい 等を目的とした ふれあいショッ プ店長会等を開 さい かいさい 催します。開催 についてはオン ラインを含め、 けんとう おこな 検討を行います。 また、引き つづ かくしせつとう 続き各施設等へ のヒアリングも おこな 行います。	すいしん 推進	すいしん 推進

4-2 日中活動

(1) 日中活動場所の選択肢の充実

指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
生活介護 (〇/月) 福	7,732人分 実績8,362人分	7,982人分	8,232人分
	128,853人日 実績139,854人日	133,022人日	137,192人日
自立訓練 (機能訓練) (〇/月) 福	42人分 実績30人分	42人分	42人分
	826人日 実績428人日	826人日	826人日
自立訓練 (生活訓練) (〇/月) 福	359人分 実績405人分	376人分	393人分
	5,812人日 実績6,666人日	6,088人日	6,363人日
就労移行支援事業【再掲】 (〇/月) 福	1,476人分 実績1,508人分	1,547人分	1,617人分
	25,099人日 実績26,726人日	26,303人日	27,507人日
就労継続支援事業 (A型) (〇/月) 福	880人分 実績719人分	919人分	958人分
	17,203人日 実績13,674人日	17,962人日	18,721人日

しひょうめい 指標名	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度	れいわ ねんど 令和5年度
しゅうろうけいぞくしえんじぎょう 就労継続支援事業（B型）（／月） ^{がた} ^{つき} 福	にんぶん 4,605人分 じっせき 実績4,691人分	にんぶん 4,857人分	にんぶん 5,109人分
	にんにち 79,012人日 じっせき 実績77,897人日	にんにち 83,339人日	にんにち 87,666人日
ちいきかつどうしえん 地域活動支援センター作業所型 ^{さがた} 福	しよ 130か所 じっせき 実績 138か所	しよ 130か所	しよ 130か所
	にん ねん 2,600人（／年） じっせき 実績 2,894人（／年）	にん ねん 2,600人（／年）	にん ねん 2,600人（／年）
ちゅうとしょうがいしゃちいきかつどう 中途障害者地域活動センター 福	しよ 18か所 じっせき 実績18か所	しよ 18か所	しよ 18か所
	にん ねん 517人（／年） じっせき 実績479人（／年）	にん ねん 517人（／年）	にん ねん 517人（／年）

4-3 スポーツ・文化芸術

(1) スポーツ活動の推進

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど 3年度 ひょうか</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど 4年度 とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
障害者スポーツの啓発と理解の促進 <small>しょうがいしゃ スポーツの けいはつ 理解の ぞくしん</small>	東京2020パラリンピックにより高まる関心を障害者スポーツの普及啓発につなげるため、障害者スポーツ文化センターや横浜市スポーツ協会、地域の様々な団体等と連携し、障害者スポーツの裾野を広げる取組を行うとともに、障害者スポーツを通じた障害への理解促進を図ります。 <small>とうきょう 2020パラリンピックにより たか かんしん をしょうがいしゃ スポーツの ふきゅう けいはつ つなげるため、しょうがいしゃ スポーツ文化センターや よこはまし スポーツ協会、 ちいき の様々な だんたいとう れんけい と連携し、しょうがいしゃ スポーツの すその ひろ をとりくみ おこな うとともに、 しょうがいしゃ スポーツを通じた しょうがい への 理解 ぞくしん 促進 をはか 図ります。</small>	障害者スポーツ文化センター（横浜ラポール・ラポール上大岡）で、様々な機会を捉え、障害者スポーツの体験会や教室等を実施していきます。 <small>しょうがいしゃ スポーツ文化センター（よこはま ラポール上 かもおおか）で、さまざま きかい とら 様々な機会を しょうがいしゃ スポーツの たいけんかい や 教室等を実施 していきます。</small>	障害者スポーツ文化センター（横浜ラポール・ラポール上大岡）で、障害者スポーツの体験会や教室等を実施しました。また、障害者スポーツ推進の取組を進めるため、横浜市スポーツ協会と包括連携協定を締結しました。 <small>しょうがいしゃ スポーツ文化センター（よこはま ラポール上 かもおおか）で、しょうがいしゃ スポーツの たいけんかい や 教室等を実施 しました。また、しょうがいしゃ スポーツ推進の とりくみ をすす めるため、よこはまし スポーツ協会と ほうかつれんけいきょうてい をていけつ 締結し ました。</small>	○	障害者スポーツ文化センター（横浜ラポール・ラポール上大岡）で、様々な機会を捉え、障害者スポーツの体験会や教室等を実施していきます。 <small>しょうがいしゃ スポーツ文化センター（よこはま ラポール上 かもおおか）で、さまざま きかい とら 様々な機会を しょうがいしゃ スポーツの たいけんかい や 教室等を実施 していきます。</small>	推進 <small>すいしん</small>	推進 <small>すいしん</small>

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和 ねんど 3年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
みぢか 身近な ちいき 地域にお ける しょうがいしゃ 障害者ス ポーツの すいしん 推進	ひ つづ しょうがいしゃ 引き続き、障害者が みぢか ちいき 身近な地域でスポーツ と く に取り組めるよう、 かくく 各区のスポーツセンタ ーや中途障害者地域 かつどう どう れんけい 活動センター等と連携 し、ちいき じんざいいくせい 地域の人材育成を すす 進めながら、しょうがいしゃ 障害者ス ポーツのすす 推進を図りま す。	ちゅうとしょうがいしゃちいきかつどう 中途障害者地域活動セ ンター、よこはまし 横浜市スポーツ きょうかいどう れんけい しょうがい 協会等と連携し、障害 のある人のみぢか ちいき 身近な地域で のしょうがいしゃ 障害者スポーツの とりくみ すいしん 取組を推進していきま す。また、しょうがいしゃ 障害者スポ ーツのしゅうちかつどう 周知活動、スポー ツボランティアようせいこうざ 養成講座 やしよきゅうしょうがいしゃ 初級障害者スポーツ しどういんけんしゅうかいどう じっし 指導員研修会等の実施 をとおして、しえんしゃ 支援者・ しどうしゃ じんざいいくせい すす 指導者の人材育成を進め ていきます。	ちゅうとしょうがいしゃちいきかつどう 中途障害者地域活動セ ンター、よこはまし 横浜市スポーツ きょうかいどう れんけい しょうがい 協会等と連携し、障害 のある人のみぢか ちいき 身近な地域で のしょうがいしゃ 障害者スポーツの とりくみ おこな 取組を行いました。ま た、しょうがいしゃ 障害者スポ ーツのしゅうちかつどう 周知活動、スポーツボラ ンティアようせいこうざ 養成講座や しよきゅうしょうがいしゃ 初級障害者スポーツ しどういんけんしゅうかいどう じっし 指導員研修会等の実施 をとおして、しえんしゃ 支援者・ しどうしゃ じんざいいくせい と 指導者の人材育成に取り 組みました。	○	ちゅうとしょうがいしゃちいき 中途障害者地域 かつどう 活動センター、 よこはまし 横浜市スポーツ きょうかいどう れんけい 協会等と連携し、 しょうがい ひと 障害のある人の みぢか ちいき 身近な地域での しょうがいしゃ 障害者スポーツの とりくみ すいしん 取組を推進してい きます。また、 しょうがいしゃ 障害者スポーツの しゅうちかつどう 周知活動、スポー ツボランティア ようせいこうざ しよきゅう 養成講座や初級 しょうがいしゃ 障害者スポーツ しどういんけんしゅうかいどう 指導員研修会等の じっし とお 実施を通して、 しえんしゃ しどうしゃ 支援者・指導者の じんざいいくせい すす 人材育成を進めて いきます。	すいしん 推進	すいしん 推進

ぶん かげいじゅつかつどう すいしん
 (2) 文化芸術活動の推進

じぎょうめい 事業名	じぎょうないよう 事業内容	れいわ ねんどとりくみよてい 令和3年度取組予定	れいわ ねんどじっせき 令和3年度実績	れいわ 令和3 ねんど 年度 ひょうか 評価	れいわ ねんど 令和4年度 とりくみよてい 取組予定	ちゅうかんき 中間期 もくひょう 目標	もくひょう 目標
しょうがいしゃ 障害者の ぶん かげいじゅつ 文化芸術 かつどう 活動の しえん 支援	かいさい アートイベントの開催 かつどう さき や、活動を支える人材 いくせい さまざま だんたいどう の育成、様々な団体等 れんけい ぶん かげいじゅつ と連携した文化芸術 かつどう ば そうしゅつ 活動の場の創出に取 り組みます。	げいじゅつさい てんらんかいどう 芸術祭や展覧会等の かいさい つう かつどう さき 開催を通じて、活動を支 える人材の育成や文化 げいじゅつかつどう ば そうしゅつ 芸術活動の場の創出を すす 進めていきます。	げいじゅつさい てんらんかいどう 芸術祭や展覧会等の かいさい つう かつどう さき 開催を通じて、活動を支 える人材の育成や文化 げいじゅつかつどう ば そうしゅつ 芸術活動の場の創出に とく 取り組みました。	○	げいじゅつさい てんらんかいどう 芸術祭や展覧会等の かいさい つう かつどう 開催を通じて、活動を さき ぶん かげいじゅつ 支える人材の育成や ぶん かげいじゅつかつどう ば 文化芸術活動の場の そうしゅつ すす 創出を進めていきま す。	すいしん 推進	すいしん 推進
しょうがいしゃ 障害者の ぶん かげいじゅつ 文化芸術 かんしょう 鑑賞の しえん 支援 新	さまざま だんたいどう れんけい 様々な団体等と連携 しょうがい とくせい おう し、障害の特性に応 かんしょう きかい じた鑑賞の機会の じゅうじつ えんかつ しせつ 充実、円滑な施設 りよう かんきょう 利用のための環境 せいび かつどう さき 整備、活動を支える ぶん かげいじゅつ 人材の育成等に取り組 みます。	よこはまのうかくどう 横浜能楽堂において「バ リアフリー能」を のう じっし 実施し ます。	がつ にち しんがた 3月19日に新型コロナウ イルス感染症対策を行 い、実施しました。 じっし	○	よこはまのうかくどう 横浜能楽堂において 「バリアフリー能」を じっし 実施します。	すいしん 推進	すいしん 推進

事業名	事業内容	令和3年度取組予定	令和3年度実績	令和3年度 評価	令和4年度 取組予定	中間期 目標	目標
<p>文化芸術による地域共生社会実現に向けた取組の推進</p> <p>〔新〕</p>	<p>関係機関との連携を深め、文化芸術体験や公演・展示等鑑賞の文化芸術活動を通して、障害のあるなしにかかわらず誰もが互いに対等な立場で関わり合うことを進める活動を促進します。</p>	<p>・障害者施設とアーティストの連携により、障害者の芸術活動を支援します。</p> <p>・市民ギャラリーあざみの野での「フェローアートギャラリー」を推進します。</p> <p>・「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」のレガシーを継承するとともに、障害のある人の創作活動を支える人材を育成します。</p> <p>・Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021において、市内特別支援学校でのダンスワークショップを開催し、有志生徒による発表の場を設けます。</p>	<p>・障害者施設とアーティストの連携により、障害者の芸術活動を支援しました。</p> <p>・市民ギャラリーあざみの野ではフェローアートギャラリーを実施したことに加え、本事業について他施設と連携しました。</p> <p>・「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」のレガシーを継承するため、企業や学校向けのプログラムを開発しました。</p> <p>・Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021において、市内特別支援学校でのダンスワークショップを開催し、有志生徒による発表の場を設けました。</p>	○	<p>・市民ギャラリーあざみの野での「フェローアートギャラリー」を推進します。</p> <p>・引き続き「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」のレガシーを継承するため、学校等でのプログラムの実践や福祉施設を対象としたモニター調査などを行います。</p> <p>・横浜音祭り2022において、市内特別支援学校等を対象にワークショップ等を実施します。</p>	すいしん 推進	すいしん 推進

事業名 <small>じぎょうめい</small>	事業内容 <small>じぎょうないよう</small>	令和3年度取組予定 <small>れいわ ねんどとりくみよてい</small>	令和3年度実績 <small>れいわ ねんどじっせき</small>	令和3年度 評価 <small>れいわ ねんど 年度 ひょうか 評価</small>	令和4年度 取組予定 <small>れいわ ねんど とりくみよてい</small>	中間期 目標 <small>ちゅうかんき もくひょう</small>	目標 <small>もくひょう</small>
(仮称) 読書バリアフリー法に基づく横浜市 計画の策定、推進 新	読書バリアフリー法に基づく、地方公共団体の計画として策定し、計画に基づく取組を推進します。	市内の障害者団体や専門的知見を有する外部関係者で構成された会議を開催し、読書バリアフリー法に基づく本市取組の方向性について協議いただき、計画策定の参考とします。あわせて、市内の関係課を集めた会議を開催し、関連施策の実施状況の確認や今後の取組の方向性を検討します。	市内の障害者団体や専門的知見を有する外部関係者で構成された「社会教育委員会会議」を2回開催し、協議いただきました。あわせて、市内の関係課を集めた会議を開催し、関連施策の実施状況の確認や今後の取組の方向性を検討しました。	○	「社会教育委員会会議」を引き続き開催し、協議の結果を取りまとめた提言を本市に提出していただきます。	策定 ・ 推進	推進